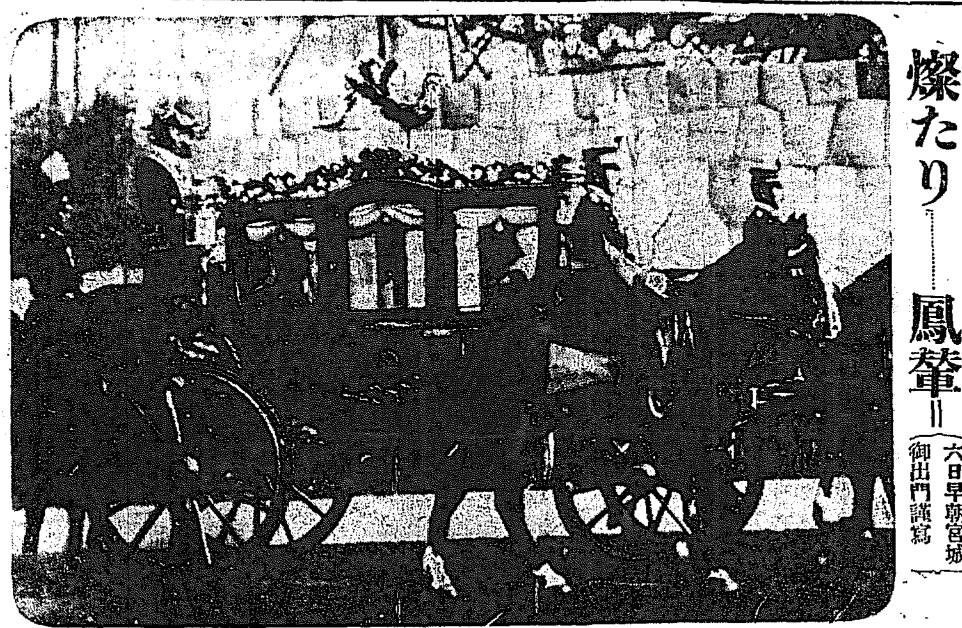
京城日報 夕刊 十一月八日（木）



燦たり……鳳輦＝（六日早朝宮城御出門謹寫）

兩陛下出御 嚴な御習禮
十日の御儀その儘の

【京都電話】山紫水明の平安の都に行幸啓一夜を御安らかに明かさせられた天皇皇后兩陛下には長途の御旅行にかゝはらせられず八日午前十時から紫宸殿に出御あらせられて來る十日の御儀そのまゝな紫宸殿の儀の御習禮をあそばされた、この朝天皇陛下には山科侍從、高倉子の御介添へで神々しくもたふとき黄櫨染御袍を召され、立纓の御冠をいたゞき給ひ御笏をとらせられ、又皇后陛下には御五衣、御唐衣御裳を召し檜扇をとらせられて紫宸殿に出御あらせられ、天皇陛下には高御座に、皇后陛下には御帳臺に登らせられて臣民の奉賀を受けさせ給ふ莊嚴深き大禮の御習禮を行はせられ、十一時入御あらせられた

畏き極み
御安着の旨 皇太后陛下に御電話

【京都電話】天皇皇后兩陛下には秋雨に濡れた皇宮での初の御睡眠に珍田侍從長等側近者を召されて御陪食御出され去りにし御事どもお語らひ遊ばされて十時過ぎ御就寢になつたと承はるなほ兩陛下には御着京と同時に珍田侍從長をして東京なる御母君皇太后陛下に御安着の旨電話にて御報告あり、入江皇太后宮太夫より伏奏したところ、皇太后陛下にもいと御滿悦にあらせられた由御返電があつた、兩陛下の御孝心洵き今更ながら近侍一同は恐懼申上げたとのことである、まことに畏き極みである

各國使節 本朝西下

【東京電話】御大禮參列特派使節となつた各國大公使同夫人等は八日午前八時東京驛發臨時列車で西下した

五倍半の成績で 當選したフーヴアー氏
四百五十一票對八十票
◇—米國大統領選擧結果

【ニユーヨーク七日午前三時四十分發】（東京タイム五時四十分）聯合】非公式計算によればアメリカ大統領選擧の結果は、各州選出選擧委員總數五百卅二票中共和黨候補フーヴアー氏は四百五十一票を獲得し、民主黨候補スミス氏が殘りの八十票を得てフーヴアー氏は大統領に當選した

約二百萬票の開き

【ニユーヨーク六日發電】午前三時までの全國投票數はフーヴアー氏九百七萬九千八十票、スミス氏七百九萬二千三百四十二票である

副大統領に カーチス氏當選
（米國大統領選擧）

【ニユーヨーク六日發電】フーヴアー氏の女房役たるべく、又、フーヴアー氏に萬一のことあつた場合、直に大統領たるべく、また上院の議長を兼ぬべき副大統領にはカンサス州選出上院議員として上院共和黨領袖として政界に活躍して來たチヤールス、カーチス氏が選ばれた、カーチス氏はアメリカのやうな國民でも稀にみる運命の寵兒で、英人を父とし母人とアメリカインデアンとの間に生をうけ土人部落を郷とし、カンサス州土人部落に生れた七十に手の屆くあらゆる浮き世の辛酸をなめた老人で、氏が十四歳の時姉女史夫の田部は氏の能力と才能を見ぬき、土人部落を脫して白人としての立身をすゝめたのが氏の運のひらけたもとでその後苦學成功、辯護士から下院議員から上院議員となつたものである（寫眞はカーチス氏）

予は愉快である

【パロアルト（カリフオルニア）六日發電】大統領選擧戰に大勝の報をもたらし當地滯在中の共和黨候補フーヴアー氏をその邸宅に訪ふて感想を叩けば「予は愉快である」と語り、その他のことについては語らなかつた

涙を流して フ氏感謝す

【パロアルト六日發電】フーヴアー氏の當選を祝するため學生の一隊はスーザ軍樂隊を師つれて氏の邸宅前に至り氏のために盛んにセレナーデをなしたが、これに答へるため邸前に出たフーヴアー氏の兩眼には涙があつたはつてゐた

他の懸案と切離し 兩事件のみ調印
本省の訓電に接し
矢田總領事急遽南京に行く

【上海七日發電】矢田總領事は上村領事、堀野書記生を從へ王正廷氏と會見のため七日夜突如南京に向つた、その使命につき矢田總領事は「たゞ懸案の交渉の談ぎをやるためで五分間も會へばすぐ濟む、御大典もあり、九日朝には是非とも歸任する」とのみで他を語らないが、確聞する處によれば、矢田總領事は本日外務省の訓電を受け南京事件、濟南事件と引き離し取敢ず調印することになつたものであると

兩件調印の爲
漢口、南京兩事件

【上海七日發電】矢田總領事の南京行につき當地總領事館の某氏は濟南事件交渉の難關と漢口、南京事件の調印のためだが、支那側の都合では御大典後調印となるかも知れぬ、いづれにせよ今回調印するも發表は御大典後となろうと語つてゐる、なほ矢田氏は九日上海に歸る豫定となつてゐる

運命の寵兒―フーヴアー（1）
鍛冶屋の息子
九歳で全く孤兒となる

全米の人氣を極度にまで沸騰させた大統領選擧の覇者フーヴアー氏の數奇に富める經歷は大要左の如し

運命の寵兒

今回現大統領クーリツヂ氏の後繼者として米國大統領の榮位に當選した共和黨候補者ハーバート、フーヴアー氏の過去における經歷は全く「運命の寵兒」といふ一語によつて盡くされる。しかしながら「運命の寵兒」とは決して無努力の手によつて勝ち得られる身分ではない。フーヴアー氏の場合においてもその生涯を仔細に檢すると生涯のあらゆる瞬間に不斷の努力と奮鬪の偉き記錄としかして輝くばかりの天賦の良さが見られるのである。

少年時代

フーヴアー氏は本年五十四才の働き盛り、一八七四年八月十日アイオア州はシーダー郡ウエスト、ブランチ村のさゝやかなクエーカー宗徒の部落に名もなき鍛冶屋の息子として生れた。この一家の祖先は米國の獨立戰爭前移民として英國から新大陸に渡つてきた行ひ正しいクエーカー宗徒の一族で始めメリーランド州に定住し後同地を移つてく入り込む移民の群の一組として西方に移住した。

運命の手はフーヴアーを初め合計三人の兄弟から往とも頼む父親を奪つた。病氣な母親は以後三年間自ら針仕事を勵んで三人の子供達を養ひ、かたわら信仰人の說教者としてしばしばクエーカー派の教壇に立つて婦人の救濟を一身に集めてゐたが、僅三年の後夫を追つて他界した。かくて全くの孤兒となつたハーバートは十一歳の時母方の伯父に當たる醫師ジヨン、ミンソーン氏の住居するオレゴン州ニユーベルグに赴き、或はミンソーン氏の設立した學校に自ら勤學しそのかたわら監督を受けた。氏の努力行の生活は早くもこの時にはじまるのである。

フーヴアー氏が十四歳の時、伯父のミンソーン氏は同じくオレゴン州のサレムに移住し、こゝで醫業を開始し、フーヴアー氏も又事務所のボーイとして伯父と共に同地に移り住んだ。これが實にフーヴアー氏の鑛山技師としての前半生の運命を決定する機となつたのである。即ち當時伯父の事務所に働いてゐた一技師はハーバート少年に鑛業の世界の豐富さを暗示し、熱心に加州パロ、アルトのスタンフオード大學に入學する事を說きすゝめた。

入學試驗に落第す

ハーバアー、フーヴアーは十七歳の時、いよく スタンフオード大學に入學する決心をなしパロ、アルトに赴いて入學試驗を受けたが、苦學のさびしさには準備的の基礎教育が充分でなく未來の米國大統領も無殘に入學試驗に失敗した。しかしながら幸な事にハーバアトの天資を認めた一教授が特別の指導を與へてくれたので、ことに初めて熱志かなつて同大學地質鑛科に入學を許され、一八九五年二十一歳にして同科四年の課程をおへ工學士の稱號を授與された。氏は同大學在學中も或は學校役場の書記となり、又は洗濯屋の取次ぎ、教授の助手等あらゆる苦鬪をなめ盡くしてゐる。

才子佳人を見出す

フーヴアーはスタンフオード大學四年生の時、當時同大學の一年生だつた現夫人のルー、ヘンリー孃と相知り、幾何もなくして相許した約婚の仲となつた。この二人の才子佳人を結んだ運命の糸は夫人がフーヴアー氏の專攻する地質學に特殊の興味をもち、或る地質學研究所に出入してゐた時にその緒を發してゐるのも極めて面白い事實である。同夫人は公私とも眞にフーヴアー氏の好配となり、陰に見る內助の功に富く夫人と稱へられてゐる。（寫眞はフーヴアー氏の家族）

操れは深し 敗軍の將
スミス氏夫人の誕生祝 選擧の事を話さず

【ニユーヨーク六日發電】大統領選擧に落選と決定した民主黨候補者スミス氏は今夕夫人同伴民主黨全國本部を訪ひ、選擧委員長ラスコブ氏その他、主催のスミス夫人誕生祝賀會に出席し、戰敗の將スミス氏その他の領袖連も選擧の話は一切これを避け、錯然として一同バースデーケーキの分配を受け、スミス夫人の誕生を祝つた

スポーツマンシップ！ 床しいスミス氏
戰況歷然となるに及んで 敵將に祝電を贈る

【ニユーヨーク六日發電】大統領選擧で未曾有の大激戰の後共和黨のフーヴアー氏が當選することが確實となるや、敗軍の將たる民主黨のスミス氏はフーヴアー氏に左の如き祝電を送つて、スポーツマンシップの床しい態度を示した、
貴下の勝利に對して余は衷心より祝意を表し貴下の健康と幸福並に貴下の施政の成功を祈る

フトヴアー氏 はにかむ
スミス氏の祝電を受けて

【パロアルト（加州）六日發電】勝者スミス氏の祝電を受けたフーヴアー氏は微笑をもらし頭をなでながらはにかんだ、邸宅の前には數百の學生が押寄せ盛んに歡聲をあげ歡迎を表してゐた

その言や 悲壯
民主黨委員長 ラスコブ氏談

【ニユーヨーク六日發電】民主黨選擧委員長ラスコブ氏は自黨候補スミス氏の敗北確實となるや快活な調子で「我國の將來のために思ふ、多數國民の意思は受ける」と語つた

慰問電報

【ニユーヨーク七日發電】大統領選擧に苦しき戰鬪をなめた民主黨大統領候補スミス氏および同副大統領候補ロビンソン氏のもとに全米各地の友人連から同情ある慰問電報が殺到し來てゐる

共和黨の天下
議會における支持も 有力となるは當然

【ニユーヨーク六日發電】共和黨のフーヴアー氏は大統領として共和黨の支配せる議會の支持をうることとなり、その施政はいちぢるしく樂なる譯である。

日米關係にも 好影響を齎す
フーヴアー氏は日本に對して理解ある人だ
埴原正直氏談

【京都八日發電】フーヴアー氏の大統領當選の報に付大禮の御儀に參列中の前駐米大使埴原正直氏は左の如く語る

フーヴアー氏の如き眞面目な實際家、實業家が政治家となるは誠によろこばしい、氏は極めて穩健で地味な人だがハーヂング大統領時代商務卿として大いにその手腕を認められてからメキシコに對しては最もよく理解のある人だから今後の日米關係は大に期待が出來る。氏は約二十年前鑛山技師として支那にも相當理解があり、支那についても十分理解してゐる人だ。氏の國際關係に對する態度は極めて高遇穩重な實業家たから國際經濟方面にも受けがよい筈だ。日本國民として忘るべからざるは大震災當時僅か二週間に千四百萬弗に近い義捐金を米國で募集し得るに至つたことで、これは實に氏の努力によつたと云つてよい、氏の當選は日本國民としても大に祝福すべきだ

フーヴアー氏 當選の意義
丹羽清次郎氏談

米國大統領選擧の結果共和黨候補フーヴアー氏が大勝を制して遂に大統領に當選した、この選擧については府內にある在留米國人は何れも白熱化せる本國の狀態が投影して異常な注意を集中しそこに異常な昂奮が喚起されてゐたが、フーヴアー氏當選の報はるやひとしく喜びの色を現し、殊にクリスト教會關係者はこをどりしてこれを祝すといつた有樣、右につき京城キリスト教青年會總務丹羽清次郎氏は語る

フーヴアー氏の共和黨は禁酒法を勵行し、その他あらゆる施設において基督教徒の意にそつた爲めに非常な信用を博した、先年來特したモツト博士はフーヴアー氏とごく親しい仲で今回も絕大な援助をなしてゐる、此の當選はジヤヅに流れ黃金萬能の如く誤解されてゐる米國を眞なる基督教徒によつて未だ支配されてゐる事を物語るものとして大いに意義があると

拜賀式
十日即位禮當日

十日の卽位禮當日總督府においては第一會議室において拜賀式を擧行することになつてゐるが、その次第は八日左の如く發表された

▲午後二時 總督代理政務總監は外國總領事領事、同館員其の他在留外國人の祝賀を受け祝盃を擧ぐ

▲午後二時二十分 政務總監以下有位有勳の本府職員、朝鮮貴族、第一次所屬官署の長及勅任官同待遇、林業試驗場長、朝鮮神宮宮司、京城府尹等參集御眞影を拜す

▲午後二時三十分 政務總監侍立の下に本府判任官同待遇及雇員の外特に雇員をも加はり御眞影を拜し判任官、同待遇者總代賀詞を述ぶ賀詞は直に之が言上の手續を執る

▲午後二時四十分 右終つて職員一同總督の玄關前に整列し午後三時を期し政務總監發聲の下に萬歲を三唱する

是と信じつゝ 迷つてゐる
張學良氏の眞情
山本滿鐵社長談

山本滿鐵社長は滿天における張學良氏との會見をへ御大禮參列のため豫定より一日おくれて八日朝京城通過京都に向つたが、その車中談にいはく

御大典參列の榮を得て光榮の極みである張學良氏と會見したがその結果については今樂觀さるべきか否かすら語る事は出來ない吉會線、長大線に對する我方針は奉天當局も是なりと考へてゐる樣だが、先方にはなほ一過なる反對あり、從つて年若き張學良氏はその決定に迷つてゐるのは事實である、これは如何ともする事が出來ない、奉天省管內における靑天白日旗揭揚問題は何時の間にやら消えた樣だが、御大典終了後といへどもあの問題が再燃して満月の如きセンセーシヨンをまき起す樣な事はあるまい

滿洲粟の朝鮮輸入は今年は粟の出來榮もすばらしくひとり朝鮮のみに限らず各地に輸出したいと思つてゐる我滿鐵としても出來るだけ運賃、その他の經費を考慮してなるべく低廉にしたいと思ふ

なほ山崎振、佐藤安之助兩代議士も御大典參列のため同列車で西行す

あすの天氣（9）

低氣壓は朝鮮海峽にあつて東に進んでゐる、高氣壓は支那北部から朝鮮に擴つてゐるが全鮮一般につら朝鮮には雲が降つてゐるが明日は天氣がよくなつて北西の風が吹いて寒くなる

豫報	氣	溫
北西の風 曇後晴	八日正午 十一度四（攝）	最低 七日 六度一（攝）

妖鬼流血錄 第三面にあり

後々のために 有隣生命へ
本社 東京丸の内 朝鮮支部 京城府黃金町
有隣生命

利益甚大 自家用 醬油種 一家一罐一ケ月 充分です
●內務省衛生試驗所試驗濟 ●家庭及營業用として御最適 ●特約店募集

朝鮮鎭南浦 新井新藏商店
米穀雜貨貿易商業 精米業 倉庫業 保險代理業 外米シヤム米直輸入 碎米肥料
電話長 四六番 四七番 二四一番 電略號（アラ）

恩給金融 御利用の御方は是非一度當店へ御照會下さい御有利に相談致します
各公債社債 恩給債券 問屋 京城府古市町三十五番地 江州屋本店 電話本局六九一番

資本金壹千五百萬圓 株式會社 十八銀行京城支店 京城府黃金町二丁目 電話本局
同 新龍山支店 京城府漢江通り十三番地
同 龍山支店 京城府元町二丁目
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山支店ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

記念寫眞ブック進呈
曠古の御大典を奉祝し平素の御愛顧に酬ゆる爲め十一月十日より同十七日迄記念御撮影の御方に（手札版以上一組每に）左記の通り記念品を進呈致しますから是非御來館御撮影の程願上ます
記念寫眞ブック 一千冊 金文字入り美麗なる
京城本町一丁目 渡邊寫眞館 電話本局三九二番

入院隨意 內科 小兒科 上野醫院 院主 上野和夫 京城黃金町一丁目 電話本局二五五番

母ノブ儀豫て病氣の處十一月八日午前五時四十分永眠仕候間此段生前辱知諸彥に謹告仕候
追而葬儀は九日午後三時自宅出棺新町高野山別院に於て相營申候
男 關理三
親戚總代 力武嘉次郎
友人總代 山口太兵衞

棒踊りや妓生のダンス
賞品も澤山で歡をつくす
奉祝宴の餘興決る

十六日京城府における地方賜饌は本府後庭謁見殿においていと莊嚴の中にも花やかに行はれることになつてゐるが當日は午前十一時半から十一時五十分まで陣物施設謁見殿東側において受付をなし賜饌の如き次第にて賜饌の儀が行はれ政務總監の發聲にて天皇、皇后兩陛下の萬歳を三唱し午後零時半式を終ることになつてゐる、この式を終ると直に午後二時から野外會場において開催される總督主催の奉祝宴の受付が開始され、それから宴會開始の二時まで約一時間半に余興があり、余興次第はまづ座長上原氏の挨拶がありついで(一)テリセブル(二)ダンブリン(三)パアツスル(四)ニツパク(五)海軍樂隊妓生のダンスが十五分間あつて小卸ロイド松旭齋天勝の曲技二十五分、これが終ると藝者手踊り五色晒し二十分がありこれは

▲師 多榮一、丸若、久松、若輝夏奴、後見、九九
▲三味線 芳奴、秀千代、文郎
▲唄 その次、梅次、桃太郎、小夏
▲下方 鼓、菊千代、菊次與太郎大鼓、一若見れた

次いで午後二時奉祝宴に入り宴後再び三十余名の藝妓連による藝妓總踊があり、球役の余興に入りこれには賞品澤山一同充分歡を盡くし有終き一日を終ることになつてゐる

絢爛の電飾や
古典的な萬歳旗
曠古の御盛儀を目睫に
お祝の準備全く成る

國民ひとしく待ちに待つた未曾有の御盛儀十日の御即位の御當日も余す處二日の目睫に迫り、京城の街々も市民の奉祝氣分に今や全く

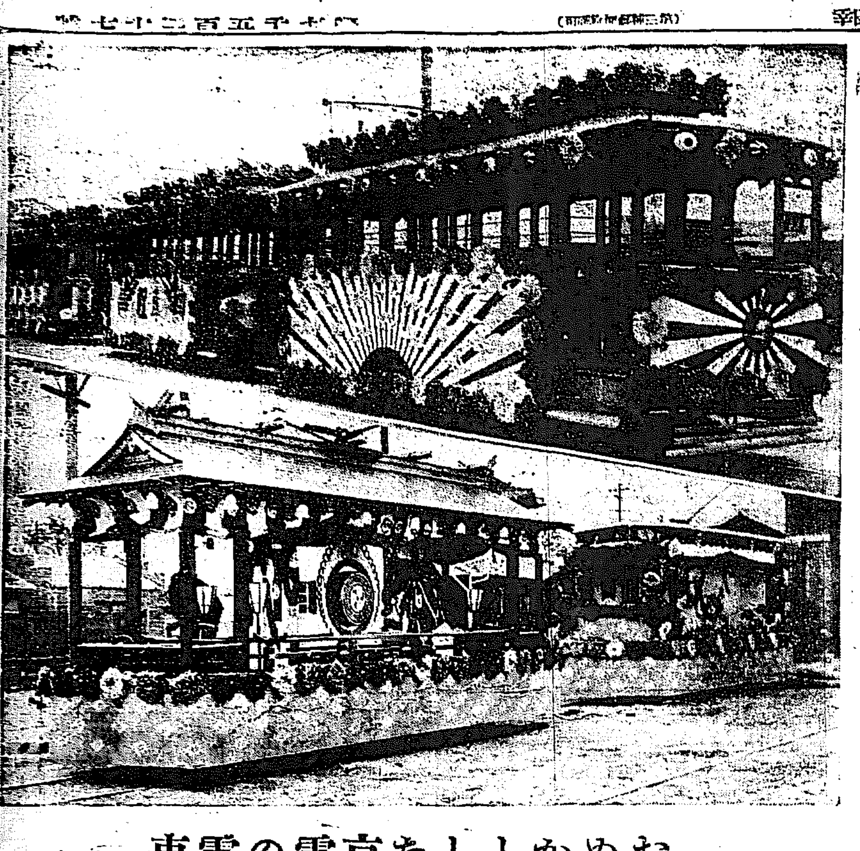
奉祝 の波にゆらいでゐる

社を見渡す限りに旗ぼんとしてなびく三色旗は軒をつらね商店といふ商店のショーウインドには數々の裝飾が凝れてゐる。鮮銀前の裝飾は鮮銀横の古典的な萬歳旗をはじめ、旭町の電飾アーチ。京城府民の最大の奉祝裝飾である府廳前の奉祝塔は早くも二千有余の燦爛たる彩色電燈をつけて、百二十尺の巨體を遙か天に聳えてゐる。奉祝の町をあゆめば囃三味太皷の音、眼には祭裝人のけんらんたる扮裝の數々。秋光麗らかに

京城 の奉祝は御即位當日の十日を目睫に完く成つたものゝやうである

百數十に及ぶ
町洞の催し
四百人の武者行列など
大規模なのもある

京城府をはじめ學校、會社、銀行商店や各町洞内にわたる奉祝氣分は市民を舉げて醸されつゝあるが本町署に届出された御大典の催し物は七十二件、これに出る賑やかな祭裝人は六千五百人、東大門署では七件、西大門署では、西小門町の四百人からなる武者行列を筆頭に催し物は七件、龍山署にては卅件余の催し物が届けられ、第一漢江青年會の百人からなる武者行列、漢江通り第四區の子供さんの官女、錠の鼓武者假裝行列等祭裝人は三千人にのぼり各署の催し物はまさに百數十件におよびその祭裝人は一萬人以上にのぼる未曾有の奉祝催しである



おめかしした京電の電車

奉祝の街では
盜難御用心
空巣狙ひの警戒
道から宣傳ビラ

京城全市を舉げての曠古の御大典御儀奉祝に當たり各警察署では交通安全保護並に盜難について

萬全 を期するため數日來より出動中の處、京畿道刑事課では各署を通じて盜難豫防の宣傳ビラを貼附する事になつた。殊に本町署では去月の秋季大祭に當たつて續々として空巣ねらひが起こつたので今度の御大典奉祝日には嚴重なる警戒を施す事となり、盜難豫防のビラを寄席、劇場、集合所を初め各町の要所々々にはりつけ徹底的に安全を期す事となつた祭日の盜難につき本町署刑事主任は語る

「先日の京城神社祭禮當日の如きは日々の盜難件數は平日の約五倍といふ驚くべき數字を示して居る、一般家庭において何よりも

肝要 とする處はまづ絶對に留守番なしに家を明けぬ事、外出の際の戸締は固より貴重品等を外から見やすい場所におかぬ事等であるが萬一盜難に會つた際は現状をそのまゝにして最寄署に速報する事、特に今回の如き御大典期間中は警察當局としても萬全を期すべく全能力を舉げての時なので重なる盜難事故の如きは一般家庭にあつて充分防止につとめて頂きたい」

完備 することは今後といはず大いに必要であるは勿論當局としては遺憾なき様努むることにしてゐる

馬賊に早變り
富豪を襲つた官兵ら

【安東縣發】去る二十八日熱河縣支那官憲は馬賊討伐のため指揮者某以下二十名にて同管内の熱河より西方十數里の陳家溝方面に止宿したが、その際同家の待遇が粗末であつたといふので主人を毆倒したので同家はその旨熱河縣知事に報告すると事態の結果、官兵指揮者は拳銃を發して一家の下に主人を射殺したが、右官兵らはこのまゝ熱河に歸隊しては罪は免れないといふので一同は相談の結果馬賊に投ずる事になつた

自動車と電車の衝突

八日午前十一時三十分龍山發第一〇八號電車が光熙門に向つて進行中黄金町五丁目廻り角において折から風を切つて疾走し來たつた東亞支局貨物自動車第六號と正面衝突をなし電車は前面を大破し自動車は前面ガラスを破つたが兩運轉手をはじめ乘客には何等傷害がなかつた(寫眞は損傷した電車)

三名を引致す
列車顛覆未遂の被疑者

【安東縣發】哈爾賓驛附近の鐵道線路上に石塊をおき列車顛覆を謀らんとした事件に關し、守備隊は直に現場に急行し調査をなすと同時に、犯人の搜査に努めた結果被疑者として哈爾賓驛西北鐵道附近居住の鮮人李興および哈爾賓居住の李龍功の兩名を引致しなほ共犯者として滿鐵保線丁長張喜昌を逮捕し目下嚴重取調べ中である

常盤艦來る
御大典儀禮艦として
けさ仁川沖に投錨

【仁川特電】曠古の御大典の儀禮艦として派遣された軍艦常盤は佐世保より八日正午仁川入港月尾島沖に投錨した。この日早朝より濃霧海上をこめたが午前十一時頃より霧はようやく晴れ、波靜かにして秋光麗かに照り映え、常盤の勇姿は仁川沖を壓し、數十のカモメは列をなして艦の周圍を飛翔となく飛翔して歡意を表するものゝ如くであつた。これより先總督府から佐久間御用係、仁川から寺島府尹、吉田商議會頭、遞信局長、第一驛丸に搭乗小月尾島沖に常盤の入港を出迎へ投錨を待つて同艦に艦長立川七郎大佐を訪問、挨拶を交した同艦は御大典の儀禮後來る十六日仁川抜錨、佐世保に歸港するはず

實戰の殊勳者「常盤」

【仁川電話】軍艦常盤は排水量九千八百七十六噸乘組員は士官以上卅八名下士卒五百六十二名で現在は練習艦であるが、日露戰役の際は第二艦隊に屬し蔚山沖において露艦リューリック號を擊沈したる功を有し、また日獨戰の際は青島に派遣され獨逸の膠州艦隊を全滅せしめて花々しく活躍したるものである。

檢擧した者は
極めて少數
火薬取締の視察から
安藤技師歸る

御大典を前に警務局の火薬取締は嚴しく施行され各方面に向つて特に係官を派して不正搬出の取締を徹底せしめられてゐるが、警務局の安藤技師は過般來江原道および咸鏡北道地方の

鑛山 その他の工事地における火薬使用狀況を視察していたが、はしい使用のあるものに對しては嚴重注意を與へ、一々容疑者の監督或は家宅の一齊搜査をなし七日警務局に歸つたが左の如く語つた

「取締も多く慣つてやゝもすれば成規通りの取扱ひを怠るやうな向きもあり、このため工夫人夫等に盜み取られて往々危險を感ずるやうな使用をする者もあるのでそれ等の容疑ある者に對しては一齊に家宅搜査を行ひ、或ひは監督を嚴行して不正搬出の防止に努めた結果一、二檢擧したものもあつたが幸に大した被害者はなかつた、然して監督者ならびに責任者なりが安全に[illegible]

朝鮮館大人氣
(久邇若宮殿下も御成り)
人氣投票は米が最高

御大典を前にして去る三日、四日の兩日京都博朝鮮館では總額約一千圓を投じて朝鮮デーを擧行し賣店部の景品付販賣し、朝鮮白米の特賣、活動寫眞の餘興映寫などを行つたが三日には畏くも久邇若宮殿下の御來館を辱うし當日の入場者六萬六千五百六十五人、四日の入場者八萬九千二百六十三人を算し、販賣部は三日八百六十二圓七十錢四日一千十三圓八十二錢食堂は三日四百六十八圓九十錢、四日五百三十一圓六十五錢の賣上げがあり、一皿十五錢のライスカレーは一千五百枚を賣り切り、京都鮮米商取扱ひの配達つき特賣は三十キロ入三百袋を賣上げた。人氣投票は總投票九千七百七十六票でその内譯は▲米五、九八〇票▲人蔘一、〇九二票▲北皮一、〇二〇票▲平壤栗一六〇票▲蓋米俵一四四票等で五日當選者にそれぞれ景品が交附された。

新義州の初雪

【新義州特電】新義州地方は八日朝初雪あり積雪約二寸、十一月初めの初雪はまれで去る大正四年先帝陛下御大禮の當時初雪をみた事あり、それ以來初めての事

現金廉賣 メリヤス、タオル其他綿製加工品諸雜貨
冬物品揃
卸問屋 瀬戸勝本店
京城南大門通一 電話(光)五九五番

兩教授が
平和の雄叫び
十一日夜來青閣で
休戰記念講演會

國際聯盟協會京城支部では來る十一日午後七時から歐洲戰爭の休戰十周年記念のため來青閣において休戰十周年記念講演會を行ふことになつた。講師は城大法文學部長安倍能成氏と[illegible]教授とであるが、安倍教授は「理念として永遠平和」と題して西洋の平和思想を說き、[illegible]教授は「支那古代における平和論の發達」の題下に東洋の平和思想について快辯を振ふはずで廣く來聽を歡迎するといつてゐる十一日はこの日は世界の三十三ケ國を戰ひの渦中に投じ三千萬の巨數を跡にした四千萬の人命を殺し去つたといふ人類にとつて高價な經驗の記念日で、世界各國において何れも平和運動を顧念する日であるが京城ではその唯一の催しとしてこの講演會を催すことになつたのである

世界の名曲を
一堂に蒐む
我社のレコード、コンサート
十五日開催に變更

豫報したが予定の御式典當日の十日は、本社の祝賀式等あり、夕飯まで會場設備に遺憾なきを期し難きため、會期を來る十五日に變更した。當日は午後七時開始すべく、決定したプログラムは左の通りで世界の名曲を蒐めたばかりでなく種類においても聲樂器樂とも殆どおもなる總てを網羅し、ヴァライエティに富んだ曲目を作り上げたことは好樂家に喜ばれる確信をもつて居る。レコードは前回同様全部オーツフオニツク吹込みによつて作製されたもので鮮明大正の際色は肉聲そのまゝを傳へることが出來る。なほ會費券は三十錢として府内三三樂器店にも依託するはずになつてるが當日の會場でも賣つ

曲目

第一部
1、セヴイラの理髮師序曲(ロッシニ作) 聖路易交響管絃團
2、ヴオルガの船唄(ロシア民謠) シヤリヤーピン獨唱
3、ヴイーン狂想曲(クライスラー作) 桑港交響管絃團
4、ワルツへの招待(ウエーバー作) 費府交響管絃團

第二部
1、御大禮奉祝唱歌 ヴイクター女聲合唱團
2、松の大工さん(宮城道雄作) 牧瀬數江(伴奏箏宮城道雄)獨唱
3、雨の泥井、チョコレート(同上)二重唱 牧瀬數江 上野靜子(伴奏同上)
4、成寧之曲(朝鮮雅樂) 李王職雅樂部(成和鎬指揮)
5、朝鮮舞布(開城雜歌)獨唱 白 雲 仙
6、鉾をさめて(中山晋平作曲)獨唱 藤原義江

第三部
1、マラグエーニア(西班牙舞曲)ヴアイオリン獨奏 クライスラー
2、なつかしきマドリドにて(メキシコ歌謠)獨唱 チ、ゴルツフ
3、イル、バチオ(接吻)獨唱 ボ リ
4、ヴアレンチア獨唱 スキーパー
5、ヴイトウ(西班牙舞曲)セロ獨唱 カサルス
6、わが胃袋(フオツクストロツト)パイプオーガン獨奏 クロフオード

第四部
1、『胡桃割り』組曲(チヤイコフスキー作) 費府交響管絃團
2、たつた一度の一生だ(シユトラウス作)ピアノ獨彈 ラクフマニノフ
3、『威風堂々行進曲』行進曲(エドワード、エルガー作曲) 市加古交響管絃團

驛夫が即死

【仁川特電】京仁線富平驛驛夫河成潞(三二)は八日午前七時半頃驛構内において石炭貨物列車入替作業中、誤つて車輛にはさまり即死した

京劇三ノ替

▲西遊記一新四屋敷三場▲熊谷陣屋一場(御好により)▲娘道成寺一場(御好みにより)▲幡隨院長兵衛三場

丁子屋の
特賣毛メリヤス
安いばかりでは特賣といえません
特に安く、しかも純良の品質をもつて例年絶大の賞讃を博してゐる眞の特賣毛メリヤスです

特價 A一組十圓 一枚五圓
B一組五圓 一枚二圓五十錢
株式會社 丁子屋洋服店
京城南大門通

拜啓時下向寒ノ砌愈々御清穆ノ段奉賀候陳者小生儀從來鳳城炭礦株式會社取締役トシテ黄海道所在鳳山炭坑並ニ咸鏡北道所在會寧炭坑經營ノ任ニ當リ以御陰就任後僅カ數年ヲ出デズシテ出炭十數萬噸ヲ算シ今ヤ鮮内有煙炭中約四割ハ當社採掘炭ノ占ムル所ト相成候盛況ヲ呈スルニ至リ候段偏ニ各位御高庇御後援ノ賜ト只管感佩罷在候然ルニ今回咸鏡線ノ全通ニ伴ヒ同方面産出炭ハ新ニ京城市場ニ進出ノ機會ヲ得市場擴大ノ機運ニ遭遇シテ別途愈々多幸ノ感ヲ深クスルニ至リ候ニ付テハ午後力益々炭坑界ノ爲メニ盡シ度キ覺悟ヲ以テ從來通リ鳳城炭礦關係持續致シ候傍ラ更ラニ舊鷄林炭坑改名咸北炭坑ヲ經營致スコト、相成候同炭ハ御承知ノ通リ朝鮮有煙産炭地ノ大宗トシテ認メラレ咸北ニ於ケル代表炭ニシテ品質最優良ナルハ勿論今回山元諸設備改善擴張ニ傾注致シ選炭ノ向上ト積量ノ正確ヲ期シ増堀ニ相努メ各位ノ御期待ニ副ヒ奉ル樣充分注意努力可致候間何卒鳳山炭坑、會寧炭坑同樣倍舊ノ御援助御眷顧ニ預リ度御願旁々御挨拶迄如斯ニ御座候
京城府南大門通二丁目
日本生命ビルヂング
鳳山炭坑京城出張所内
舊名鷄林炭 改名咸北炭 採堀咸北炭坑
礦主 大森宅二

簡易洋式
文化と共に生れたナニワホテル
大陸の玄關たる大連市繁華の中心(浪速町伊勢町角)に五層樓建築し室内凡て洋式暖房エレベーター自動車等完設し簡易と便利をモツトーとして日に増し隆盛に赴き候段厚く御禮申上候御來連の節は是非一度御試泊の上御批評御指導被下度奉願候
一室料 三圓以上五圓は風呂便所附(御一人増毎に五圓増)
地下室に食堂の設けがあります御利用下さい
大連市浪速町伊勢町角(電話三三四五番)
ナニワホテル

腦溢血と中風
動脈硬化と血壓亢進症
以上四つの病症に對する獨特診斷法と治療法と血壓早見の藥を本病にお悩みの方や其血統者へ無代進呈す 希望者は東京小石川林町六四 陶山田販部宛申込まれよ
頭痛にノーシン

朝鮮名産
深山の雪(ミヤマノユキ)
蜂蜜松の花入
御見舞 御土産ニモ
鑛泉應用ノ銘菓
各地菓子食料品店ニテ御求メ下サイ

霞網
品質優良價格ノ低廉發送ノ迅速ハ弊商會ノ誇ナリ
最も巧妙なる捕獲法說明書添付す
極上絹糸製捕雀用
高サ六尺二尺二拾間物 参間 三圓四十錢
同 五間 五圓五十錢
同 七間 七圓七十錢
鴨用 高サ十二尺二拾間物 十間 十四圓
同 [illegible] 九圓
同麻糸製
其ノ他鳥捕用網各種
投網用網糸各種 代金引換(拾間用… 四十錢)
前金送料負擔
漁釣具一式
京城明治町一丁目 交番所前
秋岡商會
振替京城二三九〇番 電話本局二三五六番
卸小賣共御申越次第定價表進呈

幼兒の心理とその取扱ひ方【下】

東京女高師教授　倉橋惣三氏談

子供が出來ない場合があつてもそれを眺めて自分でやつてしまふのでなく少し待つてゐるがよい待つといつても長い間待たずとも一寸待つてさへすれば子供はにつこりとしたあの滿足の笑顔を見せるであらう。干渉の中に育つた子供は生活過程の喜びを得ず結果をのみうるのであるから生命そのものがなくなるのである。さうかといつて子供自身にやらせる問題を提供するのは親がせねばならぬ。この機會を作るのがおもちやであり遊び方である。かうして遂に子供がどうしても生活せざるを得ぬ樣になつた時が幼兒教育の第一の思ふつぼにはまつて來た時である。

子供は人間である。相手が必要である。友達を與へねばならぬ。友達を與へれば或は玩具を與へぬでもよい場合もある。友達をうる事が子供の要求の根本でそれを充實させる爲に玩具をほしがり遊び方を要求すると考へた方が人間らしいかも知れぬ。子供は生きてゐるのであるから心の中に色々の思ひの世界を持つ。尤も子供によつて多い少いの差はあるが、空想の世界、希望の世界等子供は子供としての心の世界を持つのである。子供はその心の中の夢の樣な世界を實現し得ないばかりでなく自らもその世界に氣つかぬ。自分でさへも知らぬ漠然とした思ひの生活があるのである。それゆえに子供に代つてその心の世界を表現してやると子供は自分の思ひを『それだッ』と氣ついて非常に滿足するそれを滿たすのがお話、繪本、童話、音樂等である。これ等によつて子供の活動の世界、思ひの世界を充たしてやることが肝心である然し子供の心を充たさしめる或る物を與へやうとは考へずにたゞ提げることをのみ考へる人には幼兒を托することは出來ないのである。また一方からいへば子供の要求をつたら充たしてやりたくなるのが人情であらう。だから結局子供の眼識ひは人間の欲望それだけで充分に出來る物いひうるであら。幼兒の要求は以上の外に非常に大切なものがある。よくおもちやを買つてかへる父親があるが彼等は子供に玩具を與へて人間を與へないけれども子供は人間を要求する。子供は絶えず人からの好意を受取りたがり同時に自分の心をくみ取つて貰ひたい要求、つまり自分を理解されん事を要求し非常して貰ひたがつてゐる。要するに幼兒教育は玩具を與へることゝ人間を與へる事とが一緒にならねばならぬ。最後にも一ついはねばならぬ事は子供に滿足させるといふ結果を與へるのでなく滿足させるにいたる過程を與へねばならぬ。子供を扱つてしまつて子供に觸れることをしない者は子供の味方ではない。子供の取扱ひが上手なのは下手なのよりよいが扱ふ事によつて子供の個性は消えてしまふ。子供の生活は樂さうで微妙でありおどけてゐる樣で眞面目な、本氣な樣で夢中を生活である。この生活の調子、響き、生命に觸れてゆかねば子供は分らないのである。

婦人の防寒コート

そろ〳〵防寒用の婦人コートが店頭に見受ける樣になりました。生地はいろ〳〵ありますがメルトン、ラクダ、ビロード、シャルマント、シール、シホンベルベット等のものが多く出る樣です値段はどんな物かといひますとだん〳〵高價なものが出る樣になつて震災前後から考へますと本當に隔世の感があります。年々婦人の服裝や化粧代が高く上がるばかりで下る事はないのですが一概にこれはどうした現象でせうか、本當に金があつて高價なものを自由に買得られるのがあらゆるものを犠牲にして服飾に身をやつすのか…事によつて出る品物はちがひますが當店は高いもの〳〵方がよく出ます。十七、八圓位からありますが上物になると百圓位のがありこれがまた非常によく出るのです。何分にもコートは上着ですから中には惡いものを着てもかくす事が出來るのですから婦人にとつてはこれに金をかけるのは當然かも知れません然し一般向きには三十圓から五十圓のが一番よい樣に思はれます、色合ひはやはり今年は派手向きで濃地が結構がよく出ます。中には三十歳後の方が來て派手な色を召す方もあります、それから襟が一般に角襟がすたれて『ヘチマ』襟が盛んに出ますが丁度七、三の割合位でせうか、何といつても婦人は服裝が一番大切らしく年々高いものへと變つてゆきます、そして年々に派手になつて來てをります。

カゲセリフ

◇……夏はスター多くはエキストラ、その人の名を御子柴初子といひます。

◇……クララ、ボウ主演の『つばさ』來週中央館に上映、近くが近日になり、近日がいよ〳〵となりいよ〳〵が來週になつた

◇……御大典記念國觀超特作興行とある。（吉）

映畫・雜信

ユナイト社の新進女優、フランス美人のリリータミタ嬢は渡米前に英國でジョージ殿下のダンスの御相手をしたといふのが大の自慢であるさうな因みに嬢はロナルドコールマンの新らしい相手役として『敵』に出演してゐる。

◇ジョン、バリモアとカミラホーンの第二回ユナイト作品『キング、オブマウンテンズ』はエルンスト・ルービッチ氏の監督でカナダ山脈のロケーションを終へて撮影へ歸つた

◇ドロレス、デルリオ主演のフオックス映畫『愛はひとすじ』六卷到着、ドンアルヴァラド、ペンバードその他の共演。

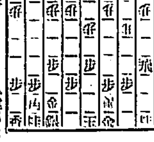
◇滿洲から『民族の呼び』のロケーションを終へて歸つて來た筑波雪子路さんとの浮名も華々しく獨立の旗擧をした頃とくらべて、めつきり痩せもしたしやつれもした。滿洲の旅の疲ればかりでもなさそうで、そぞろものの哀れを思はせる

將棋新手合（二）

於東京市日本橋區檜物町一ノ四　將棋所

手合　▲三段　關口　茂雄（東京）
先　△三段　建部和歌夫（東京）

（圖は前號指了の局面）



關口四▼

持駒　▲關口氏　歩　△建部氏　歩歩

△一六歩▲一四歩△六九玉▲五三銀△三六歩▲四一玉△五七銀▲九四歩△五八金▲九五歩△四六銀▲二六四銀△三七桂▲四四歩△三五歩▲六五銀△五五歩▲七六銀（以下次號）

JODK　プログラム

十一月九日（金曜日）

午前一〇、〇〇　氣象概況各地天氣概況

同一一、〇〇　料理獻立、日用品値段

午後〇、三〇　童謡獨唱　清水さき子　ピアノ伴奏　清水　静三

一、中山晋平作曲　蟹おどり
二、同　きつつき
三、藤井清水作曲　虫の聲
四、中山晋平作曲　雨降り
五、同　...

同六、三〇　童謡獨唱と合唱　笠谷保太郎　カナダ合唱團　ピアノ伴奏　淡路

歌曲數種　男唱　金　變鉉　女唱　玄　梅紅　提琴　金　...　洋琴　金　相淳　短　簫　趙　東奭　長鼓　金　一宇

同七、二〇　ニュース

同七、三〇　浪花節講談　大岡政談後藤半四郎（続席）

名判官、大岡越前守が裁許を致つた長屋門を敢く、何う云ふ譯故か半四郎もこの席に連つてゐる、長八の悪計も悉くばれて仕舞ひ知つて自分が罪を問はれ刑を受けねばならなくなつた。一同四國遍路の後藤半四郎監督りは之を以て終りを告げる

同事も思ひのまゝにならぬ世こそ浮世に住める習、こゝに源頼朝平治元年末つ方――をよみ出しに義經の育立ち――月に叢花に嵐北條相山のざん言に兄頼朝にうとまれしより臨々安宅の關にかゝる。こゝで富樫勧進帳あり、情ある戸堰左衛門により辯慶の苦衷は察せられ無事關所通過――如何に苦肉の策とは云へ臣の身として主君を打つ苦痛――此の君にしてこの臣あり

▲八、四〇　内地滿鮮中繼放送

『寄せくしべ』　山田流

『寒殿曲』　生田流

東京及大阪の放送局より交互に放送するのであつてつまり合同交響曲をなすものをDKで中繼するのである演奏者は何れもその道の第一人者であり定めし……のであらう

妖鬼流血錄【70】

長谷川伸作　木村哲二　伊藤幾久造畫

盗人の戀情（二）

『もとお願ひ事がございまして……』笹野同じことを云ふ。

志津摩の口邊が、嚴い態度が起つたやうに皮肉に動いた。

『拙者に願ひ事……』左顧めことがお身の口から云へた義理であらうか……』

冷やかな一言だ。志津摩、聲音を取り上げて、外方を向いて煙の輪を吹く。

おいで〳〵と、すゝきがまねく山へ行きましよパンさげて　木村屋

『それはよう〳〵存じて居ります。しかし、夫の大事と承はり、恥かましう參りました……』

『夫……、成程……、松田庄右衛門はお身の夫でありましたなる……』

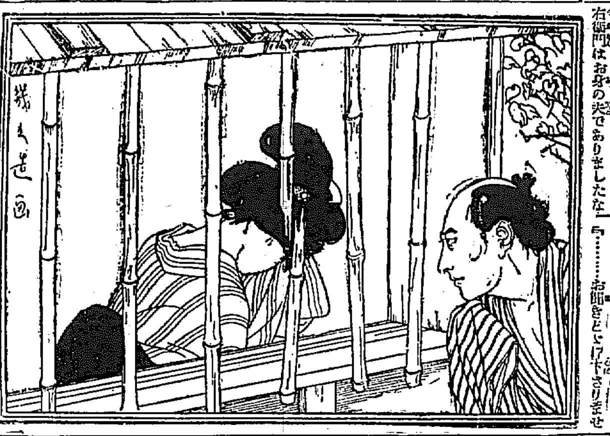
志津摩の口は再び結ばれて、もう何としてもほころばぬ。

笹野は、われにもなく、俯伏してよゝと泣いた。

戀の戸の隙間から覗く松吉の眼に、笹野の後れ毛のかゝつたくつきりと白い襟もと、肩づかひ悄しく動く肩のあたりの戰い眼などがまたなく哀れに見える。勿論、戀心も交つて……。

しばらくして顔を上げた笹野、涙に濡れた双の眼に、深い恨みが現はれてゐた。

『……お聞きとゞけ下さりませう……』



戸外で立聞く松吉、始めて事情がわかつた樣子だ。

『兵衞樣……、それ云うて下さりますな……、あの時分、妾はお恥かしながらお前樣を戀うて居りました……、が、父の言葉には從はねばなりませぬ……』

『父の言葉……、うまい逃げ道を發見ましたなう……』

『兵衞樣……、あんまりでござりまする……』

『それは拙者の申すことだ……』

しかし、それは如何でもよい、拙者に願ひとは……』

『盡殿が無體遊ばしましたお咎、殺と御町歸、それ戻していたゞきたうて參りました……』

『は、は、は、は』

志津摩、人も無げに笑ふ。そして、一言も答へぬ。

『御承知下さいませぬか……』

『云ふまでもないこと……、早くお歸りなされ……』

『志津摩……、志津摩さま……ぬか……』

『宛し……』志津摩厳然たる一言だ。

『お邪魔を申し上げました……』

叮寧に辭儀して、笹野は立ち上がつた。

その後ろ姿を見てゐる志津摩の眼に、若かつた時の笹野の初々しい姿が映つた。

笹野が悄然と戸口を出る頃、志津摩は背後の襖の口から、ぐいと叫つてゐた。

驚愕の松吉、笹野が出て來るのを知ると、ついと身をかくした。そして静々と歸つてゆく笹野の姿を見送つた。

松吉の態度は、志津摩の冷然たる態度に對して極度に反感を抱くと同時に、何れにも敗北して戻つてゆく笹野に對して、同情の念が湧然と起つたのだ。

朝鮮物産　京城本町　朝鮮館　本局八三

寫眞は　ワタナベへ　電本三九二

時計　ハ村木　モ村木　本局四七二番へ

京城府本町四丁目　津村タンス店　電話本局二六七〇番

大阪唯一の製粉機專門工場

丸久式動力製粉機

種類　十馬力用　五馬力用　二馬力用　一馬力用　半馬力用　四分ノ一馬力用　各種アリ

能力石臼の五倍以上！　勞力石臼の三分の一！

用途　米、麥、ソバ、豆粉、コーヒ其他一般の穀類の製粉及荒割　鑛石、石炭、骨粉、貝殼、染料顔料、獸類飼料、砂糖其他諸原料の粉碎に最適當

丸久式手廻製粉機　能率一時間　内　米一斗　外

大阪市東區東雲町電停前　久保田工業所　電話東三〇〇五番　振替大阪三二三四五番

カタログ進呈　（其他搗精器切斷機色々有り）

ハナトール　耳鼻腦藥

鼻の病をすて置くと神經衰弱となる!!

ハナトールは耳鼻腦症治療の塗布藥で鼻充血・鼻加答兒・鼻茸肥厚性炎・鼻血・停耳・耳内濕疹耳加答兒・耳痛及之に原因する腦病神經衰弱・ヒステリー・眩暈・耳鳴等に偉大なる效を奏す

（鼻の衛生と云ふ小冊子無代進呈）

定價　五十錢、一圓、二圓　各藥店ニ有

本舗　鹿熊藥廠　大阪市島之内　振替大阪三八二八

朝日乾電池　ラヂオ用　肉声そのまゝ

受信距離遠

松本乾電池製造所　東京市外池袋　電話大塚(86)二六六

肺療養者の慰安

咯血・血痰　治療及豫防法

本邦著名……專門大家……三十七醫學博士實驗報告抄錄集

報告增補・第五版・進呈

咯血の恐怖よりも本書の一讀……以て精神的の慰安を得べし

大阪市西區土佐堀通二丁目　大同ビルヂング第六〇七號室　東洋ルイ・ホルトウエルク日本總代理店

クスリハ山岸

卸・小賣　合資會社　山岸天佑堂

京城府本町一丁目　電話本局三七二一　二〇四一　三〇三〇番　振替京城

毎月營業月報發行

玄米入　こうらい茶　高麗柳　京城　水月堂　電光八六

賛化病院　京城明治町一丁目　電話本局二四二番

内科　小兒科　入院隨意　普通病室及傳染病室　醫學博士　古城憲治

自動車の御用は　電話本局一七三九番　昭和自動車部へ

最新式高級車にして乘心地良く輕便迅速懇切をモットーとする唯一タクシーハイヤーを御利用下さい　京城永樂町電車停留所前

溫泉旅館　東萊溫泉　荒井旅館　電話八番

諸官衙御指定　釜山　荒井旅館　電話二七四三　二六番

優良醬油　品質鮮滿第一

御大典紀念景品附大賣出し　區域　全鮮內地滿洲

一、賣出數量……貳萬樽

一、賣出期間……昭和三年九月拾五日ヨリ十二月拾五日迄

一、最上等・壹等・貳等……小樽壹挺ニ付キ美術實用菓盆一枚（市價六十五錢）進呈

仁川　高杉醬油釀造場

天高く氣清し　紅葉狩や遊山の疲れ　牛乳石鹸の一浴でお癒し候へ

ホーサン入　牛乳石鹸

ストーブ界の最高權威

福祿ストーブ

▲ストーブの御用意は!!　今から!!

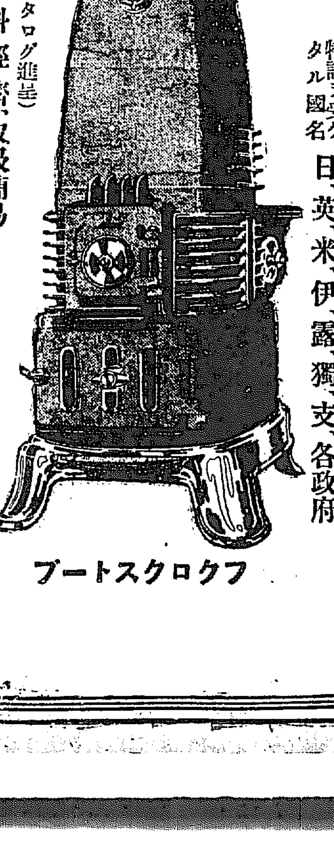
宮内省御買上

ドンナ有煙炭でも絶對無煙!!　驚くべき完全燃燒裝置

國立燃料研究所熱効率試驗濟

特許ヲ受ケタル國名　日、英、米、伊、露、獨、支、各政府

FUKUROKU STOVE THE MOST ECONOMICAL CONTINUOUS BURNERS　フクロクストーブ



フクロクストーブ

福祿七德　燃料經濟、取扱簡易　連續燃燒、優美堅牢　無煙無臭、品質優良　溫濕度調節、價格低廉

（申込次第カタログ進呈）

本ストーブ多量納入先　陸軍省　海軍省　文部省　鐵道省　遞信省　諸官衙　各官立學校　各大會社

朝鮮總販賣代理店　釜山府富平町一丁目　福原鐵工所

電話長一〇七二番・振替釜山一〇七二番

▲各地鮮內特約店至急募集す照會あれ▼

忠南江景における 米穀大會舌戰記（廿一）
……雄辯家銘々傳

大平德三郎氏の卷

第五號議案「年度産米收益調査ヲ建議スル件」……「……下セサル議題ノ件（仁川提出）」は第七號案への伏線ではないか。此議題が一部から行はれ、議場が興味深い論爭によつて隠されたことはすでに書いて來たが、この論爭の時であつた。

「七號案と何等抵觸するものでないからこのまゝ五號案を可決しては如何」との動議を提出した者は七號案の提出者である大邱組合の理事大平德三郎氏であつた。

稱揚すべきか

七號案が當然仁川側の反對に會はねばならぬ宿命のもとに置かれてゐたことは、諸君も首肯であらう。しかし大平氏は、見方および服從の方如何によつては、必ずしも五號案の伏線でない、と無難の出來ないこの案に對し、かくも悠々と隱なの勞を取つたのであつた。ゆゑにこれが、見方如何によつては大膽的でない大平氏の態度を稱揚して然るべきかも知れぬのである。

七號案の說明者

五號案が可決され、六號案が留保になり、十分間の休憩も過ぎていよ〳〵今次の本大會が最も興味多き大論爭を捲き起こした所の、七號案「鮮米移出ヲ自由ナラシムル……シテ五等級ヲ設定スルノ件」が提出さるゝ時となつた。今や提案理由の說明者として大邱大平氏がよく肥滿したドッシリとした體軀を和服姿につゝんで立つたのである。四十そこ〳〵と思はれる彼は、群雄他の諸君をでも押しつけられたやうな感のする穩悍の面貌を緊張させて服裝の風紀らしいものを机の上にくり擴げ出した。

議場鳴をしづむ

七號案の說明はいよ〳〵はじまつた。說明者の奇麗な聲は議場の隅々にまで行きわたり、一つのリズムを踏んで、こゝろよく響いてゐた。まづ彼は、我國の人口食糧問題に更に卑近な例をも加へて鮮米移出の必要を縷々に語る所、マルサス張りの人口論を織込み、興味津々たる趣旨で、ために議場も一時鳴をしづめこれに傾聽して行つた。

長廣舌を結ぶ

かくて喫・一喫、職員は說旨を進め最後に近づいた時、「……仁川の五號案に多大の賛意を表す。シカモ仁川案の趣旨を強調しつめればわれ〳〵主張と同じ所に落付くのである……」と述べ更に語を續けて「仁川案によれば、昨年の檢査は余り厳にやり過ぎたが、今後もこれを低下させぬやうに、と恰も檢査なるものが手心によつて如何様にでもなるやうな語にも解せられるが、これは愛顧れぬ所である。それは更に角として最後に望み、仁川案に對し多大の敬意を表すと同時にこの七號案に對しても熱心賛成されんことを希望する」と三十分に余る長廣舌に結びをつけた（以下次號）

新銀行令は 審議を終つた
本府理財課 村上氏歸城談

法制局に對し朝鮮銀行令を說明のため東上中であつた本府理財課村上事務官は、七日夜歸城したが、銀行令の成行きについて左の如く語つた

銀行令は既に法制局の審議を終つたので、京都で陛下の御裁可を受け、十二月早く發布されるであらう。十二月早く發布されれば豫定通り來年一月一日から施行する順序になる筈である。貯蓄銀行令案は法制局に廻してあるが、まだ審議を經てゐないから銀行令より多少遲れるであらう。再び私が東上して說明に當るかも知れない。何日行くかは今の所判らない。銀行令の内容は十二月初めに出るからそれまで待つて貰ひたい今は發表の時期でない

三エー極度の品薄
昭和元年度の新高値 併し商談は殆ど皆無

輸出の需要期に拘らず品薄のため勝勢にある類似した銘柄三エーは八日遂に京城市中一梱二百七十圓と昭和元年秋以來の新高値を出現した。しかし需要者はこの勝勢を眺めて今後なほ昂騰するものと豫想するに至つた。八日米棉安に拘らずかく粗布高を演じたのは輸出期品薄を豫想されてゐた折柄その後も大阪方面からの入荷がない所へ、御大典前の在荷二、三十俵に減じられ府内の需要期のため賣行きよく昨今は更に賣惜まれてゐる從つて益々極度の品カスレを演じて來た爲めて、三エー二百七十圓と非常なる高値を呼んでゐるが商内としては品カスレのため殆ど皆無の狀態である

三エーの昂騰で 鷄龍も活況

三エーの昂騰につれて鮮産品鷄龍印粗布も昂騰し、八日は三エー二百七十圓に對して鷄龍二百六十五圓と氣配になり、三エーとの値開きは一時十圓開きであつたのが、五圓開きに縮少された。右は三エーの品カスレのため鷄龍に需要が移つて來た爲であるが、この結果鷄龍に對して買集まり鷄龍の生産力は一ケ月一千俵であるのが昨年一月迄しまでの先約成り非常な盛況である

金組を改善し 貯蓄銀行化する
據置郵貯問題となる

金融組合貯蓄業務は本月末で大體の調査を終了するはずであるが、金融組合と普通銀行の分野を明かにするため金融組合の組合員外の定期預金を禁止し、組合員外の預金は貯蓄預金のみに限定することになる趣旨である。しかして一方貯蓄銀行令の發布によつて貯蓄銀行の出現を見ることになれば、貯蓄業務は金融組合と貯蓄銀行業者において取扱はれることになる譯であるが、郵便局では本年度を限り廢止するため最近本府郵便……は郵貯のものを廢止したので早くも……されるに至つた、既定あるにも拘らず特に郵便局の據置貯金を禁じてゐる因であるが、朝鮮には金融この種の貯蓄の取扱ひ規定がない、從つて月掛と殆ど……しないので郵便規定と擬してやつてゐる譯であらうが、內地さへ到底不都合の貯蓄預金が貯蓄銀行……時節柄を唱へられてゐる朝鮮において金融組合貯蓄銀行、郵便局と三者鼎立では到底經營のとれないこと明かであるといはれてゐるは郵政局久我課長は郵便局の記貯金組織について最近本府に照會をかねて意見を照會した模様である

支那中央銀の 短期債成績

【東京電報】支那中央銀行は去る一日から更に角短債はしてゐるが七日東京大阪両社支店の調査報告によれば、金融短期公債二千萬元を發行した處上海銀行工會が六百萬元、上海錢業工會が二百萬元、計八百萬元の引受けあり、八百萬元の不足であつた。ゆゑに殘八百萬元は公債のまゝ擔込みに代用し紙幣は兌換準備六割、保證準備四割で發行したが、一般の借用け意外によく、外國銀行もこれを受取つてゐると

十月 全鮮郵貯增加

京城郵便局調査、昭和三年十月末日現在全鮮貯金概況は、郵便貯金百九十四萬九千七百七十九人貯金額二千八百十八萬九千六百四圓で、振替貯金は二萬八百七十八人の二百九十九萬一千四百九十七圓であるが、これを前年に比較すれば郵便貯金は人員三分二厘金額一割六分八厘、振替貯金人員二割四分八厘金額二割七分八厘の割合を以て何れも增加した

朝煙重役會
善後處置を協議

朝鮮煙草元賣捌會社では七日に引續き八日午前十一時より重役會を開き高木社長の退任に伴ふ後任社長問題や高木社長に對する慰勞金その他の善後處置につき協議した

鮮滿間もボツ〳〵賣まつた模様で總數一時三千トン餘三ケ月間一トン一圓六十錢見當であつたのが昨今は一圓八十錢に昂騰し活況に應じて來た

煙草元賣の 社長辭任
後任は井上氏か

朝鮮煙草元賣捌會社社長高木德彌氏は七日社長の辭表を井上專務にまで提出したので、同社では八日朝來重役會を開催し、善後策を講じてゐる、辭職の理由は老齢に堪へぬといふにあるが、同氏の進退に關しては世上幾多の噂あり、結局同氏自らさとる處あつて辭職となつたものと見られてゐる。しかし後任の事なので辭表は一先づ井上專務の手許に保留しておく事となつたが、近く實現すべく後任は井上專務の昇格就任となり專務は廢止するべく議論されてゐる

ニトロホスカ 手持品の販賣禁止
成分不足で

本年度以來有効成分に疑ひを生じ一時販賣中止されてゐた合成肥料ニトロホスカは總督府農事試驗場で試驗中の所從來鮮内に入荷した分は成分に不足あることが確實になつたので現在の手持品は鮮内での販賣を禁止された。しかし今後入荷の分は十分成分に注意することになつてゐるので、その販賣は差支ないことになつてゐる。ニトロホスカはドイツの製產にかゝり新合成肥料として昨年度以來鮮内に入荷は三井物産、三菱商事の手でそれ〳〵販賣店に配布されてゐたが個々本年度頃配肥料の成分窒素十五パーセント、燐酸十五パーセント、加里十九パーセントの成分の內幾分缺けてゐることが發見されたもので、今日までの鮮內入荷料は百八十七トン見當、この內九十トンはすでに賣切れ現在三井三菱の手持は九十トン見當である。損害は一萬七千餘圓であるが當業者側では手持分は朝鮮で販賣を禁止されても安東へ振向けるから大した損失にはならないといつてゐた

北靑忠州靈法 電燈値下認可

北靑電燈、忠州、靈法電氣の三會社から料金改正願い申請中であつたが、北靑、忠州は十燭光につき五錢方、靈法は高燭光および從量燈料金を多少引下ぐることに認可された

傭船界好轉 傭船料昂騰

鮮西出廻り旺になつたので各汽船會社は朝鮮米積取りのため配船を增加して來た。これがため各社の傭船契約も纏まり傭船の如きは今年は傭船しない方針であつたのが輸出の關係を豫想してすでに五船の傭船を見た、この傭船料の……

十月 滿洲炭入荷增

十月中に於ける滿洲炭の鮮内入荷數量は千五百四十二噸で、前年同期に比し約二百餘噸の增加を見た

商況

野菜軟弱 漬大根、白菜は過日來強調を唱へつゝあつたが共後天候良好と五、六日前よりの暖氣に發育頗る良く、出廻りも相當あるので氣配は軟弱を示してゐる相場は▲漬大根三圓五十錢（廿五貫）▲白菜（十貫目）一圓五十錢

綿布硬化 米棉六十錢安、印棉三十錢高、材料に三品小弱く米棉拂收懸念に目先鈍迷市中現物は依然品カスレに人氣一齊硬化三エー一氣五圓高を發現し三品に逆行し特殊相場を出現した▲京城聯合會▲三エー二七〇▲鷄龍二六五▲金鐘山二四三▲長鼓二四〇▲蓮三二八〇▲寶枝二〇八

海外經濟電報

倫敦銀塊　二六片八分五
紐育銀塊　五七仙四分三
英米爲替　四弗八四仙一六分一三
對米爲替　四六弗一六分七
米棉　六十錢安
印棉　三十錢高
スチール株　一六二弗四分三
アナゴンダ株　九五弗八分一（五弗二分一高）

對外爲替（鮮銀建値）八日
倫敦　一志一〇片一六分一五
紐育　四六弗八分三
上海　七二兩丁度

東京コール（八日）
翌日拂　八厘乃至一錢一厘
無條件　八厘乃至一錢一厘
普通　八厘乃至一錢一厘

日銀帳尻（七日）
發行高　[illegible]
正貨準備　[illegible]
保證準備　[illegible]

鮮銀帳尻（七日）
發行高　[illegible]
正貨準備　[illegible]
保證準備　[illegible]

落穂

肥料界を騷がしたドイツのニトロホスカ合成肥料と銘打つたのが肥料から一時販賣を中止された▲原因は、肥料の成分が、効能書より不足してゐるといふのであるが▲この成分不足を發見したのも……三井、三菱では昨年から十分成分のあるニトロホスカを輸入して販賣してゐた▲三井の態度も立派なもので、公表さず、スッカリさらけだした。しかして今後は斷然良なものを販賣すると▲從來のニトロホスカは販賣禁止され、支那に振向けられたが▲明年からのは十分成分あるニトロホスカである。と▲新肥料續々發見され、今では二百余種に達し、肥料屋さん名前を覺えるだけで大變▲アンモホス、昭和、地和、大和鰊などむづかしいのもある

株式
御祭り氣分で 凡調を繼續す

前場 昨七日内地後場引趾小戻しの趣先、今朝は亦々不冴に寄付いたため依然氣乗り薄く結局ドと押して前場を終つたかくて昨後場止に比し東新五十錢安であつた

同步調の繰返で 皆目味がない

後場 前場凡調の趣先、後場も内地の鞘りなき商狀を移して依然氣乘り薄く只京取の寄一本の付值に過ぎなかつた

成行傍觀相場で 當分は閑散か

最近は金解禁問題も一頓挫を爲め材料としては格別目立つたものなきため一般に氣乘り薄く株式市場は引續き閑散不振を呈してゐた、何分本月は御大典のため休日が多くその間又意外の材料が出現せぬとも限らぬので東新を初め諸株共に小高下の保合状態となつてゐる、かくの如くなので先ず御祭氣分の薄らぐまでは無聊と見られてゐるが、その後には年末氣分並に帝國議會等を控へてゐるから是等の成行如何では相當の波瀾を見せないとも限らぬと觀測する向もあつた

動搖はなく 此儘で推移か

昨七日東京の引趾に於て良好を示したので今朝も多少引戾すものとして一般に期待されたが、市場の人氣は依然御祝氣分を脫せず從つて地方客の入注も殆どなく又仕手筋も多く見送つてゐるので相場は平穩無變化に保合つてゐる。かくの如くなつて此過何か重大なる材料でも出現せぬ限り當分は動搖するものなく依然小往来を繼返するものと見られた

無材料の折柄 銀行大會を注目

金解禁に對する不安人氣も稍落着き又御大典も間近に控えてゐるので大體、相場の一高一低を繰返してゐる狀態なので各仕手共氣迷ひ日勢で見送りの姿を呈してゐた、向は内地は宮川一派に反抗して依然强硬派であるが、一方右一派は週日に亘つて正株をドン〳〵引取り積極的に出てゐるので相場も下押しても一氣に押されず先ず此邊は硬軟双方共に見送りを得策として、尚來る十三日は大阪の銀行大會に於て藏相が演說するのでその口調にも最大の注意を拂つてゐるから現在の無材料の折柄それによつて如何に展開するか一般に注目されてゐた

代引も變化尠し

今朝も依然底迷狀態を繼續してゐるので一般に代引にも見るべき變化を見せなかつた、只京取は一千二百六十枚と三十枚を千百十枚と五十枚を各々減少した

商內は寂し 主なる手口

昨七日の後場引趾で小戾したため今朝は相當期待されたが、依然冴えず結局保合となつた。かくて商內も淋しく目立つたものなく今朝後場の出來高に對し京取一五〇大新一〇〇東新一〇〇合計二三〇枚であつた、うち三〇枚以上の手口左の如し

京取　賣方白井三〇▲買方白井三〇
▲大新　賣方大林五〇市川五〇▲買方新田七〇成淸三〇
▲東新　賣方大林七〇正崎三〇▲買方京證五〇松山三〇

本玉 八日前場に於ける百枚以上の建玉左の如し

京取　賣方新田五三〇白井二〇〇古川二〇〇▲買方金秀六五〇成淸四九〇松山四〇〇正崎三七〇田中友二五〇洪說二四〇新田一〇〇
安取　賣方小口▲買方松山一七〇
大新　賣方新田二〇〇白井二〇〇古川一三〇京證一〇〇▲買方松山[illegible]
東新　賣方京證八二〇白井三九〇▲買方正崎一、六九〇白米五〇〇金祖三一〇洪說一四〇

株式（八日）

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金融 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金融 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

銘柄	算定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
入取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　京取 短期 [illegible] 長期 [illegible] 當日 [illegible]

大株短期 / 大株長期 / 東株短期市場

銘柄	寄付	前引	後寄	大引
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	前日	本日	前引
株	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式：前寄 [illegible] 大引 [illegible]

期米（八日）▲仁川

限月	前場	後場
（一）	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	[illegible]
（九）	[illegible]	[illegible]
（十）	[illegible]	[illegible]

當限 [illegible]　中限 [illegible]　先限 [illegible]

株式 つよきよわき

支那問題もいよ〳〵本調子に入つたとか、昔通りの時なら相場にすぐピンと響くところであるが▲何分昨今の如く人氣が腐かぬときは何が來てもピクともしない▲惡迷狀態の繼續で一般に手控え勝ちとなつてゐるが、現在の材料缺乏の際來る十三日大阪に開かるべき銀行大會の藏相演說は相當注目に値する

期米 東京では買占め派が十七萬余石の受米を敢行したのと、深川の正米はトウ〳〵百萬俵を突破し市場は幾分安い米が食へると買占め派は啣手と稱んでゐるとか▲所が朝鮮は前年より三百五十萬石も減收した上に價格は前年と大差ないので朝百姓は全く泣き面に蜂だとある▲成る程本年の移出數量は前年より百萬石多いがその收入は大差がない▲こんな調子では朝鮮經濟の前途が思ひやられてならぬ

期米 焦付の場面で 極端な閑散

前場 前日小高く大引せし折……

依然冴えない 小浮動の保合

後場 前場焦付き狀態の趣先後場は阪地の小動きに先限二十五圓四十九錢と前止より四錢安に寄付き、二節四十九錢、三節四十八錢五節四十七錢と小高下の保合に味なく後場を終つた

農家の賣惜で 各地出廻尠し

本年は前年に比し京畿道を筆頭に黄海道、忠淸南北道から凶作の爲め朝鮮の出廻りも前年の如き旺盛は望み難しとするも、最近の出廻狀態を見るに極端に出廻り尠い事から云ふと近年稀れな良好なるに拘らず一日の廻宿米は殆ど平均三千俵の米が二千四、五百俵大豆二千叺內外でこれを前年の同期に比較すると何れも半數である、殊に黄海道の如きは沿岸方面の米が帆舟積みとして少しづゝ入津する位で玄米としては皆目出廻して來ない、此の現象は作柄の不良と米價安の爲め自然農家が賣惜みを餘儀なくされて居る結果と見られてゐた

賣込だ相場丈け 意外に跳返か

又現今の保合が結局何れに分岐すべきかに付き或る人筋は曰く、現在の所では買方に全然氣力がなく、在一般の人氣も從來の暴落で資切つて居るに反し賣方は當つて來た矢先とて戻りは透さず賣込まんとする振合ひがあるから……つて居る相場だから是れで一度行き詰へたとなると安心して賣込んで居る丈け意外の跳返しかないとも限らない

東京期米

限月	前場（先）	後場
（一）	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]

帳入値段　當限 [illegible]　中限 [illegible]　先限 [illegible]
取組高（石）[illegible]
出來高 [illegible]　累計 [illegible]

大阪期米

限月	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
（一）	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	[illegible]
（九）	[illegible]	[illegible]
（十）	[illegible]	[illegible]

引アト　二十五錢

大阪正米値合　賣方 [illegible]　買方 [illegible]　取組高 [illegible]

◎兵庫　先限寄付 [illegible]　止め [illegible]

◎下關　先限寄付 [illegible]　止め [illegible]

◎桑名　先限寄付 [illegible]　止め [illegible]

群山廻米報（八日）

群山八日廻米は天候の漸く恢復と共に著しく殘出廻り多く各位左の如し

船便	玄米	一、八〇四叺
	籾	五九〇叺
汽車便	玄米	六七…
	籾	[illegible]
牛車便	玄米	[illegible]
	籾	[illegible]
合計	玄米	[illegible]
	籾	[illegible]

株式現物專門
大原現物店
京城明治町二丁目
本局一八九三番

釜山・群山・木浦 期米

	寄付	大引	高値	安値
釜山 十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山 十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎大阪綿花　前場當限 [illegible]　先限 [illegible]　後場當限 [illegible]　先限 [illegible]

京城正米

産地は値段甚ひと農業で出廻りは依然と小口に止まるそれがため穀引立たず併し同先出廻り最盛期を控へてゐるだけに白米何れも採算が取れないので極く必需の外買氣がない……三等二十五圓六十錢四等二十五圓……三十錢地据玄米上米二十三圓九十錢中米二十三圓四十錢下米二十二圓……白米内地行キロ……二十一圓二十錢一等白米二十圓五十錢……七錢五厘中物七錢三厘下物七錢

大豆

內地入注薄商地は餘り安くは賣惜む市況を繰返し相也矢張軟調であつた龍山十五圓八十錢長湍十五圓八十錢……十五圓八十錢

京城穀物組合建値

▲外米 ミードン玄米十八圓八十錢ミイドン白米産地搊白米二十二圓六十錢常用搊白米二十一圓五十錢

大豆 全部出來不申

仁川正米

三等二十五圓四十錢……四等二十五圓……新米……

仁川穀物出入（八日）

玄米（叺）	[illegible]	[illegible]
白米（叺）	[illegible]	[illegible]
大豆（叺）	[illegible]	[illegible]

安取粟取引

七日の滿洲粟相場は左の通り

	寄付	高値	安値	引値	出來高
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪市中在米 八日現在

高は百十六萬九千五百五十四俵と前日の在米高に比較して五萬二千四百五十七俵の減少である

仁川米豆取引所取引員
仁川海岸町三丁目
㊀ 今村覺次郎
電話 長 三三七 三六八 三六七

◎二十五センチメートル

◎大阪綿絲

	寄付	前場	同引	寄付	後場	同引
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎橫濱生絲　前場當限 [illegible]　先限 [illegible]　後場當限 [illegible]　先限 [illegible]

◎現物糸　[illegible]

◎鐘紡（前日・本日）　[illegible]

大阪砂糖前後場　當限 [illegible]　先限 [illegible]

京城手形交換高（八日）

枚數　[illegible]
金額　[illegible]

市中相場

丸キ四等米	二五圓三〇
新白米（百キロ）中値	二〇圓五〇
仁川一等白米	二七圓七〇

義人俠勇實錄 後藤半四郎（41）
桃川如燕口演　野口紅崖畫

ひ大工の親分はなほも言葉を續けて『さういふわけで、今もいつた通り二人が大藏さんのところへ行つて泣きついた。あの通り大藏さまは善く人間でないから、それは何の惡いことだ、そんな事とは知らずに自分が口をきいたが、しかしこれが表沙汰になつては、二人も安穩であることは出來ない。今の內にこゝを立ち退いて江戸にでも行つて夫婦になれ、これは當分の小遣ひだと三十兩といふ金をやつたさうです。何と有難い方ぢやアございませんか』長『左樣でございます』熊『すると二人は先づ江戸へ行つた。所でこの事を誰か聞き出したか家中の評判になつて、ご家老の耳に入つたさうです。不埒をした二人に金までやつて逃すとは不埒な事と、殿樣に申上げたからたうとう大藏さんはおいとまになつた』長『エッ、何でございますかその二人を江戸に逃した爲に』……ないといつたさうです、こゝが大藏さんのえらいところだ、わつちの考へるには持つて來たものだから取つておいたらよささうなものだが、それを取らなかつた。實に美しい心掛だ、お武家さまといふものはさうしたものかとわつちも感心してゐる樣な始末だが共に角大藏さんは、そんな金を貰ふ事は出來ねえ、人を馬鹿にするなといつて大層おこつたさうです』長『なる程』熊『全く武士道といふものは、イヤにやせ我慢をしなければならねえ辛いものさね。するとね、その瀨藤といふ奴がこの金を持つて歸つてしまへば何の間違ひも起こらなかつたのだが、受取られねえといはれてその金を持つて歸つては男が立たねえとでも考へたものか、こいつを大藏さんのもとへおいて行つた』長『へエなる程』熊『ヤッパリ瀨藤といふ奴のほうでも武士道が立たねえとでも思つたものでせう。何も朋輩の誼に武士道などを立てるにはおよばねえものを、たばこ箱の中へその三十兩の金をほり込んで歸つてしまつた。一體おいて行つたところがよくねえ、たばことといふ奴は邪魔になるものだ、その箱の中へおいていつたから、その金が生ずる飛んでもねえ事になつてしまつた。大藏さんがあとで此金を見付けだし、大層驚いてご新造に叱言をいつたさうだが、こいつはご新造も氣がつかなかつた。そこで大藏さんはその金を持つて尋ねて行つたが、瀨藤の行方がわからねえ、そこで苦しい時には鼻でも剣げといふ譯で、一時この金を使つておけと、我の質屋油屋に入つてゐた品物を受出した。またこの油屋と來た日には主人が强慾でせがれが馬鹿郎、よくしたものさ、金のある所にはきつと馬鹿なせがれが出來る、それで身代が潰れる、潰れゝば道樂のすることに無數はねえ、ますの金が世の中に出て來ます、是非るとねそこの番頭に久兵衛といふ奴がある。此奴が又大變な奴で、もうかる物はドン〳〵流して損の行きさうな物は催促をして出させる。質屋の番頭には持つて來いといふ代物です』長『へエなる程』熊……に大藏樣は、ご浪人……へエ……その浪人したもとは二人に緣切をかけたためで……』といつたが長八は顏の色が變つた。さては自分達のためにこの大藏さまは浪人したか、この間お目にかかつた時におたづね申した所がそれをいふはおいででなかつた。それは飛んだ事になつてしまつた、と口にはいはねど心の中、文左衛門の親心に長八は思はず淚をおとしました。そんな事に氣がつかない熊大工の親分は『さういつた譯でね、二人はまア江戸へ出て來たやうなわけさ、大藏さんも浪人してこつちへ出て來ると、この乞食頭から鑑札をもらつて、高砂や、この界隈に御神を上げて論を唄つて合力を受け、それでまアどうかかう生きてゐました。すると去年の暮の事だと聞きましたが、その瀨藤といふ奴が尋ねて來ました。今では殿樣の御覺えをして馬喰町とかにゐるさうで、こいつが昔お世話になりましたご恩返しだとかいつて、國を出る時貰つた三十兩を持つて來たさうです。所が大藏さんはさすがに以前は立派な御身分の武士、恵んだ金だから受取ることは出來……

京城日報
朝刊
本紙朝夕共二十頁
編輯兼發行人 鮫島宗良　印刷人 小川三之介
京城府太平通一丁目 發行所 京城日報社

實業講習錄

一年卒業　二冊一円

有爲なる青少年諸子よ御大典を機として決然勉學の道に就かれる事をおすすめします。

御大典記念大特典提供

他に見られない本講義の特色

▲甲種商業の全科を講義し、卒業の上は文部省の試驗によつて商業學校卒業の資格を與ふ。
▲卒業が一番早い。
▲學費が一番廉い。
▲新しい講義法により如何なる實務につく者にも容易に理解出來る。
▲毎月の會報により會員相互間自由に親睦を計られる。
▲澁澤子爵及增田實業之日本社長が自ら講義を受持たる
▲我國代表的名士十四氏が顧問として凡てに亘り指導後援の任に當らる。

總裁 澁澤子爵
會長 增田義一
顧問は最高名士
講師は學界の權威

全級三十四科目

商業要項　商用習字
經濟學　工業常識
商業英語　工場實務
商業簿記　法制講義
銀行簿記　國語講義
工業簿記　代數學
商品學　幾何學
商業地理　植物學
商業歷史　動物學
商業算術　生理學
珠算暗算　鑛物學
商店實務　化學
店頭裝飾　物理學
廣告術　實踐道德
商業心理　修養講座
商業文　科外講義
普通文　名士講話

學費
一ヶ月―一圓
三ヶ月―二圓八十錢
六ヶ月―五圓三十錢
一ヶ年―九圓六十錢

内容見本（無代進呈）

新學期の講義は開かれました。胸を躍らすやうな第一號が出ました

東京京橋 實業之日本社内 帝國實業講習會

米國製
ダイヤモンドチエン
◎自轉車用
◎自動車用
◎諸機械傳導用
各寸法在庫豐富

輸入元
京城府黄金町一丁目
株式會社 丸石商會京城支店
本支店 東京、大阪、福岡、名古屋、臺灣

品質第一　價格最廉
ツルワ印タオル
發賣元 大久保眞敏商店

大連で一番確實な委託問屋は
海陸物產
漬物類
諸罐詰
委託賣買卸問屋
大連市 二丁目一九
森次商店

平凡

大飛躍の十二月號

五百五十頁の大冊僅かに五十錢

良心の爆發　賀川豐彦
薩長新盛衰記　伊藤金次郎
現代商品學講座　白柳秀湖
米はどうなる？　吉川博士、島薗博士、安藤廣太郎、杉田榮藏、小松孝行、繁富保雄、渡邊五六、其他の諸權威
男は不用になるか？　室伏高信
優生學の狙ひどころ　市川源三
社會美談 輝く人間愛　秦賢助
スポーツ綺談漫談　二村忠臣　澤田一郎　上田精一　辰野保
平凡特作誌上映畫 帝都愛慾篇　原案 久米正雄、直木三十五、三上於莵吉、脚色 近藤一經、撮影監督 川口松太郎
時の問題　土田杏村
政界春秋　滿風樓主人
極彩色口繪 原色版高級寫眞版
□嵐の日（オクテン製版）ペック作
□熟柿（オクテン製版）鈴木其一筆
葡萄の收穫（原色版）ゴヤ
短歌 颱風　石原純
詩歌讃譜　荒井寛方　高須芝山　福田浩湖　立野道正　小室翠雲

新時代來る？
眞珠を賣る者買ふ者　村島歸之
戀愛販賣行進曲　井上吉次郎
家庭は遊戯　北村兼子
どうなる　諸家回答

初冬小景 スケッチ畫集　畫壇の六大家　木村莊八　森田恒友　牧野虎雄　赤城泰舒　小川千甕　岸田劉生

任侠一番 侠客揃ひ
清水次郎長　神田伯山
幡隨院長兵衛　矢田挿雲
現代侠客 酒井榮藏　村松梢風
頭山翁逸話 濱の家綺談　泉與四郎
大前田英五郎　悟道軒圓玉
伊達衆が嫌な國定忠次　中西伊之助
相模屋政五郎　邦枝完二
江戸一番 新門辰五郎　前田曙山

見よ此の大傑作大雄篇！

▲新説 四谷怪談　三上於莵吉
▲社會小説 寶塔　佐藤紅綠
▲連作小説 鳴戸了三　岡本一平
▲科學小説 暗黒星　黒岩涙香
▲大衆小説 嘉右衛門　土師清二
▲滑稽小説 砥石の袋　大泉黒石
▲時代小説 蓮華十字　宮島資夫
▲戀愛小説 神獸亂舞　葱洋平
▲漫畫小説 呑氣放亭　岡本一平

平凡は眞實！

創刊號はお蔭樣で初版再版全部賣切れました本號は更に素晴らしい出來榮です、御愛讀下さい

東京麹町 平凡社 振替東京二九六三九

中央政界の動きは悉く京都に移動
大隈侯の政界乘出を始め注目を惹く策士連

【京都電話】內閣はじめ各政黨本部はすでに全部京都に引越を終り新黨倶樂部の床次氏一行は七日夜、民政黨の濱口氏一行は八日夜京都に入りその他大小政客何れも九日夜までには全部京都に參集し今や中央政界の動きはことごとく京都に移動しとみに緊張政界策士の往來は大いに注目されてゐるが、なかんづく大隈侯の入洛に伴ふ民政黨內の動搖は殊に政界の注目を惹いてゐる、これに對し大隈侯は『いやしくも大禮中において政治上の策動をなすは不謹慎の至りであるから余は積極的運動はなさぬ、しかし政界革新の空氣をつくることについては何等躊躇すべきでない』と頗る傲然の態度をとつて居るが侯周圍の策士は、この絶好の機會を利用して同志を糾合し御大禮終了後侯の旗揚げをはなばなしくしたいと種々策動の模樣あり新黨、一新會また頻に民政黨の虚をねらつて居るから政變と平和とを織まぜた大禮氣分の中にも政變の空は何となく險惡の色を漂はしてゐる

一角と結託して政局に一波瀾をまきおこさんとする企てもあるやに傳へられ、政府としてはこれがなりゆきについて相當重要視してゐる、殊に先年大隈內閣が御大典の機會に京都において野黨からさんざん翻弄を受けた前例にも鑑みて、ただただく黨議を怠らぬのみならず、この機會において新黨その他各中立議員と聯絡をとげ、政局の好轉をはかるべく、閣僚政務官與黨幹部等はそれぞれ周到の注意を拂つて議會の態度をねらつてゐる

民政黨の弱腰連又々罐詰となる
處は絶好の罐詰所清水八合目

【京都電話】西英太郎、岡本實太郎、杉浦武雄、松田源治の諸氏等約二十名の民政黨弱腰連の罐詰所が東山温泉に設けられた。位置は清水の八合目上に、道は二十度に近い坂路、しかもうねうねと曲つた細い一本道で夜になれば勿論自動車の交通は不可能、いざ一歩市中に出やうとすれば黨本部の前を通らざるを得ぬ絶好の罐詰所である、然し通所は京都の全市と加茂の流れを一ぼうのうちにおさめ四疊半は全部新らしく取りかへ八疊六疊の二間に一人といふ優待振、更にこれに配するに京美人をもつてしてゐる八日朝先着の濱見、太田、平山の三郡員は『本部に近くてよろしい』と滿更でもなさそうな面持ちである

下へも置かぬ優待
罐詰しても切り崩す　政友會の觀測

【京都電話】御大禮を機會とする各政黨の政治的行動は御大禮の進行に伴つて表面的或は裏面的に現れる關係である政府側は京都における政局の動きを左の如く觀測してゐる

政府は此の機會を利用して露骨な行動に出づる筈がない與黨は御大禮を利用しなくても議會までには相當數の黨員を增加し無事切拔け得ると確信してゐる、民政黨は過般の脫黨騷ぎから自黨の崩壞を懸念し專ら黨員の將來に努めてゐるが罐詰政策等は時代錯誤だ、新黨の向背は今以て謎のうちにある、要するに京都に於ける各派は罐詰時代であると見られるが罐詰行動は矢張り十四五日以後であらう

政府側でも警戒怠らず
先年大隈內閣の前例に鑑み周到の注意を拂ふ

【京都電話】政府は今期議會における重要案件は對支問題および不戰條約問題、內は地租營業稅の移讓問題とし、これが切り拔けにつき種々對策をこらしてゐるが、目下の政局の分野は政府黨二百二十七名（政友二百二十名實同三名無所屬四名）で在野各派の合計二百三十四名でその間在野側は七名だけ多いが、右合計中に數へられた新黨倶樂部、與改一新會は大體政府に好意を寄せてゐるから、在野各派の連衡が完全に保たれることは困難で、在野七名の多數は決して介意するにたらぬと樂觀する向きもあるが、地租移讓問題については新黨倶樂部あたりでも相當反對者があり、一部には貴族院の

鳳輦名古屋離宮天主閣前御通過

いと御熱心に御習禮遊ばさる
御晝餐も後れさせられ

【東京電話】京都皇宮に靜かなる行幸啓の第一夜を過ごされたまふた天皇皇后兩陛下には八日午前十時から紫宸殿の御儀式次第につき御習禮あらせられ、あまりの御熱心に御晝餐さへも定刻より遲らしたまふた由にて午後に入つてからも賢所大前の御儀につき九條式部長官の御說明を御熱心に御聽取いろいろと御下問あらせらるゝ等第一日からなかなかの御精勵に拜されたが午後三時からは秩父宮同妃、高松宮三殿下の御成りを迎へさせられ御兄弟御五方御揃ひにて菊香り渡る御苑の秋色を賞でさせたまひつゝ種々と御團欒まします御物語りにのどかなる午後の半日を過ごされたまふたと拜承す

日曜學校の奉祝記念品

【東京電話】日本日曜學校協會が全日本日曜學校大會の決議により御大典奉祝記念品として都賀田、有馬兩氏に依頼し製作中なりしキリストと日本の子供を配した純銀製二尺五寸余の置物形狀この程完成し近く獻上の手續きを執ることゝなつた、右は日曜學校教師と生徒の獻金で出來たものである

頗る御多忙なる聖上陛下の御日常
珍田侍從長謹話

【京都電話】天皇陛下には日常の御政務としては內閣宮內官等より時を分たず拜謁いたします上奏の御裁可は勿論絶えず國利民福その他の上奏を聞召され又軍務に關しては陸海軍の重要なる事項を御親裁遊ばされ毎年の大演習を御統監あらせられますその他四大節を始め數々の御儀式に臨御あらせられ內外人に對して拜謁を賜はり或は地方に御巡幸遊ばされ努めて多數人民に親拜の機會を與へられ教育、自治團體等萬般の施設を御視察あらせられ厚き御奬勵の思召しを垂れさせられるのみならず侍從、侍從武官を臨時各所に御差遣あり親察、奬勵、慰問等のことを行はしめられます陛下が御大禮を深く御心に止めさせられ御精勵なることは側近者の常に感激して措く能はざる處であります特に御踐祚以來國家重要の御政務が甚だ多く國家人民のために御勞瘁を勞せらるゝことは甚だ多く誠に恐懼の極みに存じます敬神崇祖の御念に至つては最も大御心を注がせ給ふところで御座いまして大小の御祭には必ず賢所皇靈殿神殿に御拜あらせられ毎朝の御拜もまた缺かさせられることはありませんかくの如きは實に陛下御崇敬の御美德の自然の御發露とも申し上ぐべきものであります

して億兆の齊しく仰ぎ奉るところでありますされば皇太后陛下に對せられましても常に御孝養の限りを御盡くしになられます右申し述ぶる如く種々の御勤め御忙しい中においてなほ御自身の御修養御研究に御熱心遊ばされますことは誠にかしこきの次第であります。每日所定の學科を御研讀あらせらるゝ外臨時に各方面の專門家を召されて御進講を聽かせられ又生物學に深き御研究を勵ませらるゝのみならず一般學術の進歩にも大御心を注がせられます、將來我國科學の研究がますます進み從つて產業の興隆となり國富の增進をみるに至ることは誠に明かな次第であると信じます皇后陛下には坤德いよいよ高く常に聖上陛下の御健康に御留意あらせられ皇太后陛下に御孝養をつくさせられ、皇族に對する御親愛、內外人に對する御接見その他慰藉、救恤、教育、文學等のことに御心を注がせられることは誠に畏れ多いことながら一般婦人に對し有難き御模範と仰ぎ奉る次第であります今や御即位の大禮を擧げさせられんがために賢所を奉じて京都へ行幸啓の御事あり將に明日以後、御一代の御盛儀を行はせられむとするにあたり、こゝに謹みて兩陛下の御近狀を述べ天下の同胞と共にうやうやしく寶祚の無窮と兩陛下の萬歲を祈り奉る

伊勢神宮に於ける御大禮御親謁
十九日より廿一日まで諸儀の次第內定す

【山田電報】伊勢神宮では左の如く御大禮御親謁の諸儀を行はせられるに內定した

一、御神寶奉納祭の儀　十一月十九日午前九時外宮　同廿日午後二時內宮

一、御親謁大御饌供進の儀　同廿日午前四時外宮廿一日午前四時內宮

一、御親謁並に御神寶奉貸の儀　同廿日午前九時兩陛下山田行在所御出門　九時半、外宮御着御親謁

十時半、內宮御出發、還受大神宮御親謁　十一時半、御終了還御

二十一日午前九時、兩陛下山田行在所御出發　九時七分、內宮御着御親謁　十時七分、大神宮御親謁　十一時三十分、御終了還御

なほ十九、二十兩日の御神寶御奉納の際について特に一般の奉拜を許され自由參拜の上、御神寶奉獻の壯麗な御行列を拜觀することが出來るのである

各國特使
京都に着く

【京都電話】御大禮參列の北米合衆國特派使節一行をのせた列車は八日午後六時二十分京都驛着プラットホームには大禮使外務關係者京都市長以下數百名出迎へ各使節は驛前の賑はひに迎へられ淡紅色の如き自動車の列をつらねて京都、都の兩ホテルに入り御大禮の京都氣分にひたつた

仁川に入港した常盤と立川艦長

地方賜饌奉祝宴の參列者
注意事項八日發表さる

總督府は地方賜饌の奉祝宴に參會に招待されたものの注意事項として左の如く發表した

十一月十六日の地方賜饌に御召を受けた參列者は、當日午前十一時迄に總督府の正門から、勤政門に廻はり、此の門前に設けられたる受付で御召狀を提示し官職、位勳功、爵、氏名を自署したる參入證を提出して勤政殿內及周圍の廻廊に設けられたる休憩所に入つて待つのである。參列者が多數であるが爲に、署席の際の便宜上署席別に設けられておる

十一時五十分第一の號笛を合圖に受付を閉鎖すると同時に諸員式場に着席、正午第二の號笛を合圖に式が開始され此の時參列者中の上席者たる政務總監東面して（此の際一同共に東面す）恭しく賜饌拜戴の辭を述べ、更に一同に對し御禮執奏の手續を執るべき旨を述べ、然る後一同賜饌を拜戴するのである、暫くにして君が代奏樂二回、終つて政務總監の發聲で萬歲を三唱するのである。此の間の所要時間約卅分。終了後直に一同は勤政殿の東門から奉祝宴會場に移るのである。

奉祝宴會のみに招待された來賓は午後零時卅分總督府の正門から博物館に通ずる小門に設けられた受付に廻つて入場奉祝宴會場に於ける餘興は午後零時五十分から開演される。午後二時になつたら食堂が開かれ、婦人が先に次いで男子が順次入場することになつておる。因に當日の參列者又は來賓は特に左の點に注意せられたい

一、地方賜饌に御召を受けた者は御召狀を携帶し受付にて參入證を提出すること

一、奉祝宴會のみに招待を受けた者は招待狀を受付にて提示する事

二、代人の參列は勿論小供や畜犬類の帶同は絶對に許されぬこと

三、地方賜饌の受付は午前十一時五十分を以て締切られ勤政門は閉鎖されるから、遲刻したら入場出來ぬこと

四、地方賜饌に御召を受けた者が一度賜饌場へ入つたら止むを得ぬ所要の爲出場しても必ず勤政門から入場すること

五、今回の地方賜饌及奉祝宴會には未曾有の多數が參列又は出席するので特に混雜を防ぐ爲係員の指揮に從ふこと

繋ぎを作る爲め
南京行目的につき矢田總領事語る

【南京八日發聯合】矢田總領事は八日午前七時半上海より南京着出迎への記者に左の如く語つた

『東京の用向は過般の日支交涉が立消となりはしないかと紐逼はれてゐる、支那側の不安を一掃し過般の交涉案件に對しあくまで交涉努力するよふ日本政府の誠意を傳へ將來のつなぎを造るためにこれから直ちに王正廷氏と會見した上今夜歸國する』

私設青訓所も恩典が受けられる
朝鮮に大關係ある　陸軍省告示發布さる

十一月六日附陸軍および文部省告示第一號で朝鮮に重大な關係ある左の如き告示を發布された

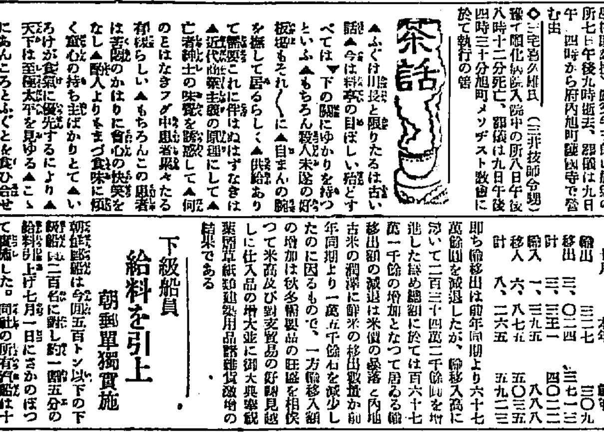
兵役法施行令第卅一號第三項の規定に依り左の各號に該當する者は青年訓練と同等以上の訓練を修了した者と認定す

とあり左の各號は七項に分れその第三項に

朝鮮又は臺灣に於て青年訓練所令青年訓練規程の定むる所に準じ設立する訓練にして朝鮮總督又は臺灣總督に於て其の課程を青年訓練所の課程と同一以上と認むるものの課程を修了しその修了證を有する者

とあり、これは全く朝鮮內に現在設けられ又設けられんとしてゐる私設青少年訓練所に大福音である本府ではこれ等私設青少年訓練所を將來官設に移管せんとし官設案の勅令案發布の準備中であるが、

この勅令案は本府內の事務および御大典等のため發布期の遲延を免れぬがかくては來る十二月一日に入營する鮮內私設訓練所の修了者には在營年限短縮の恩典がないので本府では陸軍省および文部省と種々折衝中であるが今回右の如き告示の發布により朝鮮總督において認定を與ふれば鮮內の私設訓練所の修了者も在營年限の短縮を受けることゝなつたものである



サツマの棒踊り

鹿兒島縣人の流れを汲む鹿兒島縣人等は薩古の御大典を奉祝するため薩摩名物の棒踊りを演ずることとなり、先般來京城黃金町の平東鉉子嗣邸で「エイヤ」の掛聲も勇ましく練習を重ねてゐたが技術も上達し服裝も揃ひのものが新調されいよいよ練習に油が乘つて來た、御大典中十日には朝鮮神宮、京城神社、京城日報社、府廳、總督府、朝鮮銀行、殖產銀行、十四日は總督府、鮮銀支店、龍山聯隊、十六日は山縣總督の官邸を始め京城ホテルでも舞ふことになつてゐる。棒踊は餘興として一層賑しく棒は鮮の衆を興化した武者の姿とも見られ勇壯な舞である（寫眞は平子氏邸で稽古中の所）

預金部資產

【東京電報】大藏省預金部の十月末現在狀況は資產總額二十四億六千百七十六萬二千圓で十五日現在に比して三千八百七十九萬一千圓の減少を見た、これ主として政府預金の減少に基づくもので郵便および振替貯金は二百十七萬一千圓を增して十八億一千四十二萬五千圓となつた

兩黨得票數

【ニューヨーク十日發】米大統領選擧委員選擧の結果は最近の計算によれば左の如くである

共和黨委員數　四百四十四名
同得票數　千七百五十二萬九千
民主黨委員數　八十七名
同得票數　千二百八十萬一千百
二十七票
八、六票

上下兩院も共和黨大勝

【ニューヨーク七日發聯合】今回の大統領選擧に共和黨大捷の結果同時に行はれた上下兩院選擧により共和黨は上下兩院においても多數を占めることとなつた

人

◇山本商銀社長　山崎區、佐藤安之助兩代議士八日朝京城通過南行
◇岡崎會氏（朝鮮メートル協會主事）七日夜釜山へ
◇小島源信遞信官　東上中の處七日朝歸城
◇北川驛宣氏嚴父（元法學專門學校助教授）嚴父半三郎氏病氣の所七日午後九時逝去、葬儀は九日午後四時から府內旭町龍國寺で營む由
◇三宅喜久雄氏（三井技師令甥）穉子順化病院入院中の所八日午後八時十二分死亡、葬儀は九日午後四時三十分旭町メソヂスト教會に於て執行の筈

茶話

▲ふぐ汁は禁じたるは古い話▲今は料亭の目ぼしい所どすべてはこの下の關にゆかりを持つといふ▲もちろん殺人未遂の罪を犯しても▲自まんの腕を振して居るらしく▲供給あって需要これに伴はぬはずなきは近代商業主義の原理にして▲亡者紳士の嗜慾を誘惑して▲何のことはなき女郎屋衆々たる有様らしい▲もちろんこの患者は若い生命のかはりに會心の快笑をなし▲酔人よりもまず食味に獨く食心の持主ばかりとて▲いろいろが食氣に優先するにより▲天下は至極太平を見ゆる▲こゝにあんころとふぐとを食ひ合せて下御飯日におよびし淺名紳士あり▲病いえて傍人の心から忠告することには▲ですから向後ふつつりフグばかりはおよし遊ばせ▲老紳士これに答へてウンヤおらアこれからあんころをよすよ▲といつたはまさにフグ中の最たるもの▲このことい未だ知らんべのさがなき口に膾へられて一つ話ともなりける▲な（ま）ふぐの毒でふぐ毒を抜手なら

經濟

京城貨物出入
何れも減少

京城銀行集合所調査、京城十營業倉庫十月中の貨物出入高は左の如く（單位千圓）

種別	個數	評價額
十月入庫高	六六、五二	四二四
十月出庫高	四、八五	八九一
十月末現在高	八六、三四	一、二〇四

九月中に比し入庫高は個數九千二百四十八個、評價額一萬二千圓の各減少で出庫高も個數八千三百十七個評價額二萬四千圓の各減少で結局月末現在に於て個數一萬四千三百三十四個評價額十五萬六千圓の各減少である。尚前年同期に比すれば入庫高に於て個數八千九百四十四個評價額六萬八千圓を減じ出庫高に於ては個數四千六百四十四個評價額六萬一千圓の各增加で結局月末現在に於ては個數二萬一千六百五十八個、評價額十三萬一千圓の各增加である。主なる出入貨物は左の如し

▲入庫　玄米一萬三千圓、白米六萬四千圓、麥一萬圓、綿織物十四萬圓、毛織物六萬五千圓、洋紙一萬四千圓、食糧品一萬四千圓乾鰯一萬八千圓
▲出庫　粟九萬九千圓玄米四萬九千圓白米一萬八千圓麥三萬九千圓雜穀二萬三千圓綿織物十七萬六千圓麻織物十七萬六千圓麻織物二萬五千圓毛織物十五萬一千圓
▲月末現在　粟三萬三千圓玄米三萬一千、白米八萬六千圓粟米四六九千圓、麥十一萬七千圓粟一萬七千圓雜穀一萬二千圓綿織物一萬八千圓綿織物四十萬、千圓麻織物三萬九千圓毛織物約二十三萬一千圓洋紙一萬四千圓食料品二萬、乾鰯四萬八千圓

仁川貿易狀況

十月中仁川港の貿易額は輸移出高三百卅五萬一千三百一圓輸移入高八百廿六萬五千八百八十一圓差引四百九十一萬四千五百七十九圓の出超である。是れを前年同期と比較して見ると（單位千圓）

十月	本年	前年
輸出	三二七	三〇九
移出	三、〇二四	三、七一三
計	三、三五一	四、〇二二
輸入	一、三九五	八八八
移入	六、八七五	五、〇三五
計	八、二六五	五、九二三

即ち輸移出は前年同期より六十七萬餘圓を減退したが、輸移入高に於いて二百三十四萬二千餘圓を增進した爲め總額に於ては百六十七萬一千餘の增加となつて居る輸移出額の減退は米價の暴落と內地古米の潤澤に鮮米の移出數量が前年同期より一萬五千餘石を減少したのに因るもので、一方輸移入額の增加は秋冬需要品の旺盛を相俟つて米高及び對支貿易の好調見越しに仕入品の增大並に御大典奉祝藥種草紙類建築用品諸雜貨激增の結果である

下級船員給料を引上
朝郵單獨實施

朝鮮郵船會社は今回五百トン以下の下級船員二百名に對し約一割五分の給料引上げ七月一日にさかのぼつて實施した。同社の所有汽船は十二隻、二百名で一ケ年約一萬圓の經費增加である。右はさきに五百トン以上の下級船員の給料引上げを行つたが今回これと均衡をとるためで、內地は未だ決定せぬが朝郵のみ斷然決定を見たものである

◎株式◎

大株短期引跡

大新　八十七圓三〇（三十錢高）

海外砂糖市況

キューバ現物　二弗丁度
ジャワ糖十一、十二月積　一三ギルダー六分の七
倫敦現物同　一二志九片四分の三

◎期米◎

東京東新後場

鐘新	百三十六圓	（十錢高）
久原	五十四圓九	（二十錢高）
東新	百七十一圓二	（五十錢高）
大引	一七一、三	▲高値一七一、▲安値一七〇、五

大阪期米市況（後場）

牛尾、林、寶り芳賀、村岡買ひ十六錢と下放れて始まり、二本二十一錢と擡げ、三節湖南内に十七錢と伸悩み、跡地場の乘替に二十錢より止前二十三錢と引締り二十五錢と大引せり

各地期米後止

▲下關二九、七〇▲桑名十一番二七、七三▲同十二番二七、七八▲名古屋二九、六八▲金澤二八、三一▲熊本二八、五〇

大阪最終氣配二十五錢不變

鮮內延べ（八日後場）

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
十一中	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
十一末	三三四	三三八	三三四	三三〇
十二中	三六九	三三九	三三九	三三八
十二末	三六八	三六九	三六九	三六〇
出來高	三三〇〇石			

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
十一中	―	―	―	―
十一末	―	―	―	―
十二中	三六八	三六八	三六八	三六八
十二末	三三三	三三四	三三三	三三三
出來高	三〇〇石			

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
十一中	―	―	―	―
十一末	―	―	―	―
十二中	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
十二末	三三六	三三八	三三六	三三六
出來高	三〇〇石			

仁川期米各店俵合（單位百名）

當限賣方	一二二
同買方	一八四一〇二一〇三
中限賣方	六八四六三一三八
同買方	一八六二八一三
先限賣方	一六六二一一
同買方	一三二四一三二三

仁川大豆本玉表

當限賣方	一一五〇五〇
同買方	一〇〇〇二〇〇
中限賣方	一〇〇〇二〇〇〇四
同買方	五〇〇二〇〇
先限賣方	ナシ
同買方	ナシ

▲限月値　當限中限先限不申
▲取組高　當限一二〇〇石中限七〇〇石先限不申
▲出來高合計不申累計一五五〇石

◎市況◎

東京市深川在米　八日

現在高は百〇四萬六千三百六十四俵と前日在米高に比較して八千百三十六俵の減少である

橫濱生糸後止

當限	一三六六圓	引
先限	一三六一圓	

鮮魚強調

京城鮮魚市場は昨七日までヂリ安の傾向であつたが八日には一割以上の高値を示し御入禮氣分を濃厚ならしめた、水揚高四千二百五十一圓九十錢、貫數二千〇八十五貫（單位十貫匁）

タイ七〇▲アマダイ三〇▲ベニタイ四〇▲チヌタイ三五▲サハラ四五▲小タイ五〇▲車エビ一五〇▲ヒラス三〇▲カキ八▲サバ八▲アヂ九▲コノシロ一八▲メバル一二▲アナゴ二〇▲ヒラメ三六▲タコ三五▲イカ二二▲スズキ一八▲ヘモ一八▲アワビ六〇▲ニベ一七▲カシレ一〇▲サヨリ四〇▲コチ一二▲リノワシ五▲ナマコ七▲上ザジ二五▲カギキ七〇▲並ザツ四▲カコボニ一七

電力統制と國家理想の進出

近き將來の社會を左右する國の動力を有するものは電氣である。社會の進化と電力需要の增加は相離るべからざる因果關係にあることは、すでに識者の認めてゐるところである。然してこの電力は、これを個人の手に渡し切りにしておくか、それとも國家の手に收めて社會公共の安寧福祉に、その有する勢力を利用するか、今や一個の政治問題として解決すべき秋に到來したものゝ如くである。統制國より一體化せんとするその過程にあるわが朝鮮、年の半分を擧げて國家のふゆに置かれて統制問題に懊まされてゐるわが朝鮮にあつては既に一個の重大問題である。」

◇

事の順序としてわれ等は內地の電氣事業を見るであらう。明治三十六年末事業者數四五六、固定資金二千四百萬圓、發電力三萬キロワツトが十年後の大正元年は事業者數一、三七〇、固定資金三億三千萬圓、發電力二十二萬九千キロとなり更に十年後の同十一年には事業者數四、三三〇、固定資金十七億圓、發電力七十一萬キロに達し昭和元年末には卅四年前の明治卅六年に比し事業者數は十二倍の五五二一に過ぎないが發電力は四十倍の百廿四萬キロとなり固定資金は實は百卅二倍の卅三億圓となつてゐる。社會は年を逐ふて電氣に征服されてゆきつゝあるのだ。それひとり內地のみの趨勢といへるであらうか。いなわが朝鮮を見よ大正五年末から同十五年末に至る十年間に、固定資金は四倍の四千萬圓となり發電力は五倍の六萬キロとなつてゐる。試みに十年後を想像せんか、固定資金二億圓發電力四十萬キロの時代が到來せぬと何人か斷言出來るであらう。問題はこゝである。」

◇

內地において、餘りに金融資本主義的進歩と個人の自由が餘りに尊重され過ぎた嫌ひあるがために、强大の魔力を有する電氣が個人の自由のまにく放擲して認めた結果、[illegible]とは周波數をことにするに至り、國家がその魔力に應じて電力統制を考へた時には時すでに遲くして徹底的するには大なる不便と不經濟の犠牲を負はねばならぬやうな羽目に陷つてゐた。電氣の魔力はやかりしか、國家資本主義の魔力はやかりしか、國家の必要と國家の電力統制はまづその技術的方面で徹底ながら失敗に歸したのである。これ國家統制の第一大缺陷といはざるを得ない。しかしひるがへつてわが朝鮮を見ると、さいはひにも電氣事業の發展によつて事業の統一が殆ど出來てゐるから技術上の統制をことく一本の送電線に統制して統制電氣に入れることは容易である。今日わが朝鮮では技術的統制はすでにその基礎が確立してゐるのである。これ朝鮮の最大なる幸福といはねばならぬ。」

◇

然れども事業の經營は單に技術的統制が出來ただけでは滿足でない。これに經營の統制が必要である。[illegible]

て生産原價を低下し、資本の增大によつて事業經營の圓滑をはかるは正に經濟上の常軌にして、かくすれば需用者もまた安價豐富の電力を隨時便利に使用することが出來て社會生活の進歩と幸福とを招來するのである。獨り獨立は、あらゆる方面において社會の幸福ではないのである。殊にわが朝鮮の近時大水力電氣の計畫せらるゝあり、電力料も漸次增大されんとしつゝあるが、これが經營に就し統制なる運營をなすにあらざれば、やがて內地の二の舞を演ぜぬとも限らぬ。これ今日において十二分の考慮を必要とするゆゑんである。」

御大禮（七）

眞に畏き極み―夜もすがら御親祭

神域に幽かな樂の調

神仙洞御所前、鬱蒼たる松林の間に柴垣をめぐらした神代ながらの素朴神々しき御殿が拜される。これが大嘗宮である。大嘗祭の行はれる大嘗宮は二つの御殿から成り、東の方を悠紀殿といつて悠紀地方で獻た米を用ひ悠紀殿供進の儀を行ひ、西の方を主基殿といつて主基地方の米で主基殿供進の儀が行はれる。何れも柱や梁など皮つきのまゝいはゆる黒木を用ひ、屋根は萱葺きで千木かつを木が上つてをり、太古の俤を殘した簡素な建築である。

兩殿とも東向き南向き、奧の方には十八疊敷の內陣、入口の方には十二疊敷の外陣と二間に分れ兩殿の間には柴垣を廻らして、四方に鳥居をたて、これを南北、東西の各神門と呼ぶ。」

◇

天皇陛下が御湯を召し、御祭服に召替らるゝ御殿を廻立殿といつて兩殿の北に、皇后陛下が御拜禮遊ばされる帳殿は兩殿の內側にある。」

◇

大嘗祭に奉仕する人々は束帶の上に小忌衣―白布に山藍の汁で鶴、櫻、梅、鳥などの模樣をすつてあらはし、紐の邊までの短い祭服―を着、男子は日蔭の蔓といふ冠の上に垂けて肩の邊まで垂れ女子た垂髪の額に心葉と名づける金屬製の梅の折枝の造花に日蔭の糸といふ青色の組紐を結んで肩の邊まで垂れる。これは最も清淨を尊ぶ御儀のことゝて、その裝束も畑に生ずるものは不淨として嫌ひ山中に生えた山藍を用ひるのである。」

◇

暮色はすでに蒼然として、殿上五ケ所の庭燎の火影夕風にかすかにゆらぎ、庭燎莊として神氣凜み渡る神域に、舊、雪景の音も陰能に伶人の奏する風俗歌が流れる。」

◇

天皇陛下廻立殿に渡御遊ばされゝば、悠紀殿供進の御儀ははじめらるべく、稻春の御事を行ふのである。稻春歌は入江御歌所長の謹進せるもの

御代祝ふ心こめつゝ三上人瑞穗の稻を春きはじむらし

三上村を詠んだ歌で、曲譜は宮內省樂部で作曲したものである。主基殿供進の儀においては、歌所寄人の謹進せる

石清水、脇山小田のおしね刈り清き心の里人ぞ春く

就脇國脇山村を詠んだものを歌ふ女官は稻春を行ひ、終つて典典は神饌を調理する。」

◇

次いで天皇陛下が出御、外陣の玉座に着かせられると、國栖の古風および悠紀地方の風俗歌が何れも二返し奏される。國栖の古風は大和國吉野郡の地名で、神武天皇からその名を賜はり、後醍醐天皇吉野行幸の御時、この土民蔬菜を獻上して歌を謠ひ、うたひ終れば口を打つて仰ぎ笑つたが、而るに古に叶つて一つの典式となつたもので、歌詞は次ぎの通りである。

かしのふによくすをつくりよくすみかみし
おほみきうまらにきこしもちおせまろかち

風俗歌は入江御歌所長の謹進せるもので、これを奏する樂官は悠紀地方の長[illegible]が率ゐる。民のわざすゝめます代と五百節の音で歌ふ長閑の里
主基殿において歌所寄人の謹進せる左の風俗歌が奏される。

みめぐみの風揃は千萬代の給のけぶりもうちなびきつゝ

この風俗歌が終はると、神饌行立と稱するおごそかな儀が行はれる。これは典典の獻進せる神饌を采女官が膳舍から南庭の廻廊にさゝげる極めて莊嚴なる儀である。」

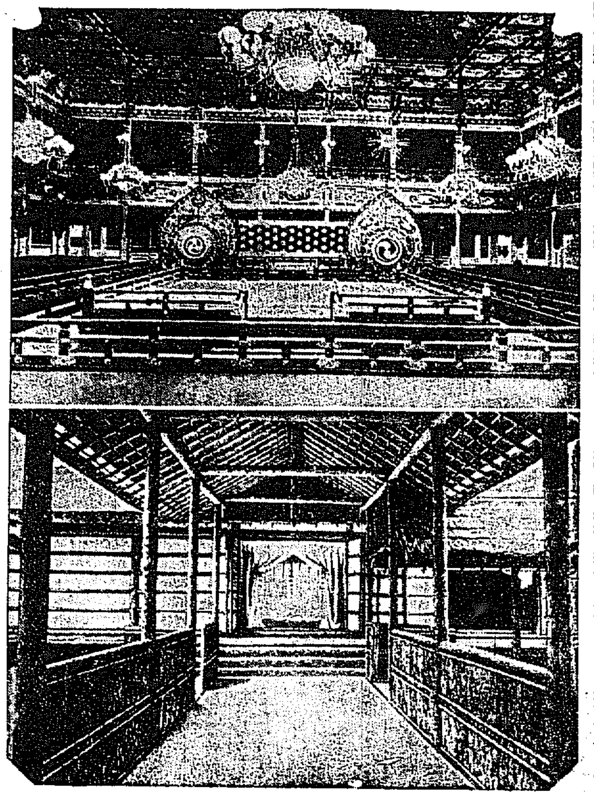
◇

かくて天皇陛下には內陣に出御、こゝにいよく恐くも陛下親しく神饌を供へられ、御告文を奏され、次いで御直會の御儀を執らせられるのである。この時內陣には陛下たゞ御一方、陪膳するばかりである。」

主基殿供進の儀も全く悠紀殿と同じで、御儀の全部を終るのは午前四時頃といへば、夜もほのぐと明初むる頃である。」

◇

尊き御儀とはいへ、比廣誠の寒き夜を夜もすがら御親祭遊ばすことは眞に畏き極みである。」



大嘗宮（上）と廻立殿（下）

思ひ出すまゝ（51）【新聞縱横】

鍾路廣場に大會を開き 批政糾彈の烽火

「獨立協會事件に就いて」（一）

尹致昊氏談

明治卅一年十月卅日のことである。その頃獨立協會と稱した團體が鍾路十字路の廣場に、天幕をめぐらし、紳士、學生、商人、その他の者、群を爲して集まり、政府の官吏も集まり、或者は演壇に立つて當時の政治を論難し、或者は時局を痛じて政府の失政を攻擊する等、實に近代未曾有の壯觀を呈したことがあつた。それは獨立協會が主動者となり、各團體を糾合せしめ、萬民共同會なる團體を組織して、政府攻擊の烽火をあげたのであつた。その目的は、政府を[illegible]、政府の誤謬を正し國家の行政を改めることを論議しはじめたのの行政をとることを論議しはじめたので、さながら官民合同大會の觀があつたけれども、それは表面ばかりで、その實大臣等は本心から出席したのではなく、內心においては會員を妬嫉してゐたのではあるが、當時の興論を恐れて、やむを得ず參席したのであつた。それは後日に至り、大臣はじめ政府當局の行動に徵して明瞭となつたのである。[illegible]

◇

さて當日の會合の結果は遂に「外國との利權契約、國內の裁判、大官任免の公報、言論の自由」の外すべて時局に關する六ケ條の改革案を決議し、その實行方を上奏したのであるが、主上におかせられてもこれを嘉納あらせられ、なかんづく言論の自由および新聞條例、地方官の非行裁止等五條に對しては即時實行すべきを約諾せられた。これが獨立協會の事業として最も記念すべきものゝ一つである。

元來獨立協會が設立された理由といふものは、その名の示す通り朝鮮が清國の羈絆を脱して、自主獨立したのを記念に成立したもので、それは丁度明治廿九年の秋であつた。時も馬關條約の結果、清國は朝鮮に對して從前の如く干涉が出來なくなつた。そこで國王には、朝鮮の獨立と國政の改革を為しく大臣に諭して宣言せられたのである。それを記念すべく有志家が集まつて組織したのがこの獨立協會で、會長は主として[illegible]」會長に尹致昊氏を推戴し[illegible]

最初は單に過ぎず、事務所を獨立門の傍（元の迎恩館）に置いてしばく會員[illegible]を擴まり『町に街燈をつけてはどうか』とか『白い服物を黑ぐしてはどうか』とか、極めて穩健なる討論をしてゐたに過ぎなかつたのである（討論といふ文字はこの時朝鮮に初めて出來た）

◇

然るに、かうした討論をしてゐるうちに協會の中にはいつとなく二つの派閥が分立するやうになつた。即ち一つは時局には何等關係のない問題をとらへて、趣味の討論を重ねるのみだから、外から見れば、至極つまらないことばかりだつたのである。そこで少し血氣の連中になると、協會の空氣が物足らなくなつて來たものか、次第に政治問題に手を出し、それがやがて、政府に反對し、間もなく獨立協會そのものが政府攻擊をしてしまひ、遂には[illegible]

天龍川の恩人 金原明善

山田司海

十二、努力と隱忍

十一月一日、聖上陛下御東行の御沙汰があつた。その頃は、堤防の決潰ケ所だけ大體工事を濟ましたに、然し聖上陛下行幸のお道筋に、少しでも故障があつては申譯ないといふので、町民達がわらぢばきで手傳つた。地元工事の場所などへは、若い町家の娘や藝妓達が、あかい長襦袢をきて働きに出て、千本づきをした。

『固めろくエンヤラヤア。』

『誰が固まりや……町娘。エンヤラヤア。』

美しい娘達がうたふので若い男達も傾つ黒になつて働いた。實際らしい景氣である。

明善は、大勢の人達が、われを忘れて立ち働くのを見ると、有頂天になる程うれしかつた。工事場を盛んにかけ廻つて

『みんな一生懸命にやつてくれ。朝廷のためだ。町村のためだ。萬一死ぬやうな者があつたら、お上から一人前五圓づゝくださる。』

と、布れて廻りました。その時分の五圓は今日の五百圓にも當たる人夫の賃錢は一日二錢五厘の規定であつたが、明善は、朝から晩まで工事場を巡視して、勝を出して働く者には其倍額の賃錢を拂ひして慰勞する事を忘れなかつた。

その熱心と勤勉よろしきを得て、さすが天龍川の難工事も豫定より案外早く竣成んだ。即ち八萬圓も用意したが、五萬圓餘りで出來たのである。

明善の精勤と、その功績は、パツと世間に廣まつた。

聖上陛下には、御東行の途次、濱松の行在所から明善の名をもつて、明善を御呼び出しになつた。

不意の御呼び出しによつて、明善おそるゝ出頭すると

『天龍川普請につき、功勞少からざるにつき、以後帶刀をさしゆるす。』

といふ御沙汰を賜はつたのである。

この破格な恩遇に浴して、[illegible]河川工事の完成をはかつたのである。

天龍川沿岸の住民は、明善の德に感激して明善の働く身に手足の如く働いた。

天龍川の工事が無事に終つた頃濱松縣がなくなつて、そこに靜岡縣が置かれた。いふまでもなく天龍川は其配下になつたのである。

◇

官僚が去つたあとの縣會は、それこそ純然たる野人だけの議會となつたので、存分に振舞つたのである。その時の主要なる人物は、[illegible]等であつた。私は縣會創立當初には、既に[illegible]

[illegible]

『ハヽ、ヘツ。仰つけではございますが、手前共は安間村に住まりうまれた者でございますゆえ、どうぞご如何いたしたらよろしうございますか』

と、地に頭をすりつけて平伏した。

『取次、鑑識地におりたけりやア刀を取れ―無腰になつて土下座をしろ！』

と怒鳴つた。

明善は、これをきいて、腕をなでながら

『はゝア、これは近ごろかたじけなき御言葉。秘めの如き輩町人は刀をさせば刃物の罪を損じまする故、無理毛する事を嫌ひまする私どもとして、この帶刀は、畏くも今回御免許に存じてをりました位でございます。然るに、年分には余程の誤解を申上げまする。おかみのお慈悲がまゐりますれば、辱にも…』

[illegible]

靜岡藩は、駿州、遠州、豆州七十五萬石の政治を司るものであつて、最初の知事は公爵德川家達、[illegible]

井上はつぶやいたのである。井上はその後、部下を通じて明善を呼び出し

『其方は、何人に許されて兩刀をさして居るぞ。』

[illegible]

訂正 四回三段目三十九行『』それからは『それからな』の下行上『松本筑後守』は『松平筑後守』五回五行目『よろし』は『よろしい』九行目『筑前守の領地』は『領地』次行『荒江』とあるは『各領地』三段目七行『業通りします』は『業通りする事』同十一行『そんなもの』はそんなら』次行『ある金原め』は『あの金原め』同二十四行『茶菓子を出す』は『茶菓子の身體』同三行『わしつ身體』は『わしの身體』『プッと』五十七行目『……のでおつ』は『のである』の誤りに付訂正

おやつ代りに

細々しくて弱さうなお兒樣にはおやつ代りにラクトーゲンを與へる樣お奬め致します

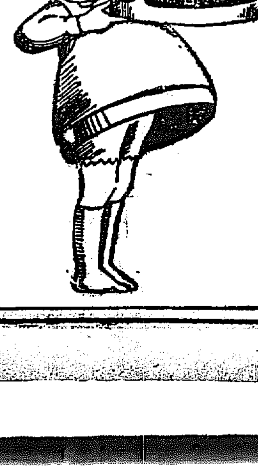
御承知の通りラクトーゲンは乳兒にとつて理想的の育兒料でありますのみならず離乳時や離乳のした小兒の體に必要な養分をも適當に包含して居りますから此等の小兒に與へて發育上効果の的確である事は今更申上げる迄もありません

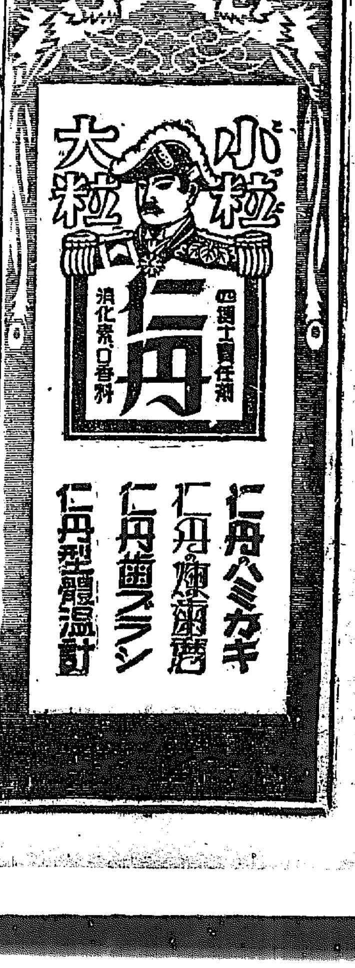
發育不良の小兒榮養料として

粉末純乳 ラクトーゲン

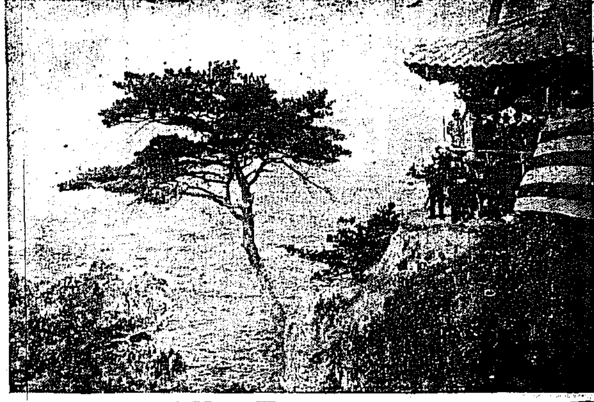
販賣店全國藥店食料品店

11―8





江原道めぐり (六)
池上總監の民情視察
和島生



三日にわたる總監の金剛山踏破は單に壯者を凌ぐその元氣にわれ等は一驚を喫したのみではない、これによつて天下の青年に剛健の氣風を鼓吹したことに記者は衷心の喜びをおさへることが出來ない、かくて二十七日朝八時、溫井里を辭して東海岸視察の途に上つた

節婦を表彰す

高城郡廳に着く、總監が郡守から管內狀況を聽取した後第一に聞くのは農民の生活狀態である、そして生業資金の貸付はどうなつてゐるかといふことであつた、それから兒童の就學步合はどうなつてゐるか、父兄は負擔に苦しんでゐないか、授業料の滯納がないかなどすべて民を愛し憐れむ心の發露ならざるはない、そしてよく民間の人々に會つてその意見を聞く、總監は單につくえの上の報告に滿足せず生きた社會を見んとするのである、こゝに高城面西里の節婦（もし）といふ感ずべき節婦あり、總監は特に引見してこれを表彰し金一封を贈つて懇ろに諭すところあつた

學校費の過重

どこの郡でも學校費に就ては困つてゐるやうだ、本郡の如きも父兄兒童の向學心を滿足せしめ難く賦課率の引上げを考慮中であるとか、一面人夫兒童の父兄中には授業料の滯納多く中にはこれが納入不可能に陷り中途退學がすくなくないさうだ、そして內地人の學校組合費も過重の嫌があげられてゐるさうだ、かく內鮮兩方面から學校費の過重の聲があがつてゐるといふことは、教育上余程考へねばならぬことであらうと思ふ

高城郡有志の陳情があつた

一、末端里張珍線三等道路の改修
二、海金剛探勝道路郡道編入
三、杆城津の漁港施設岸壁築造
四、巨津港の設備

水產と養蠶業

本郡の海岸二十六里、長箭、巨津、杆城津等の漁港あれど未だ設備ととのはず、水產物の一といはれながら昨年度の重要漁獲高は八四六、八七八圓（鰯、鰈、鯖）に過ぎず、なほ開拓の余地十分あるを思はせる、漁業資金の現在貸金額二六六二圓五十錢で償還期到來するも約半分以上の返濟不能あり漁村の疲弊思ふべしである、一方養蠶も本年の栽桑十年計劃は本郡では面每三百町步、養蠶三千石の豫定にて本年は旱魃の爲桑樹の枯死せるもの少くなかつたがそれでも六百六十二石に達し將來を嘱望されてゐる

洛山寺の眺望

高城から海金剛の一角をのぞいて自動車を走らす、巨津、大浦を經て二十四里襄陽から北方一里十八丁の降峴面前津里にある關東八景の一と稱せらるゝ洛山寺に着いたのは正午時、日本海の波濤を眺めながら午餐をとる、洛山寺は新羅文武王十一年僧義相の建設に係り境內に九層の石塔あり中に如意珠を藏置し有名である、本堂から六丁の東方日本海に臨む天然の窟穴あり、窟の高さ海から十丈、觀音堂と義相堂がある、總監に從ひ堂に入ると、窟の中に海の出入すること恰も龍の千萬の如く怒濤狂瀾し來つて突入すれば堂屋搖々と堂をゆるがして肚膽を寒からしむ、脚下から一時はてしなき日本海である、名僧の修築した靈地たるを思はしめ、肅然として襟を正さしめるのであつた（寫眞は洛山寺）

▼正誤　昨紙本欄中、九龍淵の南無阿彌陀佛の六字は『彌勒佛の三字』の誤り

慶尙南道
迫間老へ……連名で說諭願
釜山東部市街整理の買收價格に應ぜぬので

釜山府の面積九千九百六十三町步のうち三分の一は一人で有して居るといはれる大地主迫間房太郎さんに對して釜山署へ說諭願ひを出さうぢやないかと四十余名の群小地主が相談したといふ珍話が持ちあがつた、原因は本年度の市區改正の一部として釜山の東部市街を整理する計劃をたてた釜山府では釜山中學校附近を中心として關係地主四十何名に對し道路は土地發展の根本條件だと口說いたり懇談したりして結局ほとんど府の計劃した通りに何れも道路敷地にあたる所有地の買收を承諾させ、道路さへつけば地價はあがる町內は繁昌すると地主さん達に、まどかな夢をみさせて居たが府で計劃した道路敷地の五割まで所有して居る迫間氏がどうしても府の買收價格に應じないでウンと首をたてにふらないため折角の計劃も暗礁にのり上げた形となり府の買收を承諾して喜んで居た四十何名の關係地主が府への寄附と便利と地價のあがるのを皆背負ひ投げに引かゝつた狀態となり何時になつたら道路が實現するか見當がつかず、すでに本年もあます處僅となつた始末にこれではならぬと七日午後二時府會議室へ集合して甲論乙駁協議の結果について協議をしたが結局釜山府の發展といふ大きな見地に立つて迫間氏の反省を促して府の計劃を促進させる目的のもとに委員を選んで交涉することになつたが若それでも肯かなかつたら釜山署へ說諭願ひを連名で出すか土地收用法を適用して貰へばよいとの強硬論も出てテンヤワンヤで散會したのは三時半頃であつた（釜山）

晉州農學校 移轉問題擡頭

晉州公立農業校は三年制度であつたのを昨年の新學年から五年制度に延長することゝなり校舍增築を來たすので校舍改築の必要に迫り四千圓の豫算に計上されて居るが現在校舍はすでに腐朽に近いので他の適當な場所に移轉改築する希望が晉州面民間にかねてから唱導されてゐたが今回の學年增加による校舍增築を好機として移轉を實現すべしとの意見がたい頭し來たつた、なほ晉州から宜寧に通ずる道路擴張について西洞面に極めて近い地所があるので地方費補助を仰ぐ必要があるので一日正午上野晉州郡守は郡農會長北川武三郎、金正壽兩氏と同道內務部長を訪問し懇談をするところがあつた

鯛の爭奪戰

御大典奉祝に使はれる鯛の爭奪戰は目下內地は勿論朝鮮でも盛んで、安い魚であるだけ一ヶ月も前から各所で猛烈に買ひ込み競爭が行はれ釜山だけでも知事祝宴だけで四千枚近い小鯛がいると噂へられ手廻しの早い連中は六寸の頃合のかつこうのよい小鯛ばかり揃へて冷藏して居る向きもあるが魚にかけては朝鮮一の所をもつて任じて居る釜山はさすがに鯛の相場に狂ひがみへず値段も一尾十錢五十錢一圓を上下して毎日一連入つてくる漁船から水あげされては續々と大邱、京城遠くは平壤以北へ積出されて居る、元來御大典をひかへて驚くほど多數の鯛が歡迎されて居るから相場も普通でも昨年同期にくらべて今月ねあがらねばならず、昂るのが當然と見て居るが昨今の相場は昨年より少し低くして安く各鮮魚を通じて一割近い安値であるのはどうした事かと頭をひねつて居たこれは大量的に使用する向きではスツカリ準備して買込んでしまつたのと一般向きは御大典當日にならないと需要を來たさない關係で九日以後は景氣が出るやうな相場になるだらう（釜山）

新府廳敷地
幼稚園の跡へ

釜山府廳舍の新築はすでに豫算も三十萬圓を計上されて明年々々着工することに決定されたが新廳舍の敷地に關しては遂に十分な纏りを遂ぐる必要があるので六日府協議會を開き秘密會として府廳舍の第一候補地を選び遂げた府新廳舍の第一候補地としてえらばれた現在の位置は學校組合の管轄に屬する公立幼稚園があり學校組合が決議がない限り事實上で動かせないのでさしあたり幼稚園を他の適當な場所へ立退かせることを前提とするので學組議員の應援を得ることゝなり同日は午後から學組議員を召集して組合會議規則改正の件を上程して可決したのち懇談會を開き意見の交換を行ひ協議を重ねたが結局移轉入について異議なく一任することに纏まつた、府は近日內に同問題を片づけていよ〳〵新廳舍新築の段取りに入る模樣である（釜山）

南鮮片々

◇去九月三日釜山署の留置場から內地渡航の說明は民俗警部の知人であるから永同の奥さん（？）直ぐ覧へると稱し忠北永同の奥先師ほか二名から四拾四圓を捲き上げて大膽にもマンマと釜山署で脫走をした犯人の行方は未だに檢擧されなかつた處七日午後三時頃一名の擧動不審な男が釜山署の控へ場に居るのを偶然發見した憤怒部が訊問した結果意外にも脫走犯人であることが判明し又々同一手段を弄して三名の內地行渡航者から三十三圓を詐取して脫走を企かんとした處であることが判明し有無を言はせず、暗い處へ抛り込まれたが此奴は自稱忠南慶山面下洞酒商物商成允山金在喆（四四）と云ふ男

◇御大禮奉祝及び警備のため鎭海要港部所屬の驅逐艦山風は同日揖抑のもとに七日釜山入港抄錨したが十六日まで碇泊する

◇釜山三宅運動具店主催で來る十五日午前九時から公會堂で南鮮卓球大會を開催の筈で慶南、釜山兩體育協會の後援があり一等賞に優勝カップのほか八等まで賞品を授與する會費三十錢申込み二十日限り

御大禮美談
慶尙北道
貧しい高齢者の清き奉仕
注連繩を作り町內へ寄附す

御即位の盛典に際し僕くも八十才以上の高齢者として天盃を賜はることになつた貧しい、わら細工の一老人がこの有難き聖恩に報ひんと今回の御大典に奉仕すべく注連繩一千二百間を作り自分の住む町內と以前住んだ町へ寄附するため目下夜に日をついて注連作りに努めてゐる

近來の美談　お太郞にある——慶山郡押梁面仁加村現在大邱府東城町二丁目藤井五平（八二）といふお爺さんがその本人であるお爺さんは十五年前郷里を出し大邱に出て人をも頼まず、家を構へ某の貸物屋に働いたが間もなく老齢の故をもつて退職その後は夜警や留守番に雇はれ貧しいながらも夫婦の暮をたてゝ來たが寄る年波にこうした方面に就く事も出來なくなり草鞋や注連繩を作つて生活して來たが今回この光榮に浴する事になつた爺さんは毎年大邱神社の祭禮に注連繩を編まれる處から思ひついて貧しい中からこの御大典に奉仕すべく一千二百間を寄附し御大典奉祝の一助にもといふのである爺さんの家を訪ねると間口一間と奥行き三間程の小さな家に七十一になる婆さんと二人暮して店先に坐つて藁と注連の中に埋れ一生懸命になつて注連を作つてゐる『私は嘉永元年生れで今年の七月十五日で恰度八十一歳です子供は女の兒ばかり四人ありましたが今では皆な嫁いでゐるます孫は十九を頭に十二人もをりますこれ等が皆今度この榮について感謝してをります、おほめにあづかつて恐縮いたします、何しろ御大典の通りの御芝世話でどうする事も出來ませんので自分で出來る注連でも作つてと思ひついたまでです。』と語つてゐた（寫眞は藤井五平爺さん）

蠶繭五萬石
祝賀會
功勞者模範部落表彰

慶北における蠶繭五萬石突破祝賀式は八日午後一時から道議會議室で擧行し慶北蠶業の功勞者並に模範部落の表彰を行ひ左記諸氏を表彰し終つて盛大なる祝賀宴を開催した（大邱）

▲永年勤續者　[illegible]城郡農會技手權聖合、安東同金佐鎬、率化同金顯源

▲功勞者　安東權在鎬、[illegible]

▲模範部落　[illegible]

▲永年勤續蠶業員　山十製絲所申泰紅、崔七洙、白佳仙、[illegible]、朴福先、片倉大邱製絲所[illegible]

蠶業大講演會

慶北における蠶繭五萬石突破祝賀講演會は都合により會場を變更し八日午前九時から本町小學校において開催したが聽講者は二百余名に上り、講師は鹿兒島高等農林學校教授岩崎行亮氏、本府蠶業試驗所長[illegible]氏、水原高等農林學校技師西川久氏であつた（大邱）

蠶業技術員會同

慶尙北道では七日午前九時から道會議室に各郡蠶業技術員を召集し打合せ會議を開催したが打合せ事項の主なるものは▲蠶業獎勵に關し獎勵方法▲桑苗配給の指導方法▲桑苗の自給肥料生產指導の方法▲桑田の肥培を一層徹底せしむる方法▲桑田の更新に完成を期するの方法▲蠶種配給に[illegible]に關する件▲[illegible]方法に關する件等であつた（大邱）

大邱高普盟休落着

盟休中の大邱高等普通學校四年生の父兄は七日朝打ちつれて學校に風早校長を訪ひ陳謝する處があつたこれに對し同校長はこれを容認すると同時に無期停學處分に附してゐる四年生三十名の停學を解き八日から授業することになつたが三年生の父兄も今明日中に學校を訪ひ謝罪を申し出る模樣であるから五十余日にも及ぶ盟休事件も一段落をつげるであらうと見られてゐる（大邱）

9—0 大商優勝
對大中戰

大邱野球協會主催大邱中學對大邱商業の優勝戰は七日午後二時から東雲グラウンドにおいて田中氏審判のもとに午後三時大邱商業先攻にて試合に入り大邱商業第二回一點三回一點五回一點六回二點七回四點計九點を入れたのに對し大中軍振はず僅に第三回敵失に走者一人を出したのみに止まり九對零の成績で大中慘敗し優勝旗は大邱商業軍のうる處となつた（大邱）

江原道
水稻收穫豫想高
七十四萬四千九百石

本道稻作收穫豫想は七十四萬四千九百八十一石で昨年の實收高八十五萬九千九百九十九石に比すると約十一萬五千余石の減收を見ることになりこれが原因は旱害により植付不能、植付後枯死、早霜による被害、十一月上旬頃の霜、三陟地方の雹災等の被害に因るものでこれを又郡別に記せば左の如くである

郡名	今年收穫豫想高	前年實收高
春川	四六、〇八〇石	六一、〇三五石
麟蹄	一八、八九〇	二〇、三一〇
楊口	一八、三九一	一三、三〇四
淮陽	二一、三九一	一四、二〇一
通川	三六、七〇一	三三、五二五
高城	三七、九六八	四八、六五一
襄陽	四三、三三三	三八、八四九
江陵	八六、三三四	九九、七一五
三陟	三七、八七一	三七、六六七
蔚珍	三一、七五五	四一、五四五
旌善	九、一五四	九、一三五
平昌	三三、三六六	三三、二二六
寧越	一九、九九九	二〇、九六八
原州	四一、〇二七	五四、五五八
横城	三一、三五九	三三、五三五
洪川	三六、一〇四	四六、六〇四
華川	一七、四九九	一七、二二八
金化	一五、八〇〇	一五、八三三
鐵原	八六、三四六	一〇四、一〇一
平康	一六、五二〇	二〇、七六六
伊川	一三、八八八	一六、四九九

外に陸稻は殆不良の結果收穫豫想高一千九百七十二石で前年實收高に比して七割一分の減收の見込である（春川）

煙草代に一日一坪
李原州郡守の勤儉主義

李原州郡守は赴任以來萬事緊縮主義を勵行して自ら持することかたく部下に範を示し、いはく飲むべからず、喫ふべからず、いはく[illegible]を垂ること數十、ろ曉い職員等は一齊にふるへ上つたものである、去ぬる日新郡守着任後初の面長會議とあつてモダン面長連は乏しい中から特にピジョンをはずんで出席し、郡守訓示注意事項を然るべくあり、まづ一服でモダン面長の兒のピジョンを一本喫ひつけたまではまづ無事であつたが、郡守は見逃さない『ナニーケ十錢？そして一日に一袋づゝ』こゝにおいて新郡守は一喝して曰く『地方では一段三十錢位の畓は珍しくないと聞くが要するに諸君は一日に畓一坪づゝを惜しげなく消費してる譯だネ、フム』面長連は冷汗淋漓色を失ひ、爾來面長ピジョン喫ふべからずの一項を讀んで追加したといふ（原州）

平安南道
明年度豫算
編成終る

平安南道昭和四年度豫算は各課においてそれ〴〵編成中の處この程ほゞ編成を終り目下調節を進めつゝあるが各課共それ〴〵種々の新規計畫あり要求額は相當莫大な額に上つてゐるらしく然も財源は限りあるに任せず大いに苦慮されつゝある模樣であるこれが總額は容易に豫斷を許さぬが當局の方針は三年度豫算同樣に緊縮方針に則られてゐるから三年度豫算の二百三十二萬圓と大差なく幾分の增加を見るであらうかと觀測されてゐる（平壤）

小作慣行改善
協議會

平安南道の大地主の小作慣行改善に關する協議會は六日午後一時から道議室において[illegible]警部、[illegible]產業課長、岡田農務課長その他關係官の上に年長の[illegible]氏外十一名出席、[illegible]知事、[illegible]內務部長[illegible]列席の上左記の如き小作慣行改善につき懇談の事項を行ふことに意見纏まり同四時散會した（平壤）

小作慣行改善事項

一、小作契約の樣式　書面契約とすること
二、小作地の轉貸　原則として認めざること但兵役疾病等の爲め耕作を得ざる場合地主の承諾を得たるときは此限にあらず
三、小作權の存續期間　普通小作は五年以上桑園其他特殊栽培を目的とするものにありては十年以上とすること
四、小作契約の解除　背信的行爲なき限り解除せざること
五、小作料の定租　（一）小作料は從來の平實收穫量三ケ年乃至五ケ年間の平均を標準とすること（二）小作料額は五年每に更新し得ること
六、天災地變の爲收穫平年以下となりたる場合の小作料は其の減收の割合に依り遞減するものとす
七、小作料以外の負擔　從來行はるゝ人夫の提供其他小作料以外の負擔を廢止すること
八、小作地返還の際小作地に存する作物の買收　桑園其の他永年物ある小作地を返還する場合に於ては成るべく地主をして作物を買取らしむること

平壤高女に
專攻科設置

平壤府公立平壤高等女學校の專攻科又は補習科の設置或は五學年生採用問題はその何れかに決定昭和四年度より實現すべくまづこれに對する同校上級生およびその父兄の意見を求めた處回答の大部分は專攻科を希望してゐるので府當局においてもこの希望に副ふべく明年度において同校專攻科の設置をなすべく準備を進める模樣であるについて松井府尹は語る『自分は一昨年五年制にしたらと思つたが今回父兄や本人の希望を聞いてみるに大部分が專攻科希望であるから專攻科以外のを敢て設くべきでもあるまいと考へる、修業年限二年位の專攻科を置くことゝなるであらう』（平壤）

元山府議會

元山府では七日午後二時より府議會議室において府協議會を開き左の諸件につき協議する處あつた（元山）

一、元山府水道條例中改正の件
二、府債借替に關する件
三、特別稅土地取得稅課稅細則改正案
四、昭和三年度元山府歲入出追加更正豫算案

儀禮艦海風
元山に入港

御大典儀禮艦として派遣された鎭海要港部の驅逐艦海風、驅逐艦ウミカゼは七日午前八時半入港防波堤內に碇泊した入港と同時に山崎府尹、相村憲兵隊長、星野在鄉軍人分會長等は同艦を訪問高島田艦長に敬意を表した艦長は同日午後二時各國の領事館府尹を訪ひ謝意を表したなほ海風は十四日夜まで碇泊十五日未明出帆城津方面へ回航のはず因に同艦は十日および十四日の二日間觀覽は滿艦飾を夜は十時までイルミネーションを點じ歡迎を表し當日入港の各艦艇も滿艦飾を施すはずであれば陸の奉祝と相映えて一層の盛觀を呈するであらう（元山）

箕城券番の奉祝歌

御大典にあたり官公署主催の奉祝會で歌ふ爲に平壤箕城券番では御大典奉祝歌を謹製目下キーサンやキーサン養成所生徒に教授中である同奉祝歌は左の如くである

東海の聖の君今や實祚をふませ給ふなり億兆の民草上仰ぎまつらん諸共にあな外國　寶長へに千萬歲の壽を

永興學校記念式

永興學校では六日正午より開校五十周年記念式を同校講堂で擧行し神尾內務局長代理相澤永興郡守その他官民多數參列伊藤校長の式辭、內務局長代理[illegible]等の祝辭あつて盛會裡に閉式し別室において午餐の饗應があつた、因に同校現在の在校兒童數は六十三名で頗る元氣で作業成績も良好である

合財袋

◇……黃海道信川郡南部面鳳凰里農洪錫益長男元海州地方法院出張所雇白洪淳澤（二〇）は七日午前三時頃平壤府大同橋から大同江に飛込み自殺を企てたが水音に依つて同橋警官派出所員が發見し直ちに救助した

◇……平壤飛行第六聯隊歐洲遠征部隊の凱旋式は來る十九日午前九時から同隊に於て行ふ

◇……平壤府幸町は十四日正午から平壤在鄉軍人分會々館に於て御大典奉祝宴を催す

◇……東京の恩賜財團慶福會から今回道を通じて平壤府船橋里上里六九平壤養老院へ金廿一圓六十錢を送附して來た

◇……平壤驛下り線の上屋移築八四〇、五二平方メートル、新築一一九五、〇四平方メートルは六日入札の結果二萬三千圓で矢野組に落札

◇……平壤署では七日朝少年窃盜團六名を一網打盡に取押へた

◇……平壤府外中川里の前種苗場では九日午後四時から農作祝ひを擧行する

咸鏡南道
元山高女のバザー
十一、十二の兩日開催

元山公立高等女學校では御大典の佳き日を卜し同校內で十一、十二兩日間の卒業成績品の展覽並に同作品のバザーを開催して賣品を賣ることゝなつたバザー品目は手藝品『造花、刺繡、編物、マクラメ手提、人形等』裁縫品（子供さんのお土產、生徒手製香水）本場大島紬（即賣並に豫約販賣）市內商店出品雜貨品類、食堂（スシ、シルコ、ドウナツ、メンゴ、コーヒー）などで在校では右バザー

咸興から

◇曠古の御大典を壽き奉るべく全市民を擧げて奉祝準備に忙殺されてをつたが驛頭及び邑入口は總督府面の大奉祝門の建設なり各官公署も何れも趣向をこらした奉祝門を建て奉祝燈を吊し幔幕を張り廻し準備が成つた

◇咸興電鐵では社屋に電飾をなし、裝をこらした花電車は明十日の晴の進行を待機中である

◇御大典記念教育品展覽會は咸興郡の公立普通學校に於て開催して一般の觀覽に供してをる各出品共非常なる好評で參觀者多數を極め頗る盛況を呈してをる

◇御大典當日は午後一時半咸興神祠に於て祭典執行午後二時五十分神祠前にて遙拜式執行午後三時同所に於て萬歲三唱午後三時二十分小學校に於て祝賀會を開催する

咸南巡禮 (六)
松坂生
甲山まで

十九日朝豐山を出て甲山に向ふ。道中の成績各警察駐在所武道大會に再び優勝して意氣衝天の勢で凱旋する甲山署の選手一行と車は別だが相前後して甲山の關門山嶺駐在所につけば同所には豐山郡[illegible]の鑑士を歡迎する酒肴豐かに御大將相馬署長以下すでにほんのりと顏を赤めてござる。

◇『まづ〳〵』と止めらるゝまゝに一二獻の盃觴はしたものゝ記者の車は乘合ひ、先着は借切り、相客に迷惑かくるも心ない話と先を急ぐ。この附近も約百名の水害罹災者を出した所だけに道路破壞の慘禍未だしく自動車は揺れて踊つて大抵ぢやない。共興から道の路も時々叩くがこの道路に自ら掘までかけて自動車道路の可能を疑いだ功勞は往來人の感謝せねばならぬ處だらう。」

◇甲山邑に入る。邑には國境警察の邑を擧げての大歡迎、警察隊、武裝の甲山官民百數十名から成る大歡迎會に勝はるゝまゝ旅塵を汚したまではいゝが後が大事でわが社の通信員古賀市君や土地の元老[illegible]さん組合管理者に推薦中の角田さん達にひつ張られて甲、乙、丙、丁と甲山中を荒し廻つた揚句深更漸く旅館に安息を許された。

◇甲山として現下の大問題は防水堤を兼ねて居る城壁の改修即行だ

◇甲山大橋から直流して城岸の丘陵にさへぎられた水は右折して城壁の先端からわづかに下つた箇所で城壁を衝突し今では二三尺の厚味しか殘さぬ所が多い。この狀態で放置して今後再び大水害にでも際會すればいくらもない町の大半は奇麗に浸水流失する可能に富んで居るのだから甲山人士が改修即行を熱心に要望陳情するのも決して無理でない。

◇これは後で道の中川土木課長から聞いた話だが水害復舊費の追加豫算としても陳情し萬一容れられぬ場合は豫算の按配によつて改修しうるみちもあるらしいから希望は近く達成しうるものと想像して上からう。

室蘭丸入港

敦賀清津間の命令航路船第五室蘭丸（二千百二十八トン）は六日午前九時入港同日淸水海事出張所長高井朝臣が支店長立會の上試運轉を行ひ七日朝淸津に向け直行同航路に就航のはずである（元山）

地方人事

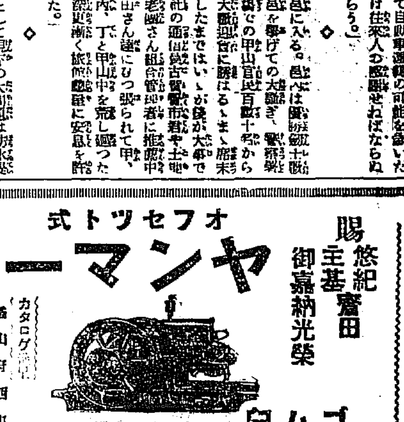
▲横瀨新三郎氏（南鮮日報主筆）七日京都へ
▲阿部吉助氏（慶北商議顧問）七日京都へ
▲水口隆三氏（慶南知事）京都下京區町西洞院平野旅館內
▲大池忠助氏　下京區佛光寺御幸町北村旅館內
▲關本幸太郎氏　京都三條通り大橋町柳家旅館內
▲杉村逸樓氏（釜山日報社長）京都上京區吉田大路森田茂方
▲諸戶中佐　軍馬購入のため七日大邱へ
▲渡邊本府農務課長　七日大邱へ
▲申忠南知事　五日大槻官房員を伴ひ鳥致院經由上洛中で滯在宿舍は京都下京區東洞院高倉東入南側平新旅館二十一號
▲金炳燉氏（忠南道評議員）住民代表として御大典參列のため五日出發滯在中の宿舍は京都上京區三條大橋東柳家旅館
▲光永喜太郎氏（鐵道局大田運輸事務所長）所長會議の爲め京城出張中の處八日歸任
▲伊關宗俊氏（大田郡守）白石鐵二郎氏（大田商）村尾伊一郎氏（大田警察署長）七日公州へ
▲吉村大田步兵八十聯隊長　木浦地方の觀察を終え七日歸任
▲森殖銀理事▲戶津檢查役　五日光州へ六日松汀里觀察の上公州へ
▲中井鶴太郎氏（本社慶尙南道支局長）七日別府へ
▲大森宅二氏（[illegible]社長）六日鳳山炭坑に來たり二三日滯在の筈
▲竹尾平壤覆審法院長　國境、成川、江東方面へ出張視察中の處八日歸任
▲田中平壤府守備隊長　出張中の所六日夜歸安

優れたるもの必ず勝つ

悠紀主基齋田御嘉納光榮 賜

オフセツト式 ヤンマー

ゴム白 籾摺機



各所有力在庫豐富

カタログ贈呈

出張所 釜山府西町 加藤商店

京城 山岡發動機京城支店

本店 大阪北區茶屋町（大阪驛東北） 山岡發動機工作所

行李 バスケット 椅子、卓子 果物籠、御膳籠、干魚籠、共ノ他杞柳細工品

柳製品 製造・販賣

大邱府鳳山町一七二ノ一 合資會社 共同物產商會 長電話三六番

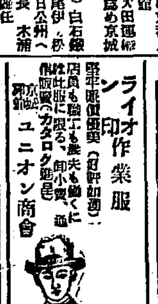
京城旭町二丁目八番地
外科 皮膚科
瀨戶醫院
電話本局二四九八番 瀨戶潔

資本金57,500,000圓
積立金61,550,000圓

第一銀行京城支店
京城府南大門通二丁目

カスミ網
捕鳥用極上等絹製
高サ六尺 一間幅 三圓四十錢
高サ六尺三間 一網幅市五間 五圓五十錢
前金に限り送料負擔 代金引換送料貳拾八錢
朝鮮京城永樂町二丁目 吉備商會 電話本局三三四番 振替京城四三二八番

ライオン印作業服
堅牢無比價格低廉（好評嘖々）
店員も職工も農夫も働くに此服に限る、御小賣、通信販賣（カタログ進呈）
京城南大門通 ユニオン商會



金銀地金買入
京城明治町
德力出張所

京畿道

仁川の奉祝 其後の届出

仁川府内各町里および團體の御大典奉祝催しは既報の如くであるがその後仁川署に届出であつたものは左の如くである（仁川）

▲本町 太鼓みこし、人員卅名、引率者坪井祭次郎、十日▲蛇踊 人員十五名引率者川匠喜七郎、十四日▲屋臺、人員六十名引率者波多野良藏、中川政次郎、十六日

▲仁川花園 提灯行列、人員百名引率者内川藤巳長、十七日▲福町 獅子、人員十名、引率者大林政藏、十、十四、十六の三日間

▲うろこ 獅子太鼓台、人員卅名引率者大槻寅之助、十、十一、十二の三日間

▲錦水 獅子、太鼓台、人員卅名引率者楠木朝喜、十、十一、十二の三日間

忠清南道

道廳の奉祝次第

忠清南道廳では左の如く拜賀、奉祝饗宴、高齡者天盃拜授式を擧行する（公州）

◇十日午前十一時半道評議會場にて高齡者天盃拜授式

但し忠南全道にて天盃を授與すべき高齡者は各郡を通じ百歲以上十一人、九十歲以上一九〇二人八十歲以上一九九二人なるが夫々各郡に於て傳達を爲し當日道廳に參列するものは公州郡公州面の八十歲以上十八人、同郡公州面の八十歲以上十八人なるべく其の賜品は何れも百歲以上には木盃三個一組及酒肴料二圓五十錢、九十歲以上には木盃一個及酒肴料一圓、八十歲以上には木盃一個及酒肴料五十錢

◇同日午前十一時半知事室に於て御即位拜賀式

◇同日午後三時道廳にて官民奉祝

◇十六日正午鳳山山麓にて地方賜饗拜受者は總計七九二人なるが高等官及同待遇者二八三人、有爵者九人、勳六功六以上二人、要賓受領者二人、道評議員十九人、面長一八六人、在鄕判任官二等以上同待遇者二四三人、判任官參事以下の警察署長九人、官公私小學校普通學校長八三人、各種事業功勞者、優遇者、名譽家一三四人

◇同日午後三時道廳内にて道知事主催御大典奉祝宴

公州の奉祝

公州では公州神社より左の別項奉祝儀式の外公州面より左の如く奉祝宴その他余興を擧行する

一、十一月十日午後一時三十分道廳に於て拜賀式を行ふ參拜の向は參加、午後三時三十分道廳に於て奉祝式を行ふ一般參列すること

但し服裝は禮裝

二、十一月十日午前十時公州神社に於て御即位奉告祭を擧行一般參拜すること

三、十一月十四日午前十時公州神社に於て大嘗祭を擧行一般參拜すること

四、十一月十五日學校生徒は旗行列擧行の筈

五、十一月十七日午前十一時卅分鳳山々麓に於て官民合同祝賀會擧行、但し服裝は禮裝、同日午後七時より一般提灯行列擧行集合場所小學校庭 提灯は各自戸一戸一人以上出席のこと（公州）

大田の御大典奉祝

煙火を打揚ぐ

大田面における御大典奉祝については既報の通りなるが奉祝式、奉祝宴、提灯行列の計畫は愈盛んならしめるため煙火百一發を打あげる事に決定せる [illegible]

壯麗たる三千の電燈を取りつけ市内には國旗、紅燈、奉祝塔を各所に設け更に各町毎に思ひ／＼の趣匠を凝らす外に飾をなしたるため今や全市を擧げて奉祝氣分みなぎりを見る殊に鐵道局友會支部では驛前大廣場中央にタワーに百餘の花電燈を取りつけ各官舍になる大りには大久保の歡匠になる大行燈をすでに建設せるが更に化粧なる余興は鐵道を初め市内各組とも熱なる競爭に大田市内は騷々らしい人氣である（大田）

一、十一月十日午後一時三十分三發（奉祝式參列台圖）午後三時より週續三十二發

一、十一日午後〇時三十分二發（初等學校、女學校旗行列參集合圖）午後一時より三時迄十發

一、十四日午後一時より六時まで十發

一、十六日正午より六時まで十二發、七時より十時まで十發

一、十七日午後〇時二十分三發（市民奉祝宴參集台圖）午後一時より二時まで五發、二時半より四時まで五發、五時半二發（市民兒童男生徒提灯行列參集の合圖）六時より十時まで十發

天盃傳達式 大田は百五十七人

御即位當日八十歲以上の高齡者に對し天盃並に酒肴料の傳達式を十日午前十時より大田郡廳において擧行するが大田郡では百五十七名に達し内二十五名は大田面居住者で他の百卅二名は各面事務所において夫々傳達される事になつて居るしかして忠南管内にては八十歲以上千九百九十二名、九十歲以上百二名、百歲以上十一人合計二千百五名の多數で最高齡は百七歲である（大田）

大田高女 學年延長 昭和四年度から實施

大田學校組合では六日午後一時より組合會議を開催昭和三年度の豫算追加更正の件並に大田多年の懸案であつた大田高等女學校修業年限延長について白石管理者說明として坂田學校長の說明ありたる後審議の結果滿場一致可決昭和四年度より實施する事となつた（大田）

葉煙草收納

專賣局大田出張所における昭和三年度の葉タバコの收納は例年の通り十一月下旬より開始するはずであるが、今年の作附反別は千五百四十六町三段で收穫に對し四千步の豫定で [illegible]

九千圓の見込であるが天候の關係で聊か遲れ下し損害たり賠償金は一圓十錢二厘の豫定である

江景劇場 こけら落し 廿五六七の三日間

江景錦江株式會社ではこけら落しにつき五日役員會を開いた結果京城の歌舞伎團尾上梅一座五十余名を招き來る廿五六七の三日間盛大なこけら落し興行をなす事に決定した（江景）

大中學藝會 廿四日開催

大田中學校では來る二十四日午前九時から同校講堂において學藝會開催の豫定で準備中であるが大いに趣向をこらすはずである

大田署の實彈射撃

大田警察署では六日正午より八十餘名署員三大隊射撃場において實彈射撃を行つたが一人五發伏射にて左の成績で一般頗る良好（大田）

▼一等稲田貞吉（三十點）同宮本辰藏（三十點）同鈴元伯實（二三點）▼二等岩谷清（二十六點）▼三等武藤孫六（二十五點）同松山泰石（同）

內地の旅へ 大田高女修學旅行

十月二十五日、思はれた旅行日和一行は八時に出立直ちに御大典記念大博覽會へまはりました此の大博覽會は次の四會場からなつて居ります

東會場 岡崎公園にあり美術工藝館

第二會場 動物園

第三會場 二條『朝鮮館は此處にあります

第四會場 七條

地方館の中では臺灣館と朝鮮館が秀れてゐる様に思はれました

平安神宮、二條離宮、北野神社、此處からしばらく電車にゆられて嵐山につきました

渡月橋から望んだ嵐峽の景は何とも云へない美しさでした

最後に一行は東西兩本願寺に參詣致しました

東本願寺に信者が自ら髪を斷つて作つた綱があつたのには心をひかれました

忠清北道

清州の奉祝次第

清州の奉祝式執行次第は左の通りである（清州）

イ、十日午後一時、式場、田 [illegible]

ロ、午後二時、受付開始

ハ、奉祝式次第

一、參列官民並に一般參列者午後二時三十分迄に式場 [illegible]

二、一同 [illegible]

三、祝砲

四、國歌合唱

五、一同最敬禮

六、萬歲三唱（午後三時）

面長 天皇陛下萬歲

一同 萬歲

面長 萬歲

一同 萬歲

面長 萬歲

一同 萬歲

七、一同最敬禮

八、一同社前に面す

九、清州神社拜禮

十、面長玉串を捧ぐ一同最敬禮

十一、順次退散（以上）

天盃拜受者 合計千五百七十八名

忠清北道において御大典に際し八十歲以上の長壽者として天盃および酒肴料拜受者は左の通りである

清州郡 二二五 報恩郡 一四二

沃川郡 一一〇 永同郡 一一九

鎭川郡 六八 槐山郡 二一二

陰城郡 八七 忠州郡 一九五

堤川郡 一八二 丹陽郡 一〇一

合計千五百七十八人

なほ清州郡、四川面の高齡者二十五名に對しては十日午後三時道廳において傳達式を行ひ他は郡廳所在地において同時一齊に行はるはずである、因に本道における最高齡者は永同郡龍山面新興里李放昌にして百〇八歲の高齡者である（清州）

永同の奉祝

永同の御大典奉祝は左の通り決定した（永同）

一、十一月十日より十七日まで八日間必ず軒頭に國旗及提灯を揭ぐ

一、大神宮に於て遙拜式擧行即位の禮は十日午後三時なるを以て一般市民午後二時半迄に神苑に參集同時刻に遙拜す

一、奉祝宴並拜式後普通學校に於て奉祝宴を開催す

一、當日は小學校普通學校生徒の旗行列夜は提灯行列と行ふ

一、目貫の場所に大奉祝塔を設くる

一、煙火數十發打上ぐ

一、各區とも可成多數奉祝餘興をなす事

江內面普校開校式

清州郡江內面においては有志により建て普通學校設立を企圖せられてゐたがいよ／＼寄附金一萬二千六百圓を以て落成せしを以て去る四日同校内において開校式を擧行した式は午前十時開式、來賓として門脇道參與官、吉山郡守、田中學務課長、學校長、面内有力者多數參列あり田邊校長の式辭に次ぎ道知事代理門脇參與官祝辭、吉山郡守の祝辭あり閉式、式後祝賀會を擧げ、なほ同校々庭において生徒の運動會あつて午後五時散會した（清州）

大奉祝宴

▲敷島組合 手踊、芝居、人員六十名指揮者井下組合長、十日より十七日迄

全部仁川産を用ふ

來る十七日仁川神社境内において開かれる仁川官民合同の御大典奉祝宴については府において準備を進めてゐるが會費は一圓とし仁川産品を用ゐることに決定、酒は金剛鶴、果物は平山、すしは三輪、洋食は東洋軒、おでんは天向、盃は岩崎商店ナイフは堺の左金よしに決定し人數は千名を超過する見込である（仁川）

提灯行列順序決定

來る十日夜行はれる仁川府北部聯合學校生徒の提灯行列については關係者において協議中であつたが六日左の通り決定した 當日各校に集合、午後七時出發外里にて兩校生徒合隊し内里から市場を過ぎ本町から府廳前に出で支那町花房町を廻り再び本町に出で海岸町、宮町を經て大神宮に至りそれより寺町小學校前から花町を一巡し大神宮前に歸り社前に於て萬歲を三唱して解散することになつてゐるが樂隊入りで既報の奉祝行進歌を歌ひながら行進を續けることになつてゐる（仁川）

競點射撃會

仁川在鄕軍人會の競點射撃大會は五日午前九時から江華島射撃場において開催、團長以下會員八十名參加午後四時半終了したが最高三十九點、平均十七點五分五厘の好成績を收めた、個人優秀者左の如し

三九點松元、三七點吉本、多田 三六點上田、三四點小坂、宮下 三三點遠藤、廣田

仁川雜觀

◇仁川府内に於ける養鷄は近來益々向上し全鮮一と稱された忠南公州を凌駕し今や仁川が全鮮第一とまでいはれるに至つたが種類はアトキンソン系白色レグホンが最も多く普通レグホンに比し三倍方多く産卵する、仁川では數年前養鷄組合を組織し素質の向上其他改良を圖つて居り將來を囑望されてゐる

◇七日掲載の奉祝行進歌に誤植があつたから左の通り訂正する第二節ゆたけき御代は出の日の誤り第三節百般の次に『港の日の服に』と入れる

◇仁川沖の怪船事件について渡邊豫審判事は七日主犯南相龍同行警備船第六鵠丸に乘船して八尾沖に至り、實地檢證を行つた

◇仁川港機關庫機關夫河□洛（二三）は八日午前七時三十分發島で石炭貨物車を連結中誤つて車輪にふれ即死す

◇仁川學校費評議會員公裕寛氏は豫て病氣療養中の處四日逝去した

お寒さの御用意は？

スートブ 外套 襟卷のそれよりも

身體を心から暖めて

寒さに對する抵抗力を增進する

『守妙』の御常用をお勸め致します

かぜねつ

婦人の冷え込みには

特に効力顯著で、如何なる體質にも

絕對に中毒の恐れなき

純和漢藥であります

守妙を急いで服む必要の時

▼ぞつと寒氣を感じた時 ▼急に發熱した時 ▼足腰の冷込を感じた時 ▼頭痛目眩逆上する時

▼咳嗽の出る時 ▼婦人冷込みから起る諸病 ▼鼻風邪にて水洟出る時 ▼何となく氣鬱心地する時

高貴藥人參の增量により藥方充實効力倍加

複雜なる純和漢藥としての特長を發揮して居ります。人體によく適應する爲には複方和漢藥の妙味は單味藥の洋藥に勝る事說明する迄も有りませぬ。

定價 一日分 二十錢 三日分 五十錢 七日分 一圓 十五日分 二圓

○全國藥店にあり

寶丹本舖 守田治兵衛

本店 東京市下谷區池之端仲町 振替東京二九八五番

支店 大阪市東區平野町一丁目 振替大阪五七七三九番

たんせき、ぜんそく

特効シヤブリ藥

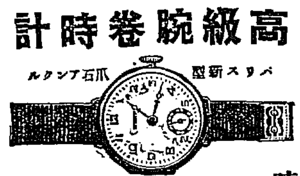
リツカウガン

立効丸

守妙の姉妹藥

京城日報社推薦

高級腕卷時計



時計屋さんに睨まれつゝ

思ひ切つた特賣（合計五百個限）

純十八金側 高級十石入（十九形）金十一圓

高級十五石入（九形）（十形）金十三圓

最高級貴婦人持（七半形）金拾四圓

白金クローム側 普通品十半形…五圓 高級品九十形…六圓半 最高級品八形…九圓

凡て金張金具付のリボン及びサック添付送料二十錢を申受く

●御望の方は御手紙下さい永久責任保證書を添へ代金引換小包で御送り申します賣切の時は御返事致します前金は送料本校持

時計の優劣は機械と側形狀とにあります。右本品の側は一個一個に東京府立商工奬勵館の金位檢定所の十八金證明刻印がある優秀品です。機械は瑞西政府と組合の檢定濟で指時の正確が絕對に保證され、更に日本時計學校に於て嚴密なる檢査注油をしたもので頗る完全無缺です。形狀は最新式、歐米の紳士淑女人士に相應しい薄手型で、品質に一點非難のない時計である事を斷言できます。

東京市京橋區五郎兵衛町一

日本時計學校事業部

電話京橋一五六七番 振替東京四五三七七番

學校の成績

は頭が第一である頭のボンヤリした時●頭のクシヤクシヤして學課の進まぬ時●帽子印荒川

ノーシン

なタツタ一服のんでごらんノーシンは森田資孝博士御推奬の頭痛劑頭は直ちにはつきりし面白い程勉強が出來る

顔のアレない石鹸

クラブ石鹸

と

生地の美を增す

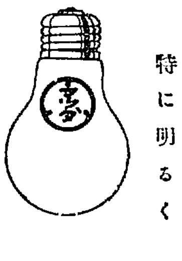
美を助け美を增す

カテイ石鹸

クラブ白粉本店謹製

最も新しい最も進歩した

新マツダ



目を射す樣な

光りなく

特に明るく

氣持よい

三五の月に

似たランプ

京日俳壇 (七月集四) 白田亞浪選

秋雨晴れの日ざし暮れてゆく百日紅 京城 稲田 靜生
鵙の聲靜けさよ朝な草 洪原 遠東 含笑
涼しさや竹の露れ葉の風光り 京城 藤原 泉峰
雷雨中せつせと栗を摘んでをり 大邱 井上たかし
入日赤し百日紅を子の遊り 京城 高橋 鼠卅
灯取虫提灯に明けるたり 安城 山中 千秋
夜の峰夕燒けにつゝ日は沈む 京城 本田 紫岳
晴がりも慣れたる路の蟲の音 田山 大浦 文誠
風鈴の音一しきり鉢の蜜 長興 開 秀鋒
涼しさや星が光れば光る水 江西 末松 文水
宵之に鐘鈴影して流れけり 開城 石崎 政一
朝涼し漁夫が地曳の濱の聲 京城 柳下 蛙郎

音樂の抒情詩人
シューベルト百年祭の記
板垣貞夫

(二)

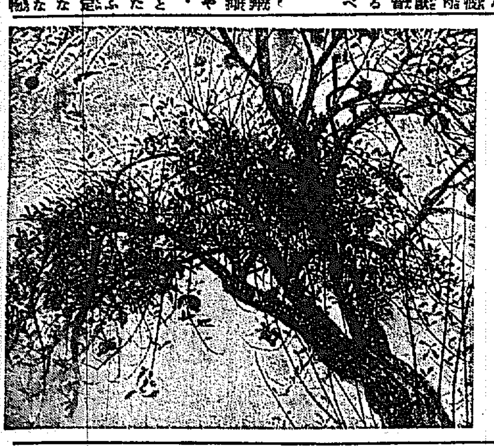
コンヴイクトでの生活の間に、シューベルトに心からの好意を寄せ、かれの才能をたゝえて呉れた一人の友人があつた。それはヴイーンの貴族のむすこでヨセフ、フオン、シュパウンといひ、シューベルトの乏しさ、貧しさとは反對に何の不自由をも知らずに生ひ立つて來た青年であつた。そして作曲の際の五線紙にすら事缺いで居たシューベルトと取つては、シュパウンの、かれの友人としての存在が、異なる友人として以上の惠みであつたと傳へられる。現に殘つて居る百二十余の歌曲、一ツのオペラ、一ツのソナタや一ツの狂想曲の數々はこの頃の作品であつて書き綴された五線紙はシュパウンの好意によるものであつたと聞いたなら、自然の惠め無そのまゝを美しい樂譜に移し出したシューベルトの眼前に、友情の濃やかさに對する純情のロマンテイストの感激をもわれ〱は見遁し得ないであらう。こうした樂才は天賦に人々に知られるやうになつた時、彼はサーリに師事したが、性格的にあらゆる組の拘束を絶對に嫌ふ彼には、形式的な教則だけを習ふ樂の全部であるやうに考へて居る教師の教へには、さう長くは忍べなかつた。」

◇

シューベルトは美しい歌に多くの同胞家の間に育つて、飽まで和やかな氣分を有ちながら、極めて排他的な生活態度であつたものゝやうである。和じやかな美しい、そして何うしてもせきとめること出來ない彼の樂想が表現された作品には少しも無理がないといふことは一般の定評である。この定評を通してシューベルトの人となりを考へて見て、抱きつくやうな情愛を胸に抱きながら融かな、物おぢのする抒情詩人を想像することが出來る。不遇・不如意の中にばかり生きて、十五歳には母を失ひ、二度目の母を迎へた多感な彼の家庭さ――それは、あらゆる彼の作品を通じて、そして又彼の交友のメンバーからでもみられる人間としてのシューベルトに私はいひ知れない關心をもたされる。」

◇

一八一三年には、寄宿舍に辭したシューベルトが、もはやソプラノの歌手としては適しなかつた。コンヴイクトを出てからの彼の日常は、彼の情熱と自由不羈の性格そのまゝの生活であつた。この樂才たかな生活上のボヘミアンをあらいはゆるシューベルチアードの人々はこの頃から團結れが崩ひはじめたものであらう。しかし恵まれなかつた運命をもつた彼であつた。眼にうつり、耳に聞こえ、そして手に觸れるもの總てが幻想の綾をたどつて表現される運然たる音色の手段に生きなければならぬはずの彼は、生活苦に追はれてゐる彼の家族達の爲に、彼としてはと投じなければならない生活の羅絆に身を投じなければならなかつた。それは彼の父の小學校に教師として勤めることであつて、學舍の子供を相手のこの生活は彼自身には余り心殘りのあるものであつた。そしてシューベルトのこのことに對する態度の不滿はこの頃知つたシューベルチアードの一人、フオン・ショーベルによつて救はれることが出來た。こんな充たされない生活の内にも、やみがたい樂想は曲となつて現れた。ロザムンデはこの頃の作であつたといふ



石榴飽霜 帝展作品 楢崎鐵香氏

半島詩壇の黎明
(5) 中村漁波林

朝鮮詩華集【2】

九月とボタ(鄭直道) 作者はシンボリッシュな表現に就て鋭性を見せて居る。詩術派の人の作としては分りよく可成り平凡である。感覺的ではあるが六聯などは私には苦手の方である。もしこの作から結句の二行を失つて居たら讀者は恐らくまごつくであらう。私にいはせれば實感的な氣を思ひ切りテンポをもつて表現した方がもつと面白いと思ふ。「[illegible]二題」は讀者のごとく深さとか大きさはあるがちよつと氣のきいた感物詩であり、作者は相當成功して居る。しかし詩として見た時には讃美の方がいゝ。」

譽められた風景(李光天) これもひどく技術的であるが前の兩君のに比べるとひどくあぶなかつたしい無理な表現である。私は李君の三篇のうちでは『無力な高唱』がいゝと思つた。氣持ちがよく出てゐて點頭ける作である。しかし李君は傾向的に見ると非常に新しいもの、新鮮な感覺を持つてゐる。だがそれが作品の上で斷續の跡が見えなく追身性を缺いでゐるのは少くとも表現上の無理から來てゐるだらう。こういふ詩風ならばもつと直截にピッタと來る感覺があつてもいゝと思ふし又ひどく〆め的であつてもいゝと思ふ。詩作者として可成り熱心に精進してゐる同君にいまごろこんな言葉をおくるのはどうだか分らないが確に自分の方向を凝視する必要があるのではあるまいか

家(朴城新) この作は可成り面白く讀んだ。作者は多角面的なかつ才氣ある詩人に惠まれてゐる。所々素晴らしい個所がある。たゞ文語の言葉を使つたのはチト心配りだが更に角七十行もある時を退屈なしにずつと引つけて讀ませる手腕は敬服する。

ある時(佐川信一) これは調子はよく取れて居るが平板で無味といふ以外何もいはれない。『惱み惱み』といふのは拙ない。『影』も『ある時』に劣ら歩の讀者には極めて無味であるが少しの無駄もなく整つて詩情を讀者に訴へるだらう。いゝ作である。

詩四篇(尹昇) この四篇では『ラブ、イン、アーネスト』が光つてゐる。作者は仲々巧者である。こういふ風な作は誰もが出來るものではない。作者は習練を立派に生かせ融かして居る。多少無理な言葉もあるがこの場合の言葉として點頭ける。所のものは批判するにも味讀するにも作者がはじめからその余地を殘つて居る

病床(小田桐いつ子) 女性としての小さな氣持ち、感傷が出て居る。それ以上この作に注文し又言々することは多少無理かも知れないが氣分がよく出て居るし歌ひ方も素直で屑が腹つたような跡が見えないのはいゝ。この作者が感傷に精進したらきつと手ばらしいものが出來るに違ひないと思ふ。」

鷄林八月二篇(吉田龍治) 一聯々々に可成りの力がこもつて居て作者の感激はよく出て居るが多少冗漫に流れて力點を失つたようである。一層聯を作らずにつゞけてしまつた方が氣持の上からすれば成功であつたように思ふ。矢張り一行あけとなると第二第三聯は新しい感情と力を期待するものであるから全部つめた方がよかつたらう。作者の躍躍と感慨はよく分る。」

ヨウジラビバ
ゲラ創刊

子の日句會における句山先生の帝樂論に端を發してゲラ創刊の機運に向ひ全く成るとき突如ゲラが創刊された。しかも同人と號するものは岡田々雨、伊藤把不、多田青士、松田窓光、堅山坦、内田碧城々とあつて句山先生はない。こゝにおいて先生御ゲゲン過ぎた話なるがそれにも拘らず詩評嘖々たるを知り青士、碧城々相顧みて快哉した。

『この惱み』だけぽんとひつ擬り出してそれに力點をすがらせうと思ふのは余り好ましいとはいへない。『孤獨』は佐川君としてのいゝ作ばかりではなく鄕中でも光つて居る。どうかすると『ある時』『影』のやうに緒局なんにもいはない、詩がないといつたやうな無味なものになるがしかし一たん提へたら逃がさないといふ風な手堅い詩風である。この『孤獨』など多少氣持ちが狭いといふ氣持ちはするがその素朴さ、無技巧の技巧

サロン・ドートンヌに入選
渡邊浩三氏の便り

山田新一君の入選が目録されてサロンドートンヌが京城の美術界に報されて來た。」

◇

然が入選者は山田君ばかりでなく朝鮮では李鍾禹君が山田君より早く入選してかへり個人展を三日から七日まで東亞日報樓上で開催した。」

◇

それにまた一昨年戦から向ふに行つてゐる渡邊浩三君がこの度には二點も入選してゐると報知をよこした。」

◇

その一節に曰く「三つか四つあるサロンの中でも最も權威あるものとされてゐるサロンドートンヌは又モデルンを生かじる運中の殿堂所でもあるのです。分てその體系される作品にも他とは異つたフレッシュな感じがあふれて居ます。といつて私の繪が既にモデルンですぐれて居るといふ次第でなしに例へば日本から巴里へ來たばかりの人やまるつきりの素人が應募を許可されて永く居るに從つてだんだん落される様になるといつた傾向から考へると畫家自身が仲間の繪を見るよりは子供や素人の繪に興味をそゝられるといつた意味で、このサロンドートンヌはいはゞ新人の登龍門なのです。入選したからとて決しのでなく、落ちたものよりすぐれてゐるとは限りません。」云々と

◇

入選を喜ぶべき人の言葉としては興味があり、またサロンドートンヌをよく説明つてゐると思ふ。(寫眞は二點入選の渡邊浩三氏)

會報

春風會(京城鶏鳴吟)
還春居不老園

山路の朝霧消き草の花 白陰
みちのべや踏ふ應無し草の花 関陵
草の花用はなけれど廻り路 白絵
つみなき路にちらされ草の花 涅子
我庵は軒の先より草の花 桂湖
歌ひつゝ草の花打る小女哉 子侍
闇闇にきおいまし鬼草の花 蕓天

三光

踏まれてもちる事路の草の花 久子
下潜る水美しき草の花 院園
澄み切た水に影あり草の花 桃園

加草

草の花閑水のすて所 不老

銀杏盟俳會(鳴潮選)

稲雀夕陽空に鳴き暮れて 鳴潮
稲雀鳴かるゝ徑暮れそめし 桑女
稲田の稲穂のぬれて居り 信子
稲雀ポプラ一樹に飛び晴るよ 晩成
稲雀追ふ母の聲朝の霜 一舟
風に揺る稲の穂の聲かすか 袖女

若葉會(京城總扇子選)

落葉して塔樓高くそびへ鬼 旭宮
館跡落葉の径ほかりき 蛙亭
露にぬれて花や假裝や秋の蝶 樂閑
菊咲いて山莊に人集ひけり 烏瓜
色も香も今を盛りの菊畑 靜風
秋の蝶花移りして去りもせず 青洞
そこに菊ここに白菊田舍道 翠嵐
秋蝶や觀樂院の門の中 桐青
一枚の谷田に一つ案山子哉 竹馬
山寺に色とりどりの落葉哉 歴扇子
倒れ碑に眼下ろさばや國落葉 杜城

光州婦人句會(星羽選)

長夜や綿と浸見る口輪鼓 かね女
いまひの家に兒等や夜長 君女子
星晴かける夜長や田の竈 夜女
しばしも我は夕日や秋蝶 政代女
稲穂畑日穂も飛び蝶 雪江女
細々と揺れて庭や花咲く かをる
鶏舎に鶏ふつきし留や花緑苑 吾花
秋の螢日々の夜と早まり逸 三羽郎
宴畑に吹かれ沈みぬ秋の蝶 雨泉
独み鳴る時計の音の夜長哉 空師
直しや子の手習や夜も長 方子郎

學藝界

◇盟の會 十日堀町二ノ四九早川草仙居に開く

◇黒田哲也氏(詩人) 東京府阿佐ヶ谷八百〇五から『哲也詩集』を近刊

◇新築記念美術展覽會 十一、十三の兩日長谷川町京城校舍に於て東京美術展覽會を開く、士居、日吉、佐藤、多田各畫伯の新作品を併せて百四十餘點を陳列

キング
本年掉尾の大活躍
面白くトテモ面白い
十二月號

讀者大熱狂! 素晴しい計畫!

義士物語
全篇熱涙、熱血、義侠の快場面!

(面白い〱話にても面白い、キングならでは出來ぬ大計畫!美しい色刷!全部大家の筆!…泣かされる義侠熱血の大讀物!)

響敵突進! 血湧き肉躍る武林唯七の活躍!

大石主税良金…伊藤松雄
村松三太夫…山崎紫紅
三番の燒香…島村民藏
潮田又之丞の友情…青山光介
うどんやと槍の師範…仲木貞一
數右衛門の十六文喧嘩…野村愛正
俠骨天野屋利兵衛…中内蝶二
君子的英雄…八波則吉
赤穂城の別れ…水谷竹紫
涙の小野寺十内…畑耕一
吉良家の勇士…前田曙山
毛利小平太…川村花菱
忠左衛門の雅懐…村上正規
勝田新左衛門…高桑義生
孝子原惣右衛門…武田鶯塘
前原伊助の義侠…眞下醒客
巷説雪夜話…橋爪彥七

國民の猛省を促す……農林大臣 山本悌二郎

思想國難に際して眞劍の叫び……(各方面の名士が國難を思ふ熱烈の警告!) 十四名士執筆

ジョッフル元帥　故杉浦重剛先生

軍神ジョッフル元帥……(包圍された佛軍に死ぬ迄戰へと悲壯な命令!あゝ將軍の胸中や如何に!憂國者の血を躍らす名將大人物譚!) 風間清

杉浦重剛先生……(嗚呼!陛下に帝王倫理を御進講の苦心如何!日本人必讀!感激の大美談!) 猪狩史山

悲風凄愴 熊本神風連の最後(百餘名の志士あゝ無限悲壯!)

クロムノエルと夕べの鐘(少女二人の…)

坂田と關根の大決戰(決死!顏面蒼白!盤上火を發す大棋戰!)

二千年前の面白い科學戰(ローマ軍を遂に敗走せる奇略智謀)

御大典について……台灣帝大總長 幣原坦

正直を實行せよ……棟居喜久馬

理想の日本國民……六名士執筆

蜂須賀小六(戰國快男兒大活躍)……村上浪六

塚原小太郎(大長篇名講談!)……寶井馬琴

智勇連翹襷(劍豪の大飛躍!)……本田美禪

情熱時代(青春男女戀物語!)……三上於菟吉

萬花地獄(熱血武俠小說!)……吉川英治

佐々木味津三先生大傑作
謎の人形師 悲壯を極めた勤王祕史!

東京行進曲(女王の如き奔放の麗女を廻る男の群!胸を躍らす場面!)……菊池寛

新家庭双六(新婚夫婦!休日!おしやべり爽や!一家團欒大笑の大快篇)……佐々木邦

探偵活躍 七妖星(秘密の地下室!怪青年の命風前の燈!天下熟狂の大探偵小說)……保篠龍緒

名人の處世訓
(柔道、野球、囲碁、浪曲家、音樂家等各界一流大家の體驗!二度と得難い處世の秘訣!)

力と光……巖谷小波
豪僧鐵山和尚……吉田絃二郎
女護ヶ島物語……吉田
源平盛衰記……柳家小三治
轟呂之助……市村俗佛
通し矢二万本……森暁紅
死よりも強し……鶴見祐輔

今!直ぐ!書店へ!本號又々大評判!賣切の恐あり

定價 五十錢 送料二錢 大日本雄辯會講談社 振替東京三九〇

朝鮮郵船 博多航路
(博多行)
●昌慶丸 十一月三〇日 西部各港經由博多行
●清津丸 十一月二一日 北鮮各港經由博多行

○仁川出帆(代理店…)
東京行 金剛山丸 十一月一〇日
大阪行 常昭丸 十一月二五日
長崎三角鹿兒島行 羅南丸 十一月一五日
木浦行 昌原丸 十一月一一日
濟州行 耳慶丸 十一月十一日
朝鮮西海岸行 盛隆丸 十一月一〇日
大連營口行 會寧丸 十一月一六日
釜山上海行 平安丸 十一月一二日
鎮南浦大連行 羅南丸 十一月一八日

○木浦出帆(代理店山野回漕店)
東京行 金剛山丸 十一月二三日
大阪行 慶州丸 十一月一二日
濟州島行 濟州丸 十一月一二日
多島海行 統營丸 十一月一三日
仁川行 昌原丸 十一月一一日
釜山上海行 平安丸 十二月八日

○釜山出帆(取扱店大池回漕店)
東京西鮮經由 佐賀丸 十一月二三日
東京北鮮經由 長白山丸 十一月二三日
大阪西鮮經由 慶州丸 十一月一三日
大阪北鮮經由 榮江丸 十一月一四日
長崎三角鹿兒島行 羅南丸 十一月一八日
大阪(釜山大阪間)行 成鏡丸 十一月一一日
北鮮行 春川丸 十一月一〇日
浦鹽行 清津丸 十一月十二日
上海行 平安丸 十一月二二日
鬱陵島行 慶城丸 十一月一五日
江原道行 新興州丸 十一月一一日
濟州島行 鏡城丸 十一月一三日
宇品大阪行 立神丸 十一月一八日
清津元山郡由直行 立神丸 十二月一日

○元山出帆(代理店…)
東京行 長白山丸 十一月一日
大阪行 釜山丸 十一月一五日
沿岸經由 榮江丸 十一月一日
江原道行 雄基丸 十一月一一日
舞鶴敦賀 白頭山丸 十一月一〇日
雄基行 春川丸 十一月一三日
西湖行 清津丸 十一月一四日
宇品大阪行 立神丸 十一月一六日
清津直行 立神丸 十二月三日

▲右之外各地共臨時船ヲ配船致シ貨物ノ御取扱仕候

●日本郵船出帆
歐洲行 榛名丸 …
北米行 これや丸 …
豪洲行 三島丸 …

朝鮮汽船出帆報告
●釜山出帆(取扱店釜山回漕店)
麗水行(急行) 每日 前十一時
麗水行 各港寄港 每日 後一時
木浦行 各港寄港 隔日 前九時
馬山行 各港寄港 每日 後一時
統營行(急行) 每日 夜半
浦項行 各港寄港 每日 後十一時
方魚津行 各港寄港 每日 前十時
●木浦出帆(取扱店吉田回漕店)
釜山行 各港寄港 隔日 後十時

京城南大門通
朝鮮郵船株式會社
電話本局{四一一九五番 四一一九六番 四一九七番 四一九八番}
釜山支店 大倉町 電話長一八四番
元山支店 海岸通 電話長一三四番
仁川出張所 海岸町 電話長三五一番
京城代理店 内國通運會社 電話本局一七九、三一一〇番

仁川汽船 各沿岸出帆
●海州行 江景、甲串… 隔日出帆
●延安行 …
●舒川行 …
●群山行 …
●長淵行 …
●石浦行 …
●甕津行 …
●周山行 (永宗島…) 隔日出帆
各沿岸行 仁川府港町(海岸通)
仁川汽船株式會社 電話六二〇四番

菊花展の入賞決定

十一日に授與式

本社主催朝鮮菊花同好會後援の御(?)節當日から御大典奉祝記念として總督府内に去る三日の明治節より開き連日多數入の觀覽觀覽に供されてゐる神宮獻花品評會出品の菊花については七日松寺審査長外十一名の審査員が各出品の公平なる審査を行つた結果左の通り入選を見本社の金銀銅賞並に神宮賞も決定した賞状並に賞品授與式は十一日午前十時から同展覽所前において行ふ事になつてゐるから全部それまでに參集されたい

名譽の菊花 ▲上光輝(平林氏出品)▲下右車止(小林氏出品)▲下左山家の月(島崎氏出品)

一輪作り入賞花

賞種	花名	得點	住所	氏名
神宮賞 京日金賞	山家の月	八七、六	龍山鐵道官舍四三の三	島崎仁三郎
神宮賞 京日銀賞	雄飛	八五、五	仁川寺町四三	山手海三
京日銀賞	地球寶	八五、三	旭町一の一九九	森下次郎
同上	金鳳凰	八四、三	三坂通二の六五	石田辰次
同上	陽明殿	八四、〇	仁川花町三	中村欣平
同外	太祭	八一、七	仁川寺町四三	山手海三
賞外	長春	八一、五	吉野町二の八五	水谷榮三郎
京日銅賞	朝暉の雪	八一、五	平洞九の二	張有鉉
同上	秀峰	八一、一	旭町一、一九九	森下次郎
賞外	錦鳳凰	七九、八	水下町一九	平野熊市
京日銅賞	榮錦閣	七九、四	初音町六五	大知三治郎
同上	若菜	七八、九	倭城臺一	小林芳之助
賞外	黄八犬	七八、八	三坂通一八四	田中清三郎
京日銅賞	大内山	七八、五	黄金町三の二九五	高田常次郎
同上	鐵城樂	七八、二	大和町二の四	鶴田五平次
賞外	大振袖	七七、七	太平通一樂術品製作所	小磯保二郎
京日銅賞	鳳輝冠	七七、一	京城覆審法院構内	船田殿麗
賞外	新大統領	七六、九	吉野町二の八五	水谷榮三郎
京日銅賞	楠公	七六、二	大和町二ノ九九	金龍雲
同上	慶典の響	七五、九	並木町三六	吉岐五郎
同外	御殿の花	七五、一	大和町二ノ四	鶴田五平次
京日銅賞	菊櫻	七四、九	黄金町四ノ二三	今瀬金太郎
同上	浪ノ音	七四、八	明治町一ノ五九ノ九	福島稲吉
賞外	鶴火	七四、五	京城覆審法院構内	船田殿麗
京日銅賞	水晶國	七四、四	京畿道廳構内	宮崎明平
賞外	慶心の心	七四、二	龍山鐵道官舍	島崎仁三郎
京日銅賞	萬里ノ波	七三、七	昌成洞一一七	鎌田直三
佳作	新香風	七一、一	長谷川町一一二	加來佐一
同上	千代ノ秋	六九、八	櫻井町二	秋本光藏
同上	想夫戀	六九、六	京城刑務所官舍	奥井勘次

多輪作入賞花

賞種	花名	得點	住所	氏名
神宮賞 京日金賞	光輝	九四、四	若草町一五四	平林耕市
京日銀賞	賤心之志	八四、〇	觀底洞	田中武雄
京日銀賞	雄姿	八三、〇	太平通り一樂術品製作所	小磯保二郎
京日銅賞	慶賀	八一、三	龍山鐵道官舍	福田辰藏
京日銅賞	ピンクダイナー	七九、四	龍山漢江通府營住宅二	田畑富藏
同	長壽樂	七八、二	大和町二ノ八四	山下伊太郎
同	石間火	七七、二	太平通一	多田順三郎
同	花觀	七七、〇	黄金町二東拓支店	倉橋源一
賞外	大御代	七六、九	仁川寺町四三	山手海三
同	日光ノ月	七六、四	旭町總督府二號官舍	中原與市
京日銅賞	五三ノ桐	七六、一	旭町三ノ	堀好則
佳作	賞生ノ魚	七四、〇	漢江通り一一	太田幸太郎
同	大内山	七三、三	龍山	前田虎藏

懸崖作入賞花

賞種	花名	得點	住所	氏名
京日金賞	車止	八一、〇	倭城臺町一	小林芳之助
京日銅賞	南山紅葉	七八、九	倭城臺町一	久米弘
賞外	榮雲	七八、〇	龍山宮内官舍	竹俣藤一
同	女王	七七、〇	龍山鐵道官舍	福田辰藏
同	金鳳	七五、二	旭町三ノ九	志賀[illegible]
佳作	錦旗	七三、九	龍山鐵道官舍	河端石太郎

紅白の奉祝餅を囚徒へ與へる

全國の各刑務所で それぞれ奉祝の準備

【京都電話】十日御即位禮當日及び十四日大嘗祭十六日大饗の儀當日京都刑務所でも同じく囚徒の感謝を表明させるため奉祝方法を講ずることゝなり十日は午後三時を期して各刑務所とも

全囚徒を 數個所に集合させ萬歲を奉唱して聖恩の厚く戰くおわすことを訓諭し囚徒同志御目出たふを交換させることになつてゐる殊に御紹餅の御饌下京都刑務所では以上三日は特に獻立をかへて朝食米飯汁豆腐菜、晝食米飯小鯛、昆布、卵、夜食スルメ、野菜、林檎、菓子二個の獻立、三食共紅白餅を與へる外奉祝紅白餅を與へることゝなつた右食物は大阪、東京、その他各刑務所とも殆ど同様に給與することになつてゐる一方東京市ヶ谷刑務所では囚徒達がこの

千載一遇 の御盛典に奉祝するため所内に奉祝アーチをしつらへ敎誨堂、監房等の入口にも國旗を掲揚して奉祝したいと申出たゝめ同所でも大いに賛同し早速全國刑務所長に對し囚徒の奉祝について周到な用意を備ふべき訓示を發した

全鮮の刑務所三日間休業

赤飯を振舞つて 聖壽萬歲を高唱

御大典に當たり全鮮刑務所では奉祝の誠意を表するため御即位禮の十日、十四、十六日の三日間全囚徒の休業をなさしめ特に十日は所長より大典に關する訓話をなし其の三唱の勅語を以て赤飯その他の饗應をなし午後三時には全員聖壽の萬歲を高唱して心から奉祝の誠意を表することになつてゐる

銀行會社の奉祝

▲第一銀行 御大典當日行員全部銀行三階ホールに參集淺川支店長より一場の訓示をなし午後三時一同聖壽萬歲を唱へ式後本店より分配せる祝酒料持寄りにて奉祝宴を開く

▲殖産銀行 同行内在鮮軍人分會と共に行員一同朝鮮神宮廣場に集り府主催の奉祝式に參列する

▲商業銀行 行員一同同行に集り會議室に於て午後三時萬歲を唱へて奉祝

▲山口銀行支店 前同様

▲三井物産支店 前同様

▲朝鮮郵船會社 社員全部會社に參集の上府主催の奉祝式に參列

▲朝鮮火災保險會社 社長以下社員一同會社に集り三階會議室にて午後三時萬歲を唱へ式後祝酒を酌んで無禮講を奉祝

▲京城電氣會社 武者專務以下全社員府主催の奉祝式に參列

▲朝鮮土地改良會社 當日午後三時中會社に集り祝盃を擧げ午後三時萬歲を三唱

▲朝鮮鐵道會社 當日社員一同會社に集り新山常務訓示をなし午後三時萬歲を三唱

▲三越 全店員謹んで休業、店頭には電氣應用のかゞり火を四ヶ所に焚き飾り窓には一、子供人形の假裝行列二、名士の書いた萬歲旗の前に京都の有名な人形師の謹製した萬歲人形を飾る一御大典記念製品を陳列し社員の代表十名府主催の朝鮮神宮前の奉祝式に參列する

ハーモニカ演奏會

來る十七日本社來青閣で

京城基督教青年會のハーモニカ吹奏者を以て組織されたタンゴハーモニカバンドは來る十七日午後七時半から本社來青閣でハーモニカの夕べを開催する事になつた、數年前中島樂器店を顧問したハーモニカも近來やゝすたれ氣味となり同演奏會等は催されたことはきはめて少かつたが今回同バンドをめぐる人々が行詰れるを打開し新途に力強き曙光を求めんとしてこの擧に出たものである。曲目も從來のあきたらぬものから脱し新曲に新鮮味を加へるはずである會費は三十錢で鍾路本樂器店その他で取扱つてゐる

道路工事中の掘り出し物

五六百年の物らしく 東大門署で保管

八日午前十一時頃府内東部池洞中央試驗所前において人夫が道路を工事中、地中六尺の處で一見陶器の花瓶を發見し、なほも掘り進めて行くと直徑六尺を有する巨大なる香爐の火鉢および陶器二個を發見した。右は土中に埋沒してゐたもので何時代であるか又どんな器物であるか年代は明かでないが陶器の如きにはいかにも古代の雅致がほどこされ少くも五、六百年を經たものであるらしく目下東大門署で保管中で專門家の鑑定を受ける事になつてゐる(寫眞は右器物)

奉祝の準備は出來た 問題は天氣ばかり

中旬は曇天が多い ◇—京城測候所の觀測—◇

奉祝の御大典もいよ〳〵明日に迫つた、府内各所に設けられた大小無數の奉祝塔、奉祝門等の設備もあり各町、各戸の屋飾も裝飾がほどこされ當日を待つばかりに準備された、たゞきづかはれるは天候である。數日來からくもりがちで小雨さへ見て居るが明十日から十八日までは如何と思はれてゐる、これについて京城測候所に聞くと十一月の中旬は氣候の變り目で同測候所設立以來の統計では全鮮に多少の曇雨あり空も拭ぐふが如き快晴は殆んどみる事が出來ず昨今の如き曇り狀態を持續してゐた、而し雨といつてもその量はきはめて少くそれも連日に亙つて降雨といつたものではなく奉祝氣分をそぐ様な事は全然ないと判をおしたが何といつても全國民あげてことほぐ御大典である、京都においては七日一寸ではあつたが霧雨あり關係者はそれにも怯げず赤子の誠情を披瀝した事實ありわれ等も又天候のいかんにかゝはらず奉祝は盛大に行はれるだらう

コドモ狂言

兒童聯盟で

府内童話界の重鎭として知られてゐる爲田良光氏の京城兒童聯盟では御大典の祝日たる日に全府内のコドモ達を喜ばすためかねて種々計畫中であつたがいよ〳〵決定し同聯盟員の出演になるコドモ狂言を行ふ事に決定し十二日は龍山で十三日は府廳の會議室で何れも午後七時半から一時間催す由

四日間に亙つて 妓生の歌舞

安國洞の舞臺で

京城府では御大典奉祝の催し物をなすべく安國洞に舞臺を建設したが、これは朝鮮側で種々な餘興を行ふ事となり、豫て考究中であつたが十二日午後一時から四時までは京城洋樂隊の演奏をなし、十三日は同時刻新女子劇團の舞踊をなし、十四日は漢城券番キーサンの歌舞、十五日は京城券、十六日は南券、十七日は朝鮮券の歌舞があることゝなつた

三木氏小品展

十二日から丁子屋で

洋畫家三木弘氏は滯歐中の作品で前回の展覽會に出品しなかつたものを主として小品約卅點を來る十二日から四日間南大門通り丁子屋で展覽する。

新作舞踊に大衆を呼ぶ

石井漠の一行が十四、五日に公演

深淵をおもはせる暗つ黒なビロードの緞帳、觀衆の心を一點をひきつけるドラの響き、

明暗交錯 した光りの中に躍る肉體の動き。それ等すべてこそなつかしくもたしきわれ等が石井漠一行の舞踊である、今や我舞踊界にその力づよさにおいて或はその質のやはらかさにおいて完全に一頭地を拔きナンバーワンとしての誇りと

輝きとを 世界の舞踊界に示してゐる石井漠と小浪が過去一ケ年における苦心の作をひつさげて三度我京城を訪れるのである。認められざる惱みをもつて大衆にうけ入れられなかつた、一昨々年の第一回、きはめて淋しき理解と涙ぐましき感激によつて公演の四日間を空前の盛況を以て終へた

本社主催 の第二回目。昨年へば感激強き事實であつた。しかして彼等一行は第三回目の今回を希望をもち、本社後援で十四、五兩日京城公會堂で開くのである半島が生んだ美しい世界的舞踊の進歩を見せて今や一行の明星となつてゐる。昨年渡歐をしたつて走つた九の庭球名選手張錫?も初めの郷土訪問である。

ピアノも 又きゝものである、ことに今回は會費一圓五十錢・一圓、學生五十錢といふ破格な料金によつて大衆を呼ばんとする、ファンの人氣がこゝに集まるのも又無理もない、なほ一行は今九日朝入城のはずである

ユモレスク 石井漠 石井榮子

改悛を認め懲役一年

高等法院で判決言渡

果して發作的の一擊で死んだ過失致死であるかそれとも傷害致死であるか——京城地方、覆審の兩法院において數度の公判を重ね

否認 し過失致死を主張し一審においては懲役二年の判決を受けた京畿道開城郡の某にかゝはる傷害致死事件は八日高等法院において小山裁判長主任、伊東、多田、宮本、增永四判事陪席の上

致死 事件は八日高等法院において改悛をみとめ原審より減刑されて懲役一年を判決言渡された

森家の騒動に 横槍の訴訟

八日京城地方法院で 訴へを棄却さる

二十七日京城府竝木町一五四番地鶴淺次郎は府内高等法院前辯護士を代理人として森辰男および森みめの兩名を相手取つて辰男は亡森勝次の子でなく自分の子だと森家の紛擾に奇怪な横槍を入れ親子關係存在確認、家督相續無效請求者の參加の訴へを京城地方法院に提起しさきだに紛擾を極めた森家騒動にまたく〳〵一波瀾を捲くに至つたが八日京城地方法院において加藤裁判長の下に原告鶴淺次郎の訴へは棄却の言渡しがあつた

人妻を冒した男

懲役二年

廿一のう若い男に暴行を加へた事件——始興郡北面本洞里五九番地ペンキ職某(二二)にかゝはる住居侵入强姦致傷事件は八日京城地方法院第四號法廷において裁判長係で開廷した、被告は夫の留守であるのを奇貨とし窓口より侵入し庖丁を突付け『大聲を發すると殺す』と脅迫。驚き室内に押し倒しその傍にあつた布團を以て同女の上半身を覆ひ目的を果した事實を認め檢事の求刑の下に懲役二年を求刑されて閉廷した、判決言渡は十五日である

橋の上から投げ落した男

醉拂ひの傷害致死事件 京城地方法院で公判

被告は七月十七日午前二時といふ深更、豫て關係してゐた或家の高齋先の更平分任(二二)が夫は外に獨り佗しく就寢してゐるのを泥醉の擧句から十五尺の橋上より投げた傷害致死事件——京城府某にかゝはる傷害致死事件が八日京城地方法院第四號法廷において開廷され十月一日午後六時頃被告は酒氣を帶び偶々水利組合幹部工事場の土手の上においてこれまた泥醉の勞働者に出會ひ口論から爭鬪となり十五尺の橋下に投げつけ遂に溺は翌二日午後二時死んでしまつた事實を認め檢事の下に懲役一年を求刑されて閉廷、判決言渡しは十五日である

怪死老婆は腦溢血

京城府西大門町二丁目某氏(六〇)の怪死事件については解剖の結果腦溢血で死亡した事實明かとなつた

二萬の生徒に

猩紅熱の豫防注射

京畿道衛生課では猩紅熱流行期を前にしていよ〳〵十九日から東大門、櫻井、日の出、南山、西大門、南大門、三坂、龍山、元町各小學校及第一、第二高等女學校の二萬人の生徒に豫防注射を行ふこととなつた毎日午後二時から四時まで注射は一週間毎に三回するのである

土木建築優良員表彰

商工新聞で

朝鮮商工新聞社の企てた土木建築界に從事する優良組員は過般來から各方面の推薦を基礎とし慎重なる調査が行はれてゐたが此程確定したるを表彰されることに確定來たる十日御大典當日朝鮮ホテル大廣間において土木建築關係官民參列の上で嚴かな表彰式を擧行する由

御大典記念ニレーベル包紙改正仕候 (十一月十日ヨリ)

泉正宗 Idzumi Masamune

京城 泉仙介 御影清酒醸造元

奉祝宴次第

十六日南山奉祝會における大饗宴祝賀式は既報の如く官民五千人餘を招待して盛んに擧行さるゝが、その奉祝宴次第左の如し

開始 零時五十分
會長挨拶 五分
妓生ダンス 十五分
筒ロイド松 曲技 二十五分
旭舞踊 十分
器樂手踊五色晒し 二十分
終了 午後二時
實業俱樂部國歌 三十分
球投げ

間島の大降雪

【龍井村八日發特電】間島各地は八日未明よりにわかに氣溫降下し本年に入つてよりはじめての大雪になつた

大每支局移轉

大阪每日新聞京城支局は昨七日長谷川町京城ビルデイング三階に移轉した

昌慶苑休苑

李王職では十一月十日御即位式當日は昌慶苑動、植物園を休苑する

東部隣保館を建てる

小林源六翁が建物を寄附

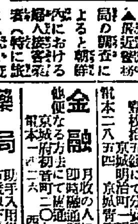
京城東部方面委員會では十一月五日午後七時より東部隣保館において例會を開き東部隣保館の件を附議したが、席上小林源六氏は同氏所有にかゝる煉瓦二階建十八坪を寄附する旨發表したので同會ではその好意を多とし、なほ外觀の件を議了午後八時散會した

劇と映畫

東亞俱樂部 (九日から)▲童話劇「花咲爺」全三卷▲時代劇「雲井龍雄」後篇十卷澤井龍之介、淺間昇子主演▲新活劇「大地の狼」全九卷マーガレットリビングストン嬢ラルフインス主演

浪花館 (十日から) さきに同館に出演して好評を博した三遊亭遊三一行で再び開演

神宮參拜 總數二九八人▲内地人二二一人▲朝鮮人七六人▲團體▲京城齋藤國三八人▲全北南原普通學校生徒三〇人▲前年總數五六九人



アナウンス

▲最近京城府の調査によると京城府内に於ける女中などを除くは▲内地人にあつては總數一千七百五十一名▲職工一千九百四十七名▲雇人五百三十名▲雇ひ女一千五百九十四名で合計五千八百十八名▲朝鮮人にあつては職工千六百四十名、雇人九百八名、雇ひ女二千百七十四名合計五千七百六十一名である

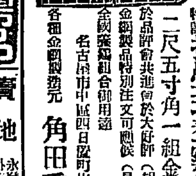
運命大鑑定
印度哲理に根據し世界的學才と高名を博す 天地眼師の
日限 自七日至十六日
毎日午前九時より午後八時まで 鑑定料普通一圓 特別三圓
場所 南大門上 笑福旅館内

一書進呈 無代進呈
内務省公認誰れにもできる
腎臓病療法
本書は專門大家が非獨り診斷と處方、食餌、全治實驗例等手をとつて教へる如くに書かれたものである本病に惱める方は直に東京小石川林町十ノ伯へ申込まれよ一千部無代進呈す 博文堂出版部

醫學博士 二宮充吉
產科 婦人科
二宮病院

現金に替へたい爲に
軍用毛布投賣處分
將校用 貳枚にて貳圓五拾錢(大判)
兵卒用 二枚にて金貳圓二拾錢
新品にして安毛布やキズ物古物にあらず
此の毛布は支那戰爭地に納品を見越し多數製品したる品なるが該作品の御死するや支那兵は山東に引上げ平和となり支那被服廠にては全く毛布の不用を來し日貨排斥は支那全土に日に〳〵高まり當元は多數の品の處分方に困り日支間に最も關係深き弊商會に處分方を依頼せられたるが餘り多數の爲に當低處分仕切ず止得ず内地、支那、朝鮮の一般使用の方に市價の半額にも足らぬ安價を以て減る定數を限り賣り始めました勿論極寒地向の品故防寒用寢具用としては最も理想的の品です品質本位の弊商會を安心の上御希望の方は御注文下さい代金引換を以て御送致します尚一品物に不向の節は返金致します
東京市神田元柳原町十 振替東京三八七三番 毛布問屋 日支被服商會

金牌受領 本椿香油
本舗 三宅

新案特許 折疊式養鶏伏籠

二尺五寸角一組金一圓八十錢
於品評會共進會於大阪師(相場表進呈)
金網製品特別注文可應候(見積無料)
全國養鶏組合御用達
名古屋市中區西日置町出先
各種金網製造元 角田秀一商店

地圖と軍需品 龍山練兵町 電話五〇 小林多七 朝鮮出張店

頭痛にノーシン

大島紬 販賣員募集 鹿兒島市 大寺工場

京日案内

犬 獨 二才牡黑毛立耳 昭和三年十一月八日以前全州にて見失ふ 發見者には相當の謝禮致すべく御通知を乞ふ

進呈 平素の御愛顧に酬ゆる爲め十日より十七日まで手札判複寫ブロマイド御寫眞を進呈致します 本町二 寫眞館

地籍 京城府内及び郡部 測量 明治町一丁目

金融 月收の人に限り即時融通 便利なる方法にて 西大門町二ノ三〇九 商店

藥局 京城本町三丁目

乳母 生後三ヶ月の幼兒に乳母 佐藤病院

下宿 六疊、四疊半 閑靜にして設備佳 南山町三ノ二一

特別案内

乳母 三十歲以下 内野病院

恩給 恩給 恩給 恩給 日本刀 毛糸 公債 黑燒 賣地

天帝一揆（6）

佐藤惣之助作　多田穀三畫

蜂の巣に石は投げられた

越代の命令によつて即刻大元村へ出張したのは、郡代の越智茂右衛門、中西十左衛門の二人と、代官三人、足輕組八四十五人の一隊であつた。

「しつ、しつ、道をあけろ、道をあけろ。」

代官も郡代も鞭をからして怒鳴り立つたが、三四千人の群衆は地から生へたもののやうに少しも動かず、いつもなら代官奉行といふと蜘蛛の子のやうにちるべきはずの者が、いすまる、いすまる、せんするは喧名に怒鳴して、押しあひへしあい、大地にぬかづいて鋤を振してゐるので、いかんとも難を

「殿に、殿に、香花が捧げるやうに。」

御城への圧迫なぞは、發狂しながら戰慄を感じてゐるので、勿論傾聽にもる文書入寒には、奉行代官の出張もたゞの気勢の態としか聞こえなかつた。

「うーん。不屆き至極の奴原だ」

あきれて腹を掘かれた越智茂右衛門は、鼓觀戰衆を路越え、猪のやうに身をもんで假屋の前へ跳り出た。

次いで中西十左衛門と二人の代官

立つべき余地もない。」

「下れ、下れ、道をあけろ。」

足輕仲間が二三十人、槍で突いて押し分けやらとしても、どうしても假屋へ近づくことは出来ない。

「いすまる、いすまる」。

「せんするは、せんするは」

群衆を突退けるはずの仲間が、魂はあぐみはてゝ群衆に聲を合はして踊み出す。といふのは仲間といへども他領の者ではなく、領主の苛政にかゝつて、多くは作り鍬の末町公に出たもので、あたりの難觀衆の熟断する有様を見ると、自然おのれの役柄なぞは忘れてしまつて、冊や味と一緒になつて喊名し踊り詰めるといふ奇觀を呈した。

「さあ、さあ押しあつてはいけない。御太鼓の前で猥踏があつてはならぬぞ。」

「さあ、一人く、御本鼓の前へく。」

か、辛くも身をもんで顫いた。

「股鞭があつてはならない、醜かにく。」

假屋は總立ちとなつて、郡代の前に立ふさがつた。

「何だ！天下の郡代が判らぬか」

「うーん。眼にもの見せてくれる」

「そー」十左衛門とならんだ茂右衛門が、鬱喉に昂激してやにはに祭壇に躍り上がり、かの本尊の裝具をつかむと見る間に裝具はばりばりくと引下ろされ、引裂かれ、遂く庄屋共の前に叩きつけられた。ギラくと輝いてゐた本尊は、忽ち三つ四つに裂けて彼の足にからまつた。

「そうれ、うぬ等が有難がる本尊のこれを見よ、何の利生があるか天罰があるか」

茂右衛門は引裂かれた本尊をもう一度ひろつて、群衆に向つて撒越して見せた。

「うわあ、うわあ…」

群衆の中から怒りと泣き叫ぶ聲が、疾風の如く起り、假屋は雲崩をうつてゆらぎ、祭壇の供物はとび、香花は見る間に倒れ、一種いふべからざる騒動とともに、ひいし、ひいしといふ女の聲、喧り喚き怒り狂ふ聲が、悪鬼のやうに突立つた二人の郡代を取圍むと見る間に丑六十人の一隊が楊千切木を突出し、小石はバラくと飛びはじめた。

「無禮な奴原、手向ひ致すか。」

茂右衛門と十左衛門はさすがに武士の沈着さで、ギラリと腰のものを拔きつれた。

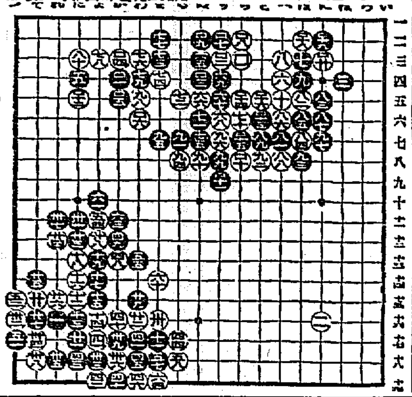
牛乳　陸軍御用達病院御用　荒井牧場　電話本局二〇〇一番　二三〇四番　場主　荒井助太郎

京城黄金町一丁目　佐々木胃腸病院　入院随意　電話本局二一三八・一七一三・一二七六

文房具（本局二七六）

圍碁新局（六）

中押　先　二先　番　川田　向井　一男子（四段）（五段）



新らしい出版物

▼婦人と家庭（十一月）山田わか子女史主筆、東京市四谷區南伊賀町四一共社　十錢

▲蒙疆時代（十月號）川上喜久子の多事の影、小林鳳三の神伐以上のコント島本總督府のおもひ、香住喜一の秋思、鷺留翼の北海道行等を含む。定價二十錢發行所京城府平洞二七ノ一寺本方蒙疆時代社

けふの新刊（七日）（總督局圖書課調）

▲邦文の部▲朝鮮（十一號）京畿道▲總督府▲道報（第一九二號）京畿道▲朝鮮（第九號）忠清南道財務部▲新羅（第二號）商業銀行▲新城律（第十號）京仁市務所▲京仁月報（第一〇號）共益會▲仁川商報（第一八二號）仁友會▲株式商報（第一二二大四號）京城市場▲釜山商報（第三〇〇號）共社▲月報（第四〇號）京城市場▲朝鮮內報（第一〇九號）京城交換所▲商報（第二五九六號）京城興信所▲所報（第八三號）釜山立石商店▲天來の新編會　新撰律社▲諺文ノ部▲漢北月報（第一八號）成鏡北道▲新聖美人　新撰書林▲通俗教講義錄　國民講習院▲西鮮運動　西鮮體育會

讀者らん

▲師範と北鮮の電報如何ん、又職業家の常識を配慮する者とい つた様なものがあるでせうか、あらば當局の發行所代金等御教示を乞ふ（好讀生）▲東京市外長崎町中央美術社にてその種の出版があります（係）▲七日の困つてゐる親爺さん同情に堪えませんさぞお困りでございませう私は色々と仕事をもつ身ではございますが他によき方もなくおこまりの際でございませば御要求の通りには參りませんけれど御助力申上げませう御住所おしら遊ばせ（同情生）▲セツター種牝（生後八ヶ月）一頭友人から預かつておりましたが同人の都合で御希望の方があつたら譲つてくれとの依頼ですから御望みの方は左記まで但し運搬とダウンとは御得さしてあります（龍山舊局ド橋本）▲龍山の夫婦者より早くより夜は十二時一時頃まで附近の深路をも考へず大聲を發して聞くにきかれぬ様な（フザケ）はヨシテ下さい私はとなりに居るものですから小さな聲で話して居るのでもきこえるのに大聲を出してあたりかまはずフザケるのは少しは考へ下さい。子供の勉強の邪魔にもなりますからね（小爺）▲醫大井先生は府內南米倉町一八〇、宇野老先生は府元町一の一二九、宇野清水兩先生は一寸分り兼ます（係）▲釜山中學出身の諸君の住所御存じの方は本紙まで御知らせ下さい（秋山）▲拙者は內地において判任官を六年九ヶ月間奉職して大正十二年二月十六日退官大正十三年三月五日鮮官に任官しましたが何等の恩給もつくでせうか恩給係の方に御伺ひ致します十二年の繼續の時は退官した者に新に起算するといふ事を聞きましたが如何でせうか（御願生）

喜樂館

東亞御大典記念興行 八日より臨時 日活會社超特作現代劇 小尾伊昭朗一撮影 獄川信夫 作品 文化 若き人々 悲劇 佐久間妙子 ……

赤陽に鞭打ちて 六卷　紅白旗風の如く一路へ 肚肚は何か勝ちか？ 敗くるかな？

日活會社超特級時代劇 原作監督 辻吉郎 佛生寺彌作 第二篇 清水次郎長 十卷

中央館

マキノ社 八日より 東西二大封切大典奉祝特別大興行 パラマウント映畫提供 アルゲントン氏監督作 婚禮屋 全八卷 グリフィス氏主演

河内山と直侍 全十三卷 マキノ勝見庸太郎 プロダクション 提供

大正館

昭和の女 八卷

丸橋忠彌 九卷

京龍館

斷魔閃刄 全七卷

二人の女 全八卷

東亞倶樂部

雲井龍雄 十卷

大海の狼 全九卷

浪花館

三遊亭遊三

横山エンタツ

清爽無比

優秀◎ミツワ石鹼は、作用が極めて緩和で洗つた後に、石鹼分を微塵も殘しませんから皮膚や、毛髮を損ふ樣な事無く、清潔にする許りか、好く養ひ整へて、しつとりさせます。しかも、水にも湯にも、ほどよく溶けて、決して溶け過ぎず、溶解性適度に、邦人の洗顔入浴用としては、理想的の洗料であります。

芳香の温雅しい

◎ミツワ石鹼

經濟的には

◇三倍以上も永保ちがして、途中で溶け崩れず。

◇お仕舞まで、完全に使へることでございます。

不斷の品質向上の爲日夜科學的研究に盡して居る技術家諸氏　理學博士 小平 聰氏　藥學士 河村正盛氏　工學士 三澤次郎氏　工學士 野中正夫氏

本舗　東京　◎丸見屋商店